夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里順生
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

憲法の定說を確立し 將來の學說紛爭一掃
樞密院の一部に新主張擡頭 軍部にも同意見多し

【東京特電十八日發】憲法學說については、政府はその後その發展を警戒してゐるが、この問題を契機に將來憲法上の紛爭を一掃する目的でこの際國家として憲法に關する定說を確立すべしといふ新しい主張が樞密院一部に起りつゝあることは大いに注目される、卽ちその主張の內容はこの際最も權威ある方法に依り憲法解釋上の統一を圖ることは今後政治思想上の紛糾を防ぐ意味から必要で、これがためには政府をして樞密院官制第六條第二項の規定する所に從ひ、憲法條章の疑義解釋に關する御諮詢奏請の手續を執らしめ、然る後樞府としては周到なる用意と、權威ある組織に依つて、その決定を爲すべきであるといふにあり、顧問中金子堅太郎伯の如き最も熱心にこれを主張しつゝある、然も軍部殊に陸軍部內にもこれと意見を同じうする者が相當に多く、近く何等かの形で表面化する形勢である、政府としては成るべく機關說による波紋の擴大を防止したい意嚮をもつてゐるから、この運動の成行は政府と樞密院並に軍部、更に右翼勢力の動向にからんで極めて重大視されてゐる

（註）樞密院官制（第六條）樞密院は左の事項に付諮詢を待つて會議を開き意見を上奏す（第二項）憲法の條項又は憲法に附屬する法律勅令に關する草案及疑義

貴州治安維持

【上海特電十八日發】目下貴州の貴陽に居る蔣介石氏は貴州省の治安維持に關し西南派との政治的妥協成立したので更に今後の共匪討伐に關する根本策につき協議中である

獨逸問責案採擇
聯盟特別理事會

ソ聯代表獨逸を痛擊
表決に丁抹代表のみ棄權

【ジュネーヴ十七日發國通】十七日聯盟特別理事會は十七日午前十一時異常の緊張裡にアラス、ラヴァール、サイモン、アロイジ、リトヴイノフ、マダリアガ、ベネツシユ、ベツク、ムンク、ブルース各代表の外アルゼンチン、チリー、メキシコ、ポルトガル各代表出席の下に開會され、佛國のドイツ問責決議案に關する討議が行はれたが、劈頭リトヴイノフ代表はドイツの再軍備を激越な口調でこき下ろし左の如く力說した

ドイツの再軍備は全く國際條約を無視した行爲である、軍備の不安に對する基礎觀念が防禦を目的とせず、他國の權利の侵害並に世界平和の破壞にある時、如何なる處置を講ずべきであらうか、確かに斯る行爲は特別の注意を必要とするものである

次いで濠洲始め最後まで贊否の態度を疑はれてゐたアルゼンチン、チリー、メキシコの南米三國も決議案贊成の態度を表明、表決の結果デンマークが棄權し、殘りの十三ケ國が贊成投票を行ひ結局滿場一致を以つて採擇された

制裁手段講究
專門委員會を任命

【ジュネーヴ十七日發國通】聯盟理事會は十七日午後五時（滿洲時間十八日午前零時）から秘密會を開き對獨決議案に基く將來の條約侵犯國に對する經濟的、財政的制裁手段を考究して之が成案を作成する專門委員會として左の十三ケ國を指名した

フランス、ソ聯、スペイン、イタリー、ポーランド、カナダ、英國、チリー、トルコ、ユーゴースラヴイア、ハンガリー、和蘭、ポルトガル

なほ同專門委員會は近々會合し五月二十日迄に理事會に報告書を提出する筈であるが、聯盟規定が殆ど空文に等しき折柄、委員會が如何なる名案を案出するかは頗る注目されてゐるが、何れにせよ右委員は近く聯盟より任命發表される筈である

ドイツ憤懣

【ベルリン十七日發國通】聯盟理事會が全會一致ドイツ糾彈決議を通過したとの報道は一般に憤懣を以て迎へられドイツとしては今やストレーザ會議の決定に基きローマ會議に參加する事は全然不可能事に屬するものと信ぜられるに至つた、而してドイツ政府は事態を重視し十七日夜次の如き見解を表明した

ドイツ政府が聯盟に復歸する見込は從來に比し一層薄くなつたストレーザ會議の結果に基く諸種の國際會議に對しドイツは一切出席を拒否する事とならう

適用範圍擴大不可
佛代表蘇聯の要求反對

【ジュネーヴ十七日發國通】十七日のドイツ問責決議案討議に際しソウエート代表リトヴイノフ外務人民委員長は右決議案適用範圍を擴大して世界の他の部分にも適用すべきことを要求したが、是は暗に極東を指すものとして列席代表の注目を惹いたが、サイモン外相は直に之に應酬して實行可能な範圍に止むべきことを提言、本決議案はドイツの再軍備問題を中心とするものであるから理事會は問題を實行可能な方策のみに限定し、折角のこれまでの努力を畫餠に歸せしめてはならないと述べ、ソウエート代表も納得して幕がついた（寫眞はリトヴイノフ氏）

沈默のドイツ總統
第二次の爆彈宣言か

【ベルリン十七日發國通】ヒットラー總統は聯盟理事會における討議を外にバヴアリアの山莊ベンヒテスガルテンに悠々自適の生活を續け無氣味な沈默を守つてゐるが、來る二十日は今をときめく總統四十八回の誕生に當るので、十九日はベルリンに歸還する豫定で、ベルリン歸還の上、第二次爆彈宣言を叩きつけるのではないかとの觀測が強い、ヒットラー總統がいかなる妙手を打つかは頗る注目を惹いてゐるが、消息通は大體次の觀測を下してゐる

一、ヒットラー總統は先づ聲明を發表し理事會の構成分子が紛爭の一方當事者たることを指摘し理事會は今回の事件に審判を下す資格がないことを强調する、

一、英佛伊三國政府が現在の態度を固執し、ドイツ國民の感情を緩和するため何等かの措置を講じない以上、ドイツ政府はストレーザ會議の決定に基づく一切の國際會議に參加を拒否する、從つてローマに開かれるダニューブ會議、次いで開かれる歐洲國際會議にも參加出來ない

一、ドイツ政府は人民投票を斷行國民が擧國一致、理事會の決議を否認し聯盟の機構に反對なること、ナチス政權に對しては絕對支持を與へることを全世界に表明する

課稅權撤廢論據
負擔の不公平を是正

【東京特電十八日發】谷參事官の報告によれば滿洲國側の營業稅課稅に關する準備は大體七月を以て完了するので、日本政府では明年度より課稅權を返還することに方針を內定してゐるが、實現の上は附屬地在住と附屬地外在住邦人の稅の均衡を得ることになるであらう、卽ち滿洲國在住邦人は一般に公費又は寄附の形式において營業に對する納稅をなしてゐるが、附屬地內では實質的な營業稅を納附せず、從つて邦人は負擔の輕い附屬地に集中する結果を來してゐるが、滿洲國にて課稅すればこの不公平を矯正し得べく日本政府において課稅權を撤廢せんとする論據も主としてこの點にある

中世文化の粹を御興深く御覽
二條離宮、金閣寺を御巡覽
滿洲國皇帝

【京都特電十八日發】滿洲國皇帝陛下にはいよいよ明朝奈良へ御進發を前に御滯洛最後の十八日は桃山後期の建築藝術の生んだ二條離宮並びに室町幕府の豪奢を遺した金閣寺を御巡覽、往昔の京都文化を

御興深く 偲ばせられた、この日皇帝陛下には午前十時都ホテルを御出門、沈宮內府大臣以下を隨へさせられて丸太町を西へ堀川通りを南へ同九分二條離宮に御到着、木下宮內省內匠頭の御先導で嘗て德川歷代將軍の對面所であつた大廣間に入らせられ、狩野探幽筆「八方睨みの獅子」の雄渾なる筆致にしばし御目を止めさせられて御歎賞、黑書院、白書院を御巡覽、入母屋造りの御殿內の唐草大金物等金色燦然たる結構、狩野探幽筆の杉戶、精緻な欄上の彫刻等を御覽、同十時四十五分離宮御發、丸太町から西へ千本通りを北に五十分金閣寺御着、特に唐門を開いてお待ち申上げた伊藤敬宗師の御案內で、老杉古松繞る鏡湖池中に寺影をうつす

繪のやう な實景にしばし御步をとゞめさせたまひ、やがて閣內に入らせられ運慶作の彌陀、觀音、勢至の三尊像を拜されたのち法水院に立たせられて鯉寄せを御興ふかく御覽、狩野正信筆になる天井の天人奏樂の圖など御熱心に御觀覽遊ばされて十一時二十五分御退出、都ホテルに御歸還遊ばされた

港橋に奉迎塔

滿洲國皇帝陛下御歸滿の日を控へ大連市では港橋（商船、取引所間）に壯麗な奉迎塔を築き市民の熱誠な奉迎の意を表する、この奉迎門は大さ二間角、高さ四丈一尺に及び十九日から着工する

歐米派の擡頭と英國の策謀
上派特派員 河村好雄

▼…日支關係好轉のかけ聲に氣を好くし大騷ぎで「親善ごつこ」に夢中になつてゐる間に、日本にとつては甚だ面白くない事態が徐々に醞釀されつゝあつた、金融統制、金融公債、對英借款の立役者として中國銀行董事長の椅子に就いた宋子文を中心とする歐米派の擡頭がそれである

▼…對英借款の見込みが附かぬため、財政的難局切拔けの應急策として發行されることになつた一億元の金融公債は、政治的には强行的銀行統制の端緖となり歐米派に勢力挽回の機を與へた、卽ち南京政府は右公債を中央銀行に二千萬元、中國銀行に二千五百萬元、交通銀行に千萬元を引受けしめ、これを政府所有株として各銀行の增資を行ひ、資本金の三分の二を所有することによつてこれを完全に政府の統制下に置き、强制的に中國銀行の改組を斷行し、その結果一回株主總會において宋子文氏を董事長に推しあげたのである

民間側大株主はこの天降り的暴壓に對し極力反對せんとしたが蔣介石氏は「C・C團」の領袖陳立夫氏を頻繁に上海に派遣し太口の預金引出し（三月三十日の株主總會直前僅か二日間に預金引出し額は四千七百萬元の巨額に達したといはれてゐる）をなす株主を脅迫する一方、民間側首腦者を脅迫して有無をいはせず政府の立案を承認せしめた

かくして宋氏を中國金融界の覇者たるの地位に乘出さしめた裏に、蔣介石氏の意思と力が働いてゐることは陳立夫氏の暗躍によつても明らかであるが、その蔣氏を動かしたものは主として最近二千萬磅借款を表看板に根強い策動を續けてゐるイギリスの壓力である

▼…嘗て宋子文氏が失腳した原因は棉麥借款であり、蔣氏よりの軍費調達を拒絕したゝめだともいはれてゐるが、財政部長辭任以來二、三年間も鳴かず飛ばずの雌伏を續けて來たのは、何よりも米國が支那援助の積極性（端的にいへば宋氏支持の意思）を持たなくなつたことが、元來親米家として活躍した彼にとつての致命的原因であつた、ところが最近日支關係好轉の聲に刺戟され英國の支那に對する關心が國際對支借款說等となつて漸次濃厚化するや彼は勢力挽回の機をそこに見出した、昨年末宋子文氏が滙豐銀行を通じて英國に借款を申込み、當時英國は日本の心證を害するを恐れて、これを拒絕したことは既に傳へられた所で、その後日支親善の掛聲に騷いでゐるを見て「日本與し易し」となし、最近大膽に英支間の步み寄りがなされるに至り、英國がその政策遂行の代辨者として宋子文を指摘したことはいふまでもない、兩者の結びつきはかゝる利害關係においてなされ、英國は對支借款を餌に蔣介石氏を釣り宋氏の返り咲きを實現せしめた

かくして英國の勢力を背景に支那金融界の支配權を掌握した宋子文氏は一驅の歐米派を率ゐて大飛躍を試みんとするものゝ如く、彼は過般蔣介石氏の發表した「國民經濟建設運動」を全國經濟委員會によつて指揮せんとし、同委員會の擴充案として現政府の建設委員會、實業部、交通部、鐵道部の四機關を併合し、更に財政部をも全經委員會の支配下におくことを蔣介石氏に建議したといはれ、又最近においては財政部長の孔祥熙氏とも結びつき新政權の樹立を目差して自家勢力の扶植に沒頭してゐる

而してこの趨勢が所謂親日派陣營に脅威を與へ、延いては汪、蔣ブロックに弛みを生ぜしめる可能性のあることはいふまでもない

▼…しかし最も注意すべきことは歐米派の擡頭によつて生ずる支那政局の推移ではなく、それによつて表現せられる英帝國主義の對支政策の動向である、英國が支那に對して抱く意圖は金融界の全幅的支配の確立であつて、二千萬磅借款の如きは單なる表看板に過ぎない、卽ち先づ國際對支共同借款案を提示して東洋の安定勢力たる日本の意向を打診した後、或る種の確信を得た英國は遂にその本性を露はして二千萬磅の單獨借款を持ちかけた、この借款の成否には勿論大なる疑問があるが、彼等にとつてはその成否は問題ではなく、この好餌によつて支那側の關心を英國に集中せしめ、その間に「より大きい仕事」を完成する畫策に外ならない、この野心の最初の眼目が支那の鐵道にあることは從來の政策からしても肯けるところであるが、更に最近においては英國の手は四川、雲南、貴州三省を中心とし、西南派の支配する兩廣方面にも延びつゝあると聞く

▼…要するに歐米派の擡頭とその背後に在る英國の對支政策は日本が對支關係好轉の氣配に安驕きを漫じてゐる間に成長したものであるといふことに最も深重な考慮を拂はなければならぬ、しかして日本が東亞の安定勢力を以つて自ら任ずるならば、宜しくこの失敗の教訓を汲み、今後少くとも對支問題に關する限り其「與し易き」國民性を淸算すべきである（寫眞は宋子文氏）

燃料國策樹立に民間の協力必要
吉田海軍々務局長談

滿洲視察のため海軍省軍務局長吉田善吾海軍中將は窪井衆道參與官及び後藤光太郎少佐と共に十八日入港はいかる丸で來連した、船中同中將は語る

今度は約二週間の豫定で滿洲の海軍關係を總括的に視察する、新京には駐滿海軍部、旅順には要港部、哈爾濱には防備隊等があるのでこれらの作業狀態を實地に見たいと思つてゐる、滿洲には三年前聯合艦隊に乘組み來訪したことがあるが、その頃とは隨分變つたことであらう、本議會で問題になつた燃料國策樹立問題は從來問題視されてゐたもので今更新しいことではない、これはたゞ軍部一個の事柄ではなく、廣く一般民間と協力すべきものだ、燃料に關しては石炭より現在では重油が重要視されつゝある狀態で、又代用燃料のことも考へられて來た、石炭液化問題は海軍においては既に研究濟みで今後は如何にしてこれを實地に適用し企業化するかが殘されてゐるのみである

一行はヤマトホテルに一泊旅順に向ひ奉天、撫順、新京、哈爾濱の各地を巡視して歸途は京圖線にて北鮮に出で裏日本經由歸任する（寫眞右吉田局長（左）窪井參與官（後方）後藤少佐）

滿鐵を訪問

十八日朝來連した海軍省吉田軍務局長は同日午前十時半滿鐵本社を訪問、山西、竹中、山崎、郡山、佐々木各理事と會見挨拶を述べた、なほ滿鐵は正午兩氏及び隨員を滿洲館に招待午餐會を催した

滿鐵在支機關巡視

滿支經濟關係の新狀勢に鑑み滿鐵ではさきに南北支那各地に駐在員を增置したが石本總務部長は此等滿鐵在支各機關を巡視のため二十日夜出發約一ケ月餘の豫定で支那各地を巡歷する、なほこれと同じくして內海東亞課長は二十一日出發天津北平を視察する

うすりい丸船客

（二十日大連入港豫定）滿洲國官吏高津彥次、同津田弘、正金銀行上田明雄、岸本商店高見喜四太、新田ベルト新田信好、日本樂器製造會社長川上嘉一、滿洲國官吏松浦進、岩崎滿、宮本增治、上田四郎、福永務、石原鯱三郎、東京ロール會社大谷利三郎、新京商業生六十六名、昭和製鋼所職工團七十七名

教職員辭令

關東州內中等學校敎員の辭令は十八日左の如く發表された

山形縣立鶴岡中學校敎諭 赤野健藏
任大連中學校敎諭（四級俸）
福岡縣立東筑中學校敎諭 香月祭造
同（五級俸）
福岡縣立嘉穗中學校敎諭 長谷川碩二
同（四級俸）
休職大阪府立豐中中學校敎諭 大澤俊樹
同（四級俸）
熊本縣立八代中學校敎諭 藤谷東四郎
同（四級俸）
兵庫縣立第一神戶中學校敎諭 陸軍步兵少尉正八位 弘直之
同（四級俸）
任關東州公立中學校敎諭（各通）
福岡縣小學校訓導 鶴岡剛
任關東小學校訓導（下藤小學校）
神明高等女學校敎諭 伊佐逸
陞敍從六位高等官五等
大連第二中學校敎諭 片山篤郎
任關東中學校敎諭（大連一中）
敍從七位高等官七等（七級俸）

人事

▲山西恒郎氏（滿鐵理事）病氣引籠中のところ十八日より出社
▲吉田善吾中將（海軍省軍務局長）十八日入港はいかる丸で來連
▲窪井義道氏（同參與官）同上
▲後藤光太郎少佐（同軍務局員）同上
▲佐藤正典氏（工學博士）同上歸連
▲山本拙郎氏（工學博士）同上來連
▲新妻浩氏（橫濱火災海上大連出張所長）同上
▲原田惣佐氏（原田組支配人）同上來連
▲樋口隆嗣氏（帝展推薦委員）同上
▲昭和製鋼新採用社員一行九十五名同上
▲セフイックメン氏（トルコ阿片專賣局長）十八日出帆はるぴん丸で東京へ
▲滿洲國新京地區保甲靑訓所生三十名 敎官乙藤一氏引率十八日午前七時二十分着列車にて來連
▲倉知鐵吉氏（貴族院議員日滿協會理事）十八日午前八時（五十分着）列車にて來連、ヤマトホテルへ
▲關根齋一氏（同協會主事）同上
▲三澤糾氏（哈爾濱學院長）同上
▲エフ・エム・ゴルブツオフ氏（大連駐在蘇聯領事）同上歸任
▲エムデン氏（蘇聯通商代表）同上來連
▲武部治右衞門氏（滿鐵商事部長）十八日午前八時四十分着にて歸連
▲今關靖夫少佐（士官學校附）十八日午前九時發あじあにて大石橋へ
▲前田利則氏（滿鮮坑木取締役）同上新京へ
▲張俊鎣氏（奉天中國銀行襄理）同上歸奉
▲高木小二郎氏（滿鐵計畫部審查役）同上新京へ
▲村岡元市氏（大田林業事務所長）同上赴奉
▲栗原重康氏（正金銀行新京支店長）十八日十二時はとにて新京へ歸任
▲松田進氏（滿鐵大石橋地方事務所長）同上歸任

蛇角

◇歐洲政局は再轉また三轉、聯盟諸國が非聯盟ドイツを、寄つて集つて袋叩きの場面となつた。
◇尤も脫退效力發生しないうちは袋叩きの權利があるさうな。
◇それにしても理事會の決議數がまたも十三票、制裁委員の數がまた十三ケ國とは。
◇凶數十三に憑かれた聯盟、後世獵奇作家のいゝ材料にならう。
◇自動車ギャング事件、捕へて見れば亂暴な男と、氣弱な男と、浸然渡滿者との合作だつた。
◇人騷がせはしたものゝ、まあ玩具式のギャング事件に過ぎない。

愛戀十字街 (44)
淺原六朗 橋本八百二繪

愛と破壞（七）

昇降機がきてゐないので、そのまゝ階段を降りだすと、有川は慌てふためいて、階段を明子よりさきに中途まで降りて行つて、くるつと向き直つて、兩手をひろげてしまつた。

「お孃さん、どうなさつたんです？それぢや僕が困ります」

「有川さん。御免下さい。わたし我儘かも知れませんけれど、その方に御目にかかるの厭なのです」

「それぢやお孃さん。御約束がちがやしませんか？」

「わたし母にはそのことをはつきり御斷りしたんですの。母がそれをあなたにお話しなかつたのですわ」

「どんなこと御話になつたのですか？」

「緣談のことは、有川さんの方にきつぱり御斷りして頂きたいと、母に申しましたの」

「どう云ふ理由からですか？」

「それは今こゝで一寸云へませんの」

「お孃さん、それでは少し單純すぎやしませんか？この緣談にはいろいろの意味も含まれてゐるのですよ。重大な。もちろんそれはお孃さんも御承知の上、御斷りするわけですね」

有川の顏からは、先刻の幇間的なものがすつかり除れて、むしろ險しい凄味があらはれてきてゐた。

「お孃さん、もう一度考へ直してみやうとは想ひませんか？」

「何度も考へ直した上のことですの」

「ぢや……」

と云つて、有川は自分の決斷をみせたが、しばらく躊躇するやうな氣配をみせたが、

「仕方がありません、凡てを破壞することにしませう。私の努力も水泡に歸したわけですが、やむを得ません。お孃さん、この破壞がどんな波紋を描くか、それはよく記憶して置いて頂きませうね」

有川はかう云ふと、冷淡に階段をあがつて行つてしまつた。

明子は足早に階段を降りきるとそのまゝ方向もきめずに鋪道を歩き出してゐた。

自分で自分がわからなかつた。何か胸がまだわくわくしてゐた。何か大きな仕事をしたあとのやうな疲勞が、重く體のなかにあつた。

前方に、橫に大きくひろがつてゐる建物がみえた。東京驛だ。何か目まひのやうなものを感じながら、東京驛にたどりつくと、そのまゝ婦人待合室に行つて、腰を降してしまつた。しばらく眼をつぶつてゐたが、頭のなかでは、無數に黑い雲が往來してゐて、それが渦卷いたり、亂れたりはしても、沈靜にまとまらうとはしなかつた。そして悲しみと、自分の思ひを斷行した喜びとが、こもごもに胸をついてゐた。

「靑柳さん」

明子は、救ひをもとめるやうな氣持で、彼の名前を呼んでみた。すると、五月の微風のやうなものが、彼女の胸を爽かにした。

彼女はすぐに立ちあがつて、電話ボックスに入ると、靑柳のアパートに電話をかけてみた。

春の罪・人の罪

抱妓を裸體にし折檻、負傷せしむ
無殘の置屋が營業停止

奴隷的な扱ひ方で抱へ妓を冷遇したり、當然抱へ主が支拂ふべき飯妓の座敷着を抱へ妓に支拂はせてゐた弱い者虐めが二人、十八日午後一時大連署に谷口保安係主任に呼び出されそれぞれ向ふ三日の營業停止處分に附された——抱へ妓を

虐遇 してゐたのは磐城町四六番地の置屋松の家事松岡センでこれまでも前後數回科料處分に附されたことがあつたが、去る十二日午後十一時頃抱へ妓小龍事武田ヨシ(一七)を何等理由なく寧ろ自分の惡營業方針を他の抱へ妓に氣づかれぬために一糸も纏はぬ裸體にして折檻し數ヶ所に負傷をさせたために保安係の取調べを受け、同時に傷害罪で告訴されてゐたものである、又抱へ妓の座敷着を自分が

支拂 はず飯妓自身に支拂はせてゐた抱へ主は美濃町六〇番地の置屋淡川席事志方チヨである

昭和製鋼へ行く職工團
けふ來連す

昭和製鋼所新規採用職工五十二名は家族を同伴し團長深野忠衞氏に引率されて十八日入港はいかる丸で來連、昭和製鋼所係員の出迎へを受け上陸した、一行は午後十時發の列車で任地鞍山に向ふ筈である

警世的論告の後に丸茂に『死刑』を求む
ダンスホールの生んだ暗黑面
判決は來る二十五日

奉天明星ホールのダンサー吉野美知子事金子滿惠(二五)と灼熱的戀を囁き人生の無軌道を突ッ走つた揚句金に窮し奉天浪速通七番地ラヂオ商門永三藏氏をピストルで射殺所持金四百五十圓を

强奪 した當時鐵路總局無電係丸茂保之(二七)にかゝる殺人强盜被告事件第二回公判は十八日午前九時關東地方法院一號法廷で中里裁判長、池內檢察官係りで開廷された

丸茂は前回と同樣、憔悴した身を紺縞紗の背廣服に包み編笠姿でシホシホと入廷する、裁判長は〃前回の審理に何か異議はないか〃と問へば〃何も申上げることはありません〃と例によつて消え入るやうな小聲で答へ直に立會池內檢察官の

論告 に移る

先づダンスホールが生み出す多くのスキヤンダルを引例して輕佻浮薄な近代社會風潮に對し峻烈な警告を與へ「被告も浮薄な社會風潮に踊つた一人で而も戀愛に身を持ち崩しこれが動機で强盜殺人の大罪を犯すに至つた點は寸毫も情狀酌量の餘地はない」

と警世的な論告あつて被告に對し死刑を求刑した瞬間丸茂の面貌に淋しい影がサッとかざしたが豫て覺悟をしてゐたものかすぐ落付きを取り戻し靜かに裁判長に向つて默禮し看守に引かれて退廷した、判決言渡しは來る二十五日

大仕掛の詐欺
〃北滿走破記〃を出版するとて
犯人新京で逮捕

【新京電話】北滿走破記を出版す一ると稱して各地を廻り日滿要人や北滿を廻り北滿走破記を書くから寄附を賴むと地方要人や商人から殆ど强制的に五圓乃至五十圓を騙取して去る十五日來京し中央部の日滿要人連をゆすらんとして居つたもので十八日午前二時頃市內富士町料理店富士屋に登樓したのが運の盡きで僅かに二圓三十錢也の飲食代が拂へずに無錢遊興の廉で日本橋派出所に連行取調べの結果前記罪狀が明白となつたもので、この詐欺漢に引掛かつた地方人の被害は意外に多く本人の記憶してゐる者のみでも百數十人一千餘圓に上つてゐる

善良な市民から殆ど强制的に合計二千圓餘を騙り取つて居た大詐欺師が新京署に逮捕されたが同署高等係では該行爲が出版法違反は勿論かゝる不德漢が存在する事は日滿親善にも大きな害毒を流すもの

であると嚴重に處罰する方針で峻烈な取調べを續けて居る此の不德漢は東京淺草生れ大連市常陸町四九自稱著述業臣陽事川口忠(四一)と稱し昨年四月大連を出發してから

廿列車延着

十八日午前八時大連着豫定の二十列車は熊岳附近にて機關車エアパイプ故障修理と八時四十分着急行待避のため約五十分延着を餘儀なくされた

春のウキクン
……(12)……
花に對す〃多情佛心〃

これはこれ、ぢいさんばあさんなら、モッタイなやと手を合はしたい樣な大佛樣のうつし世を御照覽遊ばすみ姿ではあるが——よく見ると、どうやらこの大佛、春のエスプリ櫻の魅力に一杯きこしめしたと見えて、頗る滿足げな御樣子だ、右手をかう擧げて、左手をサッと下した邊り、まさか交通整理でもあるまいしさては當時流行の櫻音頭かな…いやいや、佛心を付度しては勿體ない、バチがあたりますよと……誰です? 若い癖に悟りの聽い！それよりどうです〃多情佛心〃てなところは——〃いよう金的一兩〃とそれそれ大佛樣もおつしやつてるデス、エ……聞えます? 聞えたら手を擧げて——。（講家屯の骨佛）

星ヶ浦土中から有力な證據「蟇口」發見
自動車ギャングの二犯人着連
さつそく實地檢證

十七日午後四時四十分大石橋署員に逮捕された星ヶ浦自動車ギャング事件の殘り二人の犯人橋本義幸(二四)川崎德治(二三)の兩名は受取のため出張した沙河口署寺內刑事及大石橋署の岡本司法主任以下刑事二名に護送されて十八日午前零時五十五分大石橋驛發、同七時二十分沙河口署に到着、驛頭には沙河口署の司法係總動員で出迎へ

警戒 裡に本署に連行したが簡單な訊問の後直に同八時、留置中の佐藤正一並に被害者大タク運轉手齋藤幸義君(二一)の四人を伴ひ同署鵜木司法主任以下刑事一同實地檢證に赴いた、先づ星ヶ浦方面より檢證を始めたが、有力な證據品である被害者の蟇口は同海岸附近の土の中に埋めてその上に念入りに石を置いてあるのを發見しこれを押收、次に被害者の發許狀を搜査したが搜査時餘に亘るも發見されず同十一時半頃本署に引上げた、當時兇行は

深更 行はれたゝめ夜でないと犯人等は現場の記憶が浮ばないらしく同署では十八日夜再び實地檢證を行ふ豫定で午後は犯人三名の中（大體橋本が主犯と觀られてゐる）何れが主犯で何れが從犯であるかを中心にして取調べを開始する筈

自動車ギャングの二犯人（前方右より主犯橋本、共犯川崎、沙河口署寺內刑事）—今朝沙河口驛のホームにて

映樂館の經營新資本家へ
債權者の手から離れて
映畫界の注目をひく

市內西崗子映畫常設館映樂館は負債十餘萬圓のため經營いよいよ苦境に陷るに至つたので經營者長次郎吉民は上映權利其他の處分を行つたら〃興行界から引退を決意し過般來三田尻中野高助、北村臨北村りウ兩氏等に讓渡交涉中であつたが讓渡金三萬圓程度では三十餘名の債權者團が

承諾 せぬので已むなく長氏は同館と共に財產一切を債權者團の前に投げ出し自分は持病の神經痛のため大連醫院に入院するに至つた、債權者團では直ちに會議を開き善後處置を考究した結果、債權者團の手で映樂館を經營することゝなつたが、こゝ數日中の成績は一日二百圓前後の賣揚げでこれ以上の業績を擧げようとするには內部

改善 に少くとも一萬圓以上の新資金を要する事情にあり債權者團では稍持て餘しの態であつたところ突如奉天方面の資本家との間に家屋共に上映權利一切を二十萬圓で買收談が持ち上り家主たる藤崎氏も十五萬圓程度で家屋讓渡の意志あることを確め得たので債權者團はあと五萬圓を三十餘名で分配し問題の解消を圖らんとする氣が擡頭しこれが方針決定のため二十日債權者會議を開催することゝなり映畫界の注目を惹いてゐる

滿洲軍快勝
アイスホッケー試合

【京都十八日發國通】日滿交驩氷上競技滿洲國對同大京大選拔軍のアイスホッケー試合は十七日午後八時から京都スケート場に擧行八對二で滿洲側快勝、各ラウンド成績左の如くである

滿洲		選拔軍
三	一	〇
二	二	〇
三	〇	二

新京三人殺し犯人捕はる
養子と其叔父の二人

【新京電話】去る十五日新京城內北大街に發生した趙國賓以下三名の慘殺事件は四道街警察署を搜査本部に充て首都警察廳並に同廳刑事股總動員で犯人は被害者の親戚か或は緣故に依る犯行と目星をつけ嚴探中同家の近隣に居住する新籍師婁李氏(四七)と云ふ女の養子于來德(二七)が怪しいので裏宅に潛伏中の同人を逮捕嚴重取調べた結果十八日午前五時に至り漸く犯行の一部を自供したので直に驅りして共犯同人の叔父永春街居住雷自申(五〇)を逮捕、嚴多の證據品と犯行の際使用した拳銃も現れ當時被害者宅で竊取した現金約百元も裏宅の竈の灰の中から發見された、何ほ犯行は嘗て妻が被害者宅に出入する中に被害者が小金を持つて居る事を知悉して居つたためである

大連より長崎鹿兒島行
（毎十日目出帆）
〓九州への最短連絡航路〓

千歲丸
大連發　四月廿日午前十一時（九番バース內出帆）

		長崎	鹿兒島
長崎着		四月廿二日正午	
鹿兒島着		四月廿三日午前	
一等		三二圓	三八圓
三等甲		一五圓（ソファ附）	一八圓
三等乙		一四圓	一七圓
		一二圓	一五圓

近海郵船代理店
日本郵船大連出張所

静岡縣人家族會

大連靜岡縣人會では來る二十一日午前八時から沙河口水源池で家族會を開催（雨天の際は滿鐵社員俱樂部食堂）することとなつた、會費は大人五十錢、子供二十五錢で、希望者は二十日午前中に大連市岩代町八三島屋洋服店、同若狹町小林父七印刷所、同伊勢町六二滿蒙工業所（電本局四〇六七）沙河口市場スター商會に申込まれたいと

保甲靑訓生旅順へ

十八日午前七時二十分着列車で新京地區保甲靑年訓練所生三十名が同所敎官乙藤一氏等に引率され來連直に山縣通南方旅社に投宿した一行は新京地區治安維持會より長春、雙陽、農安、德惠、長嶺、九臺の各縣訓練終了者中より優秀者として各縣五名づゝ選拔されたもので將來地方靑年の指導的地位に活躍を期待されてゐる、訓練期間は本年一月二十一日以降三ヶ月の豫定なほ一行は十八日市中十九日旅順見學する

天氣豫報
（十八日）
西の風　晴後り曇
（十九日）

各地溫度（十八日）

	午前五時	午前十一時
大連	八	十四
旅順	六	十三
營口	一	十八
奉天	三	十五
新京	一	十九
哈爾濱	零下二	十二
新義州	零下四	十七

州內外兩選手權大會

南滿洲陸上競技協會では來る五月二十七日奉天國際運動場において滿州內外對抗陸上競技を擧行するが左記規定の下に大連、奉天兩地において同對抗戰の豫選會を兼ねた州內、州外兩選手權大會を行ふことゝなつた

州內選手權大會
▼期日　五月十九日午後一時
▼場所　大連運動場
▼種目　百米、二百米、四百米、八百米、五千米、四百米障碍、三千米障碍、高障碍、圓盤投、砲丸投、槍投、鐵鎚投、走巾跳、走高跳、棒高跳、三段跳
▼申込締切期日　五月十二日まで
▼申込場所　滿鐵本社地方部庶務課氣付南滿洲陸上競技協會

州外選手權大會
▼期日　五月十二日午後一時
▼場所　奉天國際運動場
▼種目　州內選手權と同樣（但し三千米障碍を除く）
▼申込締切期日　五月六日まで
▼申込場所　奉天國際運動場內奉天體育協會、奉天地方事務所社會係內大塚武男宛

滿洲美術界空前の豪華版
藝術の粹
文化の殿堂

日本洋畫壇の中心勢力をなす二科會の文化的藝術の全貌を招來し滿洲に於て未だ曾て見ざる一大美術展を開催する事となつた、作家は會員、會友、授賞者級の五十名を網羅し各力作嚴選の百二十點の名畫と彫刻努力作三十體を包容し量質共に空前の美術展覽會であり日滿文化の豪華として誇る春の我社の一大計畫である

◇講演會出場畫家　石井柏亭、藤田嗣治、田口省吾、栗原信、松本弘二五氏

二科展
四月廿四日—廿八日
第一會場：滿日講堂
第二會場：社員クラブ
主催　二科會　滿洲日報社
後援　滿鉄地方課

開催地　大連、奉天、新京
開催日　▽大連四月二十四日より二十八日まで▽奉天五月上旬▽新京五月中旬
入場料　一般三十錢、軍人學生二十錢、小人十錢

親鸞聖人

（186）

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

雲母月夜（十）

正義を踏んで立つ勇にはその人の背に佛身の加勢がある。

「南無つ」

と云つて性善房は武者ぶりついて行つた。

どこの女御かわからぬが、この惡人の餌にさせてはならぬ。今以て、惡業を行とし、京師を中心に近畿いつたいをあらし廻る淨土の賊天城の四郎の贄にさせてならうかと、相手の正體を見、被害者の傷々しい姿を見ると、彼の怒りはいやが上にも燃えて、

「南無つ」

組んで倒さんとすると、四郎も滿身を怒肉に膨らませて、

「うぬつ」

「南無つ」

「うぬつ」

死力と死力とをもつて、揉みあふうちに、佛神の助勢も、この魔物の惡運には利益も施す術なく見えて、

「あつ――」

と云つた途端に、性善坊の體は大地へめりこむやうに叩きつけられてゐた。

四郎はすぐ跳びかゝつて、馬乘りになつて、彼の體に股がり、短刀をぬいて、切つ先を擬しながら、

「ふだんから罵んでゐる西方淨土へ立たしてやる」

すでに刺されたものと性善坊が觀念した時である、彼方の大勢をたゞひとりの腕力で、蜘蛛の子のやうに蹴散らした太夫房覺明がふと振向いて、

「おのれつ」

投げたのは、彼が、賊の手下から奪つて賊を痛めつけてゐた金輪の鉄つた樫の棒であつた。

中たつたら四郎の頭蓋骨は粉になつてゐたらう、四郎は愕しハッと首を前へかゞめた、棒が、ぶうんと唸つて背なかを越してゆく、それと、性善房が足をあげて下から彼を刎ね返し、又、覺明が駈けて來て、四郎の肩をつよく蹴つたのと、その三つの行動が殆ど髮一すぢの差もない一瞬に行はれた。

「しまつたつ」

と云ふやうな意味のことばを何か大きく口から洩らしながら、四郎の體は、性善房の上を離れて、鞠の子のやうに轉がつたが、そこで刎ね起きたり、土を攫んだりするやうな尋常な人間ではなかつた。蹴轉かされると、その儘、自分の意地も加へて何處までもごろごろと轉がつて行つて、四、五間も先へ行つてから、ぴよいと突つ立ち、

「やいつ、鈍宴の弟子共」

と、此方を見て云ふのだつた。

「よくも、邪魔をしたな、忘れるなよ」

呪咀に滿ちた聲で、かう云ひ捨てると、まるで、印をむすんで姿を霧にする術者のやうに、影は、野末へ風の如く走つて行つた。

∞國を護る者日蓮∞

新興キネマが非常時日本に投げつける爆彈映畵として早川雪洲を主演に、市川朝太郎、市川紅梅、坂東壽之助、高津慶子、三田照子等特別出演の下に作製したオールトーキー、近く映樂館にて封切される（寫眞は雪洲の日蓮）

ろんげい

宗十郎　今夏來滿か　高助等と共に

羽左衛門の渡滿が決定して、滿洲國の興行界を活氣立たせてゐる折柄、今度は宗十郎、高助、田之助松蔦等、紀の國屋父子の渡滿說が持ち上つてゐる、時期は八月あたりで、羽左衛門と入れ代りに日本歌舞伎劇の滿洲進出が矢繼早に行はれる譯である、澤村家では語るさういふ話はありますが、八月と確定した譯ではありません、然し事情の許す限り何時かは行つて見たい考へはあります、今夏、幸四郎氏と朝鮮へ巡業する事はほゞ決つてゐますので、あすこから足を延ばす事になるか或ひは時を改めて出直すか、只今の處はハッキリとは極つてゐません

尾上榮五郎　新興に轉社し

「太閤記」に初出演

新興キネマ撮影所長白井信太郎氏の懇望により松竹下加茂より新興に轉社した尾上榮五郎のデビュー映畵は矢田挿雲原作の「太閤記」と決定、羽柴久吉に扮することになつたが、同映畵は新興キネマとして劃期的計畫で、十篇百卷のシリーズものとして製作するのでこれがため同社脚本部長竹井諒氏が東上原作者矢田挿雲氏と脚本打合せ中で歸洛次第配役その他の發表を見るが、監督は第一篇だけ右太プロで「晴れる木曾路」を撮り終へた築澤英輔氏を起用撮影せしむべく第一篇はサウンド版とし第二篇以後はオールトーキーにすることになつた

16ミリ　ニュース

●●「らくだ」を映畵化●●　松竹下加茂では浪曲映畵流行の折柄、落語映畵の製作を企畫し、主材選擇中のところ柳家小さんが得意とした「駱駝」を小笠原章次郎、坂東好太郎、志賀靖郎のトリオで映畵化すことになつたが、オールトーキーで井上金太郎が監督し、相當明朗篇を描き出すべく、小さんの舌から繰り綴けられた洒脫滑稽味をふんだんに盛り上げらくだの役は小笠原章次郎が演ることゝなつた

●●春日芳子銀幕へ轉向●●　新興東京撮影所では將來あるトーキー女優として竹久千惠子なき後の新宿ムーラン・ルージユ一座の花形と謳はれてゐた春日芳子を銀幕へデビウさせる事となり、早くも松崎新監督の第一回作品「國境の町」に先きに入社した明朗三人組、有馬是馬、大友壯之介、鳥橋弘一と共に出演して居る、本名山本忠子、ダンスに堪能なるは勿論、藝達者として定評ある彼女の演技こそは今後の銀幕を明朗に飾るものである

●●極東映畵の暗躍●●　八日東京において映畵界安定のため五社協定が成立その調印を見た折柄、最近着々業界に進出、甲陽に新撮影所を建設するなど大活躍をつゞけてゐる極東映畵社では逸散衆秘かに全プロ計畫を進め、そのため人員充實の必要を感じたので、同社理事伊勢寅三郎氏は、引拔費用五萬圓を携行して九日の燕で東上したがば一日幕まりかゝつた映畵界にまた一波瀾を捲き起すものと見られてゐる

滿洲日報

朝夕刊共十四頁

貴院の空氣を打診し硬化した政府の態度

此際政友會を除外しても審議會實現を急ぐ

【東京特電十八日發】政府は内閣審議會、同調査局の具體化について極力準備を急ぎつゝあるが同官制並にこれに伴ふ任用令改正は過般來法制局にて

整備 の結果、漸く成案を得たので大體十九日の閣議に上程することになつた、一方吉田書記官長は貴院の空氣を打診するため十八日午前岡部長景子、青木信光子、酒井忠正伯等の私邸を訪問したがその結果貴院の空氣は政友會の態度如何に拘らず

政府は所信に基き審議會を設置すべきは當然で、寧ろ政府が議會開會中に解散を斷行しなかつたことを遺憾としてゐるといふにあり、政府も政友會……

長與博士の御前講演

聖上御聽取

【東京十八日發國通】天皇陛下には十八日午後二時宮中鳳凰の間に出御我國細菌研究の權威長與東京帝大總長を召され御前講演あらせられ約一時間に亘り御聽取あらせられ侍從奉仕者にも陪聽を差し許された

審議會官制案内容

茶の湯と樂燒

皇帝陛下・半日の御淸遊

新緑の奈良へけふ御發向

都踊を見物

日蘭會商再開

基礎工作開始決定

外相・ハルト氏と會見

蘭印經濟相ハルト氏

ブ外交部顧問滿洲國を紹介

消極的になつた北支對日工作

北平特派員 風間阜

陸相學者招待

佛蘇協約近く調印

兩代表意見一致

三黨首訪問

政友會幹部會

ロカルノ協約を再確認の通告

英伊大使からドイツへ

英佛伊三國は危機打開に協力

英首相下院で報告

大田駐ソ大使モスクワへ向ふ

北海の軍備で獨ソと審議

英國政府の意向

聯盟攻撃

〃面を洗つて出直すべし〃

ドイツ新聞の

ドイツ國防軍の戰備未だ整はず

軍當局の洩した意向

ドミニカ共和國と外交關係成立

新興滿洲國との間に

有吉公使歸朝

廿日上海を出帆

大田大使哈市着

安東省に商圖

津田中將動靜

外交部所屬機關主任會議

大連新聞創刊滿十五周年

賀屋主計局長

社説　更に大田大使に望む

大田駐露大使は歸任の途、新京にて南全權大使、西尾參謀長其他日滿要人と會談した。外相より受け來れる對ソ外交方針遂行の爲めに、有益な參考資料を得た事と推測される。北鐵の接收も好成績にて終了し、滿ソ間の一大難問題が解消した。隨つて日ソ間の一大難問題も解消したわけだが、その他の難問題はまだ頗る多い。不可侵條約問題、境界問題、北樺太油田問題、漁業權問題などが數へられる。いづれも多年の問題であり、利害錯雜してゐるから、好調であるとは云ひながら、その解決は未だ容易でないことが思はれる。

◇

ソ聯政府の大體方針としては東方日滿とは困難な外交關係を發生しない事を主旨とするにあらうことは北鐵交渉の經過に見ても察せられる。併しながら、決然として北鐵讓渡を提言したその英斷振りから見れば、その外交が決して尋常一樣の退嬰でなく、確然たる國策を內に藏するものなるは推察するに難くはない。殊に彼國內部の複雜な事情あり、對歐洲關係の起伏がある。此間に於ける我對ソ外交は大田大使の識見手腕に待つものが多い。大使の奮動を望まざるを得ない。

太平洋と文化外交

國際文化振興會は南北アメリカへ文化使節の派遣を決した。先づ南米文化親善使節として、元ブラジル駐在公使堀口九萬一氏を五月中旬に、北米文化親善使節として振興會理事長樺山愛輔伯を六月下旬に、夫々派遣することに決した。何れも我國と南北アメリカ洲との文化的聯携を目的となし世界人類の幸福增進に資せんとするものである。又新敎育協會にては八月一日から東京帝國大學にて汎太平洋敎育會議を開くことになつた。これには太平洋を繞る各國の敎育家が參集する筈で、主として日本文化の宣揚を目的となす。

◇

國際外交が、その標題に於て政治と儀禮とを主となし、その內容に於て排擠と攻防とを主となし、その外形に於て型式と傳統とを主とする時代は既に過ぎんとする。而して經濟的實益の簡直なる協調が國際外交の主要務とならんとする傾向は既に顯著に發現されてゐる。その實例は今更列擧するまでもない。我外務省に於ても、目下此點に力を傾けてゐる。而して現在はその過渡期の混亂時代で各國均しく此の過渡的混亂に惱んでゐる實情にある。しかも更に一歩を進めた方面では國際間の文化的提携が考慮されてゐる事も亦見逃すべからざる現象である。國際外交の最も發達したのは歐洲であるが、その爲めにその弊に苦しむことも亦最も多い。太平洋方面は比較的にその傳統が少ない。新傾向の國際外交が此處に新に發達してよい筈である。それには必ずしも政府の機關はかりで國際外交を處理せねばならぬこともない。國際文化振興會や、新敎育會の活動は注目するに足る。

能樂宗家と歌舞伎名優

今夏能樂寶生流家元寶生重英氏並に脇寶生家元寶生新氏相携へて來滿演能する事になつた。更に歌舞伎劇の市村羽左衞門氏も來滿、大連六月十一日開演を初めとして新京、哈爾濱、奉天の各地にて開演する。いふまでもなく能樂と歌舞伎劇とは日本獨特の古典的藝術で、近來は歐米にもその藝術的價値が認識さるゝに至つた。而して上述の三氏は我國現代に於ける兩藝術を代表して餘りある大家である。斯くの如き大家の來滿は從來本人も當地人も均しく熱望して已まざる所であつたが、種々の困難があつて果さなかつた。今回漸くその機が熟するに至つたのも、滿洲國建設に因る我國力發揚の一產物である。而してこれやがて日本文化世界宣布の一端と見られる。決して能樂、歌舞伎劇愛好者を悅ばせるだけの問題ではない。

陸軍日本の豪華版 空と地上に展開

天長節當日 新京の觀兵式

【新京電話】陽光輝き楊柳の新芽萌ゆる來る二十九日天長節の佳日を卜し、國防の第一線にある新京在留民は官民擧つてこの佳き日を壽ぎ、聖壽萬歲を御祈り奉るが、この日關東軍にては建國以來最初の大觀兵式を擧行、陸軍日本の豪華版を新京メーンストリート中央通りに繰擴げ、同時に空には機翼を列ねて陸軍機の堂々たる空軍日本の空の圖繪を展開、空に地に祝福されたこの佳き日を心から御祝ひ申上げることゝなつた、この特筆すべき空と地の大觀兵式は午前九時より行はれ、地上部隊の觀兵式は去る一月八日擧行された陸軍始の觀兵式を更に大規模に行ひ、又空軍大分列式は去る三月十日陸軍記念日を祝つて行はれた分列式同樣堂々たる編成陣を張る豫定で既に準備は着々進められてゐる、なほ當日の諸兵指揮官は佐野警備司令官、參加部隊は新京駐屯各部隊並に關東軍飛行隊が當る筈である、蓋し當日は新京始まつて以來の盛觀を呈するものと思はれる

康德二年度豫算編成の方針

五月初旬查定開始

【新京十八日發國通】滿洲國康德二年度豫算は年度の改正により康德二年十二月末迄の六ヶ月分となるが既に各部の決定を見、主計處との內的折衝に入つた、而して主計處の查定方針は大體元年度方針の踏襲で各提出箇所より編成說明を聽取、查定上の技術的方針を決定、皇帝陛下御閱覽を俟つて五月初旬から查定並に豫算閣議が開始される

事業の年度內施行は後半期に活潑なるを例とするが、二年度豫算は半ケ年をもつて終るので、二年度に決定した事業費も三年度において又施行し得るやう伸縮性が附せらるゝものと見られる全般的數字から見ると矢張元年度同樣治安費（軍警費共）建設費が首位を示し、新規事業は割合に少なく行政內容の充實に力が注がれるものと見られ、又治外法權撤廢の準備費問題は國政の充實そのものが、いはゞ準備費と見られるから別に豫算面に現はれないが、法權撤廢に伴ふ善後費は未だ二年度豫算には編成されない

共產黨書記局 上海に移轉

組織的潛行運動計畫

【上海特電十八日發】昨年末から今年初めへかけての紅軍西遷により江西省瑞金にあつて「中國ソウエート臨時中央政府」及び「中國共產黨書記局」は四川省東南境の西陽に移されたと傳へられてゐたが、最近に至り該書記局は上海に移轉してゐることが判明した、而してその首腦部は

書記長　楊尙坤
組織部長　同
政治部長　同
宣傳部長　張聞天
職工部長　項英
白色區工作部長　吳商平
婦女部長　蔡暢
軍事部長　周思來
農民部長　王稼橋

等であるが、前書記長陳紹禹は江西ソウエート區の崩壞と共に、中國共產黨モスクワ駐在代表としてソ聯に派遣され、これに代り楊尙坤が第三インターの指令によつて前記三重職を兼任するに至つたものであるが、第三インターは一月以來の紅軍の頽勢に鑑み中央書記處に新テーゼを含む重大指令を發し、黨內に對立する各派勢力の强力統制を實行せしめると共に、勢力挽回の具體策として左の三項を指示したものといはれてゐる

一、都市における共產黨勢力の再建
一、白色區における政治工作の積極化
一、共產軍基本勢力の確保

なほ上海に移駐せる中央書記局では右三項の再建策を基礎として「軍事運動より政治運動へ！」のスローガンの下に組織的潛行運動を開始せんとし、先づ地方黨部代表を招集し中央書記局首腦及び第三インター駐華代表アドラーを中心として全國代表大會を開かんとしたが中國及び租界官憲の探知するところとなつて一時これを延期し、目下開催の機をねらつてゐると傳へられてゐる

歸還從業員の無檢查通關

ス總領事から要求

【哈爾濱特電十八日發】舊北鐵從業員の歸還列車は既に二回の輸送を了へ來る二十一日に第三回を出し續々歸還輸送が行はれるが滿洲國側は北鐵讓渡成立以來の兩國親善關係に鑑み滿洲里における稅關檢查は極めて好意的に行ひ極力國際問題を惹起せざるやう努めたに拘らずソ聯舊從業員等は協定文中の引揚荷物の自由輸送を無檢查と解釋し滿洲國稅關を無視した態度に出たのでその都度小競合を起したが滿洲國はなるべく事を穩便に處理せんと努力してゐた所十七日スラウツスキー總領事は江原哈爾濱稅關長に對し正式に抗議、無檢查通關を要求し問題は表面化した、滿洲國側では右抗議を一蹴すると同時に滿洲國の通關手續を執らなければ荷物の携行を許さないと[illegible]いてゐる

原田第三課長

【安東十八日發國通】內地出張中であつた關東軍第三課長原田大佐は十九日午後零時十五分着歸滿同日安東を視察し一泊の豫定である

南軍司令官

【吉林特電十八日發】吉林の第一夜を名古屋旅館に明した南關東軍司令官は十八日午前八時半より〇〇隊司令部の檢閱を始め各部隊に亘つて第一回の有意義なる檢閱を行つたが、同三時無事終了、旅館に歸還した、十九日午前八時四十分發列車にて歸京の豫定

日本警察の完備に驚歎

滿洲國警官一行

【大阪十八日發國通】過般日本の警察制度視察のため來阪せる安東チチハル警察廳長引率の滿洲國警察官一行は新大阪ホテルに投宿したが交々語つた

日本の警察制度が世界的に完備してゐることは既に聞いてゐたが、今回實際につき視察して益々其感を深くしました、滿洲國皇帝御訪日に際して警戒その他に關して遺憾なきは實に日本警察の完備せるを物語るもので、右は上下一致團結の國家觀念に立脚せる日本精神の發露であり又一面敎育の普及徹底の爲せる賜ものであると確信する、學良軍閥時代の警察は自己中心に立脚し國家觀念がなかつたから各種の弊害を生じたもので、滿洲國成立と共に此の弊は急進的に排除されたるも、日本警察の上下一致よく國家の爲め統制、獻身的努力を爲してゐる點は、今回の視察により特に痛感した點で、歸滿後においては微力ながら特にこの點に留意し今後益々日本警察の援助指導を願ひ、滿洲國警察の完備を期する決心である

不謹愼放送

八相　投書歡迎　五十行以內

◇滿洲國皇帝の御赴日に對して日本國民は國を擧げて御歡迎の熱意を表し奉り御旅情を御なぐさめ參らし居る事は日々の新聞報道にて明かであり、內地各放送局でも鄭重に皇帝の御動靜を放送し、皇帝にはこのラヂオ放送を御聽取遊ばされるとの事である、然るに十五日夜の全滿の放送は何んといふだらしないさを發揮したのであらう。

◇當日のプロによると「皇帝御歡迎近畿特輯の夕」として午後七時より八時三十分まで放送するとの事であつたのに、新京百キロ放送は全然別個のものを放送したのである、そこで直に放送局に電話すると突然變更して映畫物語を放送する事になつたといふ、その理由はと糺すと不明といふ返事。

◇奉迎特輯プロが僅か二十分間しか放送せず、七時三十分まで十分間待たした上、映畫物語を繼くなかれ一時間以上も放送し、終に午後八時三十分の東京のニユースもメチヤ／＼にしてしまつた、恰も亂暴な無軌道自動車がブレーキを切つて突ッ走つた樣な放送であつた事は誠に遺憾である。

◇奉迎番組である以上、發表通りに、それこそ東洋一と誇る百キロの偉力を發揮すべきではないか、不當な聽取料一ケ月金一圓の不平も、有意義な放[illegible]にやれば解消するであらうに。

◇餘りの不都合に今一度放送局に電話せるに、滿人が出て「不知道」の連發、そこで某所に問ひ合せば、電々會社の放送課といふものがあるから、そこへ交渉しろといふ話であつた、放送課といふものがどんな仕事をしてゐるか知らぬが、この不謹愼放送に對して責任ある回答が出來るなら伺ひたい。

◇最後に一言したいのは、この頃の新京百キロ放送は機械の故障か、技術の不良か、係員の怠慢かサツパリ聽こえない、ビユーバリ／＼まるでラヂオドラマの嵐の狀態の中でニユースや演藝を聽く、何とか改善出來ないものか、聽取料一圓也の價値は何處にあるといふのか反省してもらひたい。（新京一日系官吏）

關東局の工事費 新營百八十萬圓

大連の上水道は八ケ年繼續

關東局十年度の臨時部歲出に屬せる事業費中新營費は關東局官舍新營の四十六萬五千九百餘圓を主とし、その他

警察官署廳舍新營四四、九六〇圓、遞信官署局舍及官舍新營一二六、二四二圓、民政署廳舍新營五、四六八圓、學校々舍及官舍新營二一、四二〇圓、刑務所廳舍及官舍二七、〇三〇圓、農事試驗場廳舍七、〇〇〇圓、專賣局廳舍二〇、〇〇〇圓、警察專用電話架設及改築一八、〇〇〇圓、各所新營一五、一六二圓

この工事費合計七十六萬一千餘圓で前年度に比し四十七萬一千餘圓を增加してゐるので、大體新京の官舍新營費が增加計上されたことになる、而して新營費合計は八十三萬餘圓で工事施行に關する人件費事務費は左の如くなつてゐる

人件費四九、九〇四圓（技師一人、屬二人、技手十人、囑託員二人、雇員十二人、傭人十二人）事務費一四、六八四圓（廳費三、一〇五圓、旅費一一、三三七圓、被服費七二圓、雜費五、一八〇圓）

☆　☆

又右新營以外において繼續事業に屬せる十年度支出は左の三項である

大連沙河口警察署廳舍新營費九萬圓、大連工業學校新營費十二萬圓、大連上水第五期擴張費七十萬圓

沙河口警察署は十一年度に亘る二箇年繼續で十八萬圓を兩分支出し大連工業學校は合計七十萬圓を十年度以降全學年の整備する十四年度迄五箇年繼續とし廳舍及び官舍を新營す又大連上水道第五期擴張は十七年度迄の八箇年繼續とし總額五百六十萬圓であるが工事費は四百九十八萬五千餘圓で六十一萬四千八百餘圓は工事施行の俸給事務費となつてゐる內容左の如し

工事費區分　水源設備百廿三萬五千圓、土壤試驗二萬三千圓、暗渠所四十三萬五千圓、送水管導水管敷設百卅七萬六千圓、配水管敷設七萬五千百八十五圓、非常時水源設備二十五萬圓、器具機械十四萬圓、諸建物四萬五千圓、運搬諸費十四萬六千圓、調整池築造十二萬圓、淨水設備九十五萬圓、配水池築造十九萬圓

俸給事務費　奏任俸給三七、四四〇圓、判任俸給二二六、七二〇圓、雇員傭人給一〇二、九二二圓（以上人件費）廳費二一、三九〇圓、修繕費一一、九六四圓、旅費一六、六二七圓、被服費一、一五二圓、雜費六、六〇〇圓（以上事務費）監督諸費二十萬圓

右の總額中十年度支出額七十萬圓の內工事費六十一萬五千餘圓で他は人件費事務費であるが內容左の如し

工事費　水源設備十九萬六千七百八十圓、土壤試驗三千圓、暗渠所十萬圓、送水管、導水管二十萬圓、非常時設備五萬圓、器具機械三萬圓、諸建物一萬五千六百圓、運搬諸費二萬圓

人件費　奏任俸給四、六八〇圓（技師一人）判任俸給二七、〇九〇圓（屬二人、技手十二人）雇員諸給一〇、二〇〇圓（雇員十人）傭人給七、四六〇圓（傭十八、給仕、小使、暖房夫各一人職工二人）

事務費　廳費二、八七五圓、修繕費一、七八三圓、旅費三、六〇〇圓、被服費一四四圓、雜費一、七八八圓、外に監督諸費二萬五千圓

右上水擴張用地は九年度に於て七十萬圓を支出し買收濟となつてゐる、又前年度迄計上された第三期第二次擴張及び第四期擴張費は完成決濟されたため今年度より右の新計畫に着手することとなつたものである

☆　☆

次に新營に屬する飛行場整備費九萬八千餘圓であるが內容は明かにされてゐない、以上新營に屬するものは全體で百八十三萬九千餘圓の十年度支出となるので關東局としてはかなりの大工事であるが、從來の如く悉く直營とし請負に附するものはないけれども部分的には土建業者及び材料商へ註文を發することゝなり既に個々準備を整へ着工を急いでゐる

一海務懇談會一

濱田旅順要港部司令官は十七日午後七時から大連ヤマトホテルにおいて海務協會海軍協會の役員及び在鄕海軍將校等數十名を招待して懇談會を開いたが席上濱田司令官は

世界が方に太平洋時代に移つたこと、國運の發展と海軍の充實とは密接不可分の關係にあること、我國は須らく國防の完成によつて世界に雄飛すべき必然の境地に置かれてあること

等を數十分にわたつて力說し之に對し山崎滿鐵理事の謝辭あり一同海事に關する懇談を重ねて九時散會した（寫眞は會場の光景）

支那、英領緬甸の國境調查委員會

英支間に組織決定

【南京十八日發國通】英支兩國間多年の懸案たる雲南省及び英領緬甸國境問題について外交部は過般英公使カドガン氏の來京を機として協議を進めた結果、解決辦法として國境共同調查委員會を組織するに意見一致し、去る九日同委員會の組織權限に關する一切の交換文書に兩者調印を了し、十七日午後五時發表した、同委員會は五名より成り英支各二名の委員と、國際聯盟より招聘する中立委員一名合計五名から構成され、中立委員が英支各委員の意見分立する場合決定權を行使するものである

蘇聯通商代表 エムヂン氏來連

北鐵讓渡代價の一部として充てられた日滿兩國物資購買委員として東上する筈の蘇聯通商代表エムヂン氏は十八日哈爾濱より日本の駐在領事ゴルブツオフ氏と共に來連在連領事館に入つた

土國阿片局長渡日

トルコ阿片專賣局長セフイックメン氏は阿片輸出に關し滿洲國阿片專賣公署、日本側要路と交渉のため新京に滯在中のところ十八日出帆はるびん丸で東京へ向つた、船中語る

年四千萬圓の生產額を有するトルコ阿片は滿洲阿片に比し良質のものですが、單價が高いのでどうも話が早く進捗しませんでしたが、大體に於て私は滿足な結果を收めたと信してゐます、なほ決定的なことはこれから東京に行つて決める筈です、それが終つてからフイリツピン、蘭領印度視察に向ひ二ヶ月後又當地に來る豫定です【寫眞はセ局長】

山本博士來滿

工學博士山本拙郎氏は滿洲電業公司の社宅建築顧問として十八日入港のばいかる丸で來任した

今年中に三百萬圓乃至四百萬圓の經費で社宅を造るといふので招かれて來たのだが、何分十日に話があつて十四日に出發して來たので建築に對する抱負もプランも持つてゐないが、今月か來月の上旬には全體の計畫を立てねばならぬと思つてゐる、併し電業の技術部で大體の計畫は出來てゐる筈だしその指導を受けて色々と考へるつもりだ

北鮮港灣計畫 今の處充分

倉知氏視察談

貴族院議員日滿協會理事倉知鐵吉同協會主事關根齋一兩氏は同協會の經營する哈爾濱學院長として去る十日新に赴任した三澤糾氏と共に滿鐵その他各方面に挨拶のため十八日午前八時（五十分延着）着列車で來連ヤマトホテルに投宿したが倉知氏は

協會の代表として三澤新學院長の紹介のために出て來た、尤も同氏と哈爾濱で一緒になる前、雄基、羅津、淸津の所謂北鮮三港を見て來たが、自分としては現在の第一期計畫で充分だと考へる

と語つた

日本に商務官

濠洲諮問委員會

【東京十七日發國通】十七日在シドニー村井總領事より外務省着電によれば、濠洲聯邦政府東洋貿易諮問委員會は日濠貿易進展を企圖して日本に對し商務官駐剳を決議したが、商務官の駐剳は昨春レーサム外相の來訪當時に原則的に決定した事實であるから來る五月の濠洲聯邦議會の決定を待つて日本に新商務官を派遣常設すべき件を正式に決定するものと見られてゐる

滿洲事情放送

滿洲國皇帝陛下御訪日特別放送中二十一日の日滿全土に對する放送は長岡關東局總長講演の筈であつたが都合により變更、同日午前十一時五十分より午後零時二十分まで「滿洲の安寧」と題し民政部總務司長淸水良策氏が講演放送することとなつた

安東の植樹節

【安東十八日發國通】來る廿一日は全滿一齊に植樹節として「綠化運動」が行はれるが、安東省は省設置以來初めての事とて新省制記念をも兼ねて頗る盛大に行ふ事となり準備中で、當日は日滿官民數百名を招待、元寶山に朝鮮松、唐松を中心に約三千本を植樹する筈

海軍辭令（十八日附）

攝津特務艦長海軍大佐　小林　三良
吳鎭守府附被仰付
佐多特務艦長海軍大佐　水崎正次郎
補攝津特務艦長
橫須賀鎭守府附海軍大佐　一瀨　信一
補佐多特務艦長

陸軍辭令（十八日附）

〇〇隊附步兵少佐　幸田　藏六
旅順中學校服務を命ず
旅順中學校服務　砲兵少佐　松尾　彪雄
補深山重砲兵聯隊大隊長

カフエーと旅館へ
"優秀船"が"轉向"
ハルビンの名物が一つ殖ゑる
奇觀！水上カフエー
松花江の減水異譚

【哈爾濱】松花江の旅客船は精一杯使用しても四五隻は餘るのに本年は解氷後の減水で陸揚げしたまゝ動きがとれない、大型船が五十五隻もある、それに川幅が狹くなり細く曲線を描いてゐるので假令無理をして水に浮べても航行が出來なからうと言ふので之等の失業した

優秀船 をどう使ふかゞ問題となつてゐる

航業聯合局は船主の共同會計になつてゐるから船を使用しなくても分け前は船主に支拂はねばならぬ。輸送力減少で未曾有の減收だらうと見られてゐる際優秀船がゴロ〳〵遊んでゐたのでは困るから何かに使はうと言ふことになり

あれでもないこれでもないと頭を集めて協議した結果が、旅館とカフエーを開業しようと言ふことになつた、然し市中の旅館側か苦情が出ても困るので下流方面を物色した結果取り敢ず佳木斯に一、二隻立派なのを送つて旅館を開業する、こゝなら市中の旅館と言つても日本旅館一軒で收容力も少ないこの夏には同地視察客も多からうと云ふので斷然開業に決した、哈爾濱は

視察客 殺到で旅館が不足するだらう、水上ホテルもよいがこの方は暫く形勢を見ることにして取り敢ず水上カフエーを開店しハルビン名物の一つにしようと云ふことになつた、名づけて納涼船

鐵橋附近にずらりと二、三隻浮べ夜は滿艦飾をほどこし全美を盡したサロンは高級食堂にルーフはジヤズバンドを置いてダンスホールに當てると云ふ具合之でやうやく失業船の救濟策は出來上つたが哈爾濱對岸支流に經營した儘、水がひいて人の交通もない原に置きつ放しになつた旅客船は少し位の增水では當分引き出す

見込み も立たぬので之許りはどうすることも出來ない、貸別莊にしようとの意見もあるが今の處尚未定

遼陽運動會 五月十九日に

【遼陽】遼陽市民運動會は既報の如く十五日午後一時から地方事務所會議室に於て關係者會合協議の結果大體左の如く決定したと

▲日時は五月十九日午前九時▲場所白塔公園グラウンド▲參加團體白軍（地方事務所聯合及建設局家族）黃軍（警察）綠軍（保線、保安、製鋼所派出所）赤軍（驛）紫軍（市中及軍犬）▲經費四百圓內百五十圓市中負擔、二百五十圓滿鐵關係負擔▲係部署、賞品、審判、競技、接待、設備、警備、選手監督、記錄係等各軍より選出

北鐵ソ聯舊從業員の轉籍希望者は千名
三百名に第一回の許可

【哈爾濱】北鐵接收後におけるソ聯舊從業員の歸趨問題は各方面の注視の的となり、これ迄も全部本國歸還するとか或ひは大部分不歸國とかの種々の浮說が喧傳されてゐたが、十五日迄に判明したソ聯舊從業員の滿洲國轉籍希望者は一千名に達し、相當數のソ聯人が滿洲國內に彼等の安住地を求めようとしてゐることが明らかとなつたエミグラント事務局ではこの中半數即ち五百名の身許調査を終り、その一件書類を哈爾濱警察廳に送附して來たので警察廳では近く五百名の中三百名に對し第一回の許可を與へることゝなつた

なほ滿洲國轉籍を希望して手續中のソ聯從業員に對しては條約に規定せる居住期間を超えた場合にもその居住を默認する方針である

エミグラント 五千名救はる
哈爾濱鐵路局で採用

【哈爾濱】哈爾濱鐵路局では北滿廣軌線の下級從業員としてさきに二百十四名の白系ロシア人を採用したが、四月下旬ころ二百六十一名のエミグラントを再び採用することに決定した

即ち連結方として百名、これ等は廣軌線の全線に配置される、殘り百六十一名は哈爾濱工廠に採用されるもので

この中六名は高級技術者二名および普通事務員三名、殘りは全部職工としてである、尙引續き身許確實な白系ロシア人を採用し五月下旬までには約一千二百名の大量採用が行はれる筈で、その家族を合すれば約五千名に近いエミグラントが永い失業と貧困のドン底から浮び上ることが可能となるわけだ

談天談心
溝から花街へ
滿洲自動車運輸會社取締役 志和俊陽氏

◆…ことし奉天在住マル三十年になるが、振り返つて見ると奉天もいろ〳〵と變つて來て居る、軍政署の一員だつた私がいつの間にか石炭屋になり濟まし黃バスの重役を勤めて居る次第だ、奉天そのものは私の身分の變つたより一層多く變つてゐる

◆…絃歌さんざめく柳町に今は松鶴と名づくる料理屋があるが、あすこはその頃溝泥で手のつけられぬところ、そこに二、三本あはれに枝を伸べた柳があつた、若い私は測量師といふのでそこへ圖板を持ち込んで三角條規を當てたものだ、何はともあれ町名が要るといふわけで、まづは「柳町」とつけた、十間房といふのも私の命名だ、今の「いろは」のあるところが居留民會で私はそれから平常そこに頑張つて居た

◆…その頃の東三省總督が趙爾巽、これが交代して張作霖となる清國政府は前例によりアグレマンを荻原總領事に求めて來た、一体露政時代の滿洲は總督更迭に際しロシア官憲のアグレマンを取る習であつた、日本に讓渡が行はれた結果一層恐縮した支那は作霖の就任につき時を移さず日本總領事館に伺ひを立てたのである、ところがわが外交當局は「それは純然たる支那內政に屬すること、他國日本の干涉すべき限りに非ず」と謝絕してしまつたのだ、日本與し易しの感情が支那側を占領したのはこの時だ、侮日、抗日、排日の兆は果然この日から起る

◆…幣原を殺せ、殺して粉にして飲んでも飽き足らぬ、誰がいふともなくこんな不穩な言辭が滿洲在留民の間を流れた、それが凝集して氷華を咲かせたのが昭和四年の[illegible]事件なるものであつたのだ

私はかういふことを三十年も見つづけて來てゐるので、昭和六年の事變勃發には、それッと目を拖して立ち上りはしたもの、來るものが來たぞとの平靜な或るものが腹の底に殘つてゐるのを感ぜずに居られなかつたのである

◆…柳町の柳は溝泥と共に埋立てられて今はれつきとした花街となり、それを培養する新市街は五萬の邦人を擁して西へずうッと伸びて行き、事變を挾んで暗影明彩の色別鮮かに區切られ、侮日の話も今は昔の物語でしかないやうだが、それにしても晴れがましき顏をするには少し早過ぎはせぬだらうか、私はさういふ疑ひを持つてゐる

瓜子兒

大火で全滅した柳河の災民へ古着を送つたところその古着が以前彼等の着てゐた衣類よりずッと立派なので柳河民衆の服裝がお蔭ですッかりモダーン化し就中面白いのは日本の古着を着て得々としてゐる者が少くないこと

◇

撫順南大街の王善亭といふ小金持ちは啞の娘の緣談がないので悲觀してゐるところへ炭礦の一坑夫が是非にといふ申込みで嫁ることに話を決めたその晚熟睡中の娘が突然寢言のやうに「文盲の坑夫なんか眞ッ平結婚は絕對自由だわ」とはつきり云つたので吃驚して娘をゆり起すとまたもと通りの啞でそれから一言も云へませんでした

◇

奉天市政公署では市內の不良學校整理に鋭い眼を向けてゐるが小西邊門の達生女醫產科學校が卒業證書を賣つた事實が發見され奉天教育界大騷ぎ

◇

支那の國立山東大學では貧乏な學生の學費を助けるため學生勞働法を制定

◇

上海市立民衆教育館主催の市民紙鳶あげ大會はたいへんな盛況で豫選に合格した三十三種だけをあげたが今年の珍種は「世界大同」「同志一心」などの字紙鳶が素晴らしいものだつたさうでそして紙鳶の王樣といはれる有名な張雪翩翁が長髯を春風になびかせながら自ら審判の役に當つた

千金寨市街地の移轉
宮澤庶務課長談

【撫順】千金寨市街地移轉問題に關し滿鐵本社重役會議に報告のため、久保炭礦長と共に出連中であつた宮澤庶務課長は十六日歸任同問題につき左の如く語る

永らく懸案となつてゐた千金寨市街地移轉問題も、炭礦側提示の緩和料によつて圓滿解決、滿鐵本社における重役會議の結果炭礦より申請の緩和料四百六千圓も正式承認を得たので、こゝに全く同問題も解決するに至りいよ〳〵近く移轉を開始することになつたが、同移轉による炭礦側の總支出は全額約四百五十萬圓でその約百九十萬圓は現在まで既に支出して居り、今後の問題としては移轉地上下水道並に運搬道路建設等で、これが完全に終了するのは約三ケ年後の豫定である、低利資金問題も現在のところ未解決ではあるが、結局いくらか出資を要することであらうと思ふ、移轉後の千金寨市街地は將來オイルセール原石の貯藏地として使用する豫定である

北陵の春
すみれが匂ひ アベックは朗か

【奉天】北陵には春が一足先に訪れて菫が匂ひ綠草が萌しい傳說を秘めて咲いてゐる

—〃オロアケテル時、ウツシチヤ、イヤ〃

ピン・トグラスをのぞく彼の松は若綠に冴えて空はあく迄澄み切つてゐる、松林に風をさへぎられた北陵は杏も咲き初め、野にはヴイオレットの紫が春のウキンクを投げて日一日と春色濃くなつて行く

—だがアベックの春は、萠顏には青春音頭が躍動してる樣だ えそめた草の樣に朗かだ

〃イイカイ、コチラ、ミテ

北滿に於ける匪賊 農民との不可分性
……再檢討を要する社會機構……

【佳木斯】日滿軍の再三の討匪及び治安工作班の活動に依つて北滿の治安は漸次確立されてゐるが、日本軍隊の駐屯しない特殊地域にあつては尙地方民が近傍に蟠踞する匪賊と密接不離な連絡を保ち

滿洲國 の政治工作を妨げてゐる、殊に北鐵東部線珠河縣下の如きは今尙匪賊の跳梁甚だしく下層民と合流して富農を襲つて金品を強奪し列車轉覆を企てゝゐる事變直後における如き兵匪又は職業的匪賊は漸次少くなつたが父祖傳來の土地を失つた貧農が大部分を占めてゐる、從つて住民の通匪はこれら地方において最も甚だしく滿洲國の政治工作上重大な關心事となつてゐる、今珠河縣における調査を基礎として農民の流離並びに匪賊狀況を一べツして見やう

◆

滿洲國の成立は從來軍閥及び所謂土豪劣紳の

無慈悲 なる搾取の對照となつてゐた地方民を解放し之等蒙昧なる地方民に新興文化を注入し王道の恩惠に浴せしめたが、その反面において飽くことなき官僚地主階級の搾取を合法化しブルジヨア機構を一層強化させた結果を生じてゐる

小作人は收穫の六十パーセント乃至八十パーセントを小作料として奪はれ貧農中農階級は生活を最後まできりつめて辛うじてその土地に踏み止まるか或は住み慣れた土地を捨てゝ流浪するの止むなきに至つてゐる、彼等は滿人の通有性たる以夷制夷の策を講ずる餘地を失ひ全く孤立無援の

狀態に 陷り流離して匪賊の群に投ずるもの續出する現狀である

◆

今珠河縣下に於て滿洲事變前後に於ける農民の耕作狀況を示せば

	事變前	事變後
荒地	一六〇,〇〇〇	二六〇,〇〇〇垧
熟地	一八〇,〇〇〇	一一〇,〇〇〇垧
農家	一五,〇〇〇	五,〇〇〇戸
自作農	一,五〇〇	五〇〇戸
地主	一五,〇〇〇	一,〇〇〇戸
小作人	一二,〇〇〇	二,五〇〇戸

もとよりこは限られたる地域であり且過渡的現象に過ぎないが、生產組織の見缺に依つて貧農が土地を放棄し匪賊の群に續々投じつゝある實狀は輕視すべからざるものがあらう

まして農民の匪賊化及び住民の通匪を單に警備上の缺陷又は指導官の無能に歸せしめ職業的自衛團の設置に依つて補足せんとする如きは姑息の手段にすぎない

◆

之等匪賊化した貧農は必然的に共產主義的傾向を有し共匪と連絡して地方の富農を襲ひ列車を襲擊するのが常である、昭和八年四月より昨年八月に至る約

一年半 に之等匪賊による東部線の鐵道被害を示せば左の通り

▲昭和八年四月四日葦沙河、一面坡間、同四月一一日大平嶺、馬橋河間、同四月一三日葦沙河蘆莫賀、瓦洛夫間、同四月二〇日牙不力西方一四一公里、同五月一二日ヤブロニ、ツカシヨフ間、同五月一三日橫道河子、山市間、同五月二三日同、同五月二六日葦沙河蘆莫賀、瓦洛夫間、同七月二一日高嶺子、石頭河子間、同九月一四日橫道河子、高嶺子間、同一〇月二三日高嶺子、石頭河子間

▲昭和九年一月一七日橫道河子、東方四キロ、同一月二〇日莫賀互洛夫東方一キロ、同三月一〇日六站、七站間、同三月一二日一面坡東方、同四月一七日橫道河子、東方四キロ、同四月一八日穆稜、大馬溝間、同四月一九日橫道河子、山市間、同五月六日葦沙河、沙馬花拉、同五月二六日下城子附近、同五月三一日牙不力北方十二支里、同六月一七日橫道河子、山市間、同六月二三日葦沙河、牙不洛尼、同七月五日帽兒山、小九站、同七月六日山市西方、同七月一三日密蜂山附近、同七月五日橫道河子高嶺子

◆

特殊の 地域にあつては今尙匪賊橫行して部落の掠奪、列車襲擊等盛んに行はれ、ある地方では住民は匪賊の蹂躙を恐れて食糧衣服を給し匪賊側から材木及薪炭の供給を受け變則的に治安を維持してゐた所もあつた、斯の如き現象を單に放縱なる民族的心理なりとするは當らない、農村に於ける生產、經濟、社會組織の不完備が主要なる原因と見ざるを得ない

北滿に於ける貧農の匪賊化を說明する原因としてその外に最近の二大水災を擧げねばならぬ、昭和七年及び同九年における北滿の

大水害 は一般農家の農作物を悉く流失し罹災者は飢餓に瀕して親戚知己を賴つて一時避難し或は全く離農し綠林の生活に身を投じたものが極めて多い

今珠河縣下における昭和九年八月の水災狀況を示せば

一、浸水七〇、八八七畝、損害約五〇、四四三元、內水田二二、三二九畝、耕地一一、一五八畝その他三七、四〇〇畝

二、人畜被害死傷六四、家畜二九四、內死亡五、負傷三七、避難者五九八、家畜死一二九、傷二六五、損害約八、六九〇元

三、家屋倒壞流失三六、損害一五八六〇元、內倒壞三一、流失五その他道路、橋梁、堤防の流失電柱の損傷等同縣下の損害總額約十萬元とされてゐる

かくして北滿の貧農は社會的組織の缺陷と天災とに原因して續々匪賊の群に投じこの虛に乘じて中共黨其他共產分子が煽動しその指導によつて反滿反日の

政治的 反抗となり治安を攪亂しつゝある

かくして北滿における匪賊と地方民とは全く不可分離の狀態にあるから之を分離し住民の通匪を防止するは最も急務であるがこれが爲めには地方における社會、經濟上の機構を改革し地方階級の飽くなき搾取を制限し一方職業的匪賊に對しては徹底的に討伐し假令彼等が歸順するとも武器を完全に回收すべきである、況して從來の如く一旦歸順した匪賊に再び武器を與へて職業的自衛團とするは最も危險な手段である、之と同時に政府當局が徒らに恩惠的或は小策的王道主義を廢して經濟的機構の改革と云ふ根本政策にさかのぼつて高所大局から政治工作の建直しを斷行すべきであらう

小說 儒林外史（十五）
原作 吳敬梓　翻譯 瀨沼三郎　挿畫 河野久

「俺がまだ豚殺しでもやると思つてゐやアがるのか。憚り乍ら俺にや、こんな賢い婿殿がついてゐるのだ。これでもまだ、後の半生が信賴出來ねえのか。俺は不斷、口癖のやうに言うてるだらう。俺の賢い婿は才學高く、容貌も好く、城內の張家や周家の金持ちの旦那方だつて俺の婿の風采にや及びもつかねえと……。お主達にものが分つて堪るものか、まア氣を惡くせずに聽けよ、俺はこれでも人を見る眼をもつた男だ。先年俺の娘が三十歲つまでも嫁にもゆかずにゐたときだつて、小金のある處からも嫁に吳れつて話がなかつたでもねえが、俺は考へたさ、そんな處にやりや娘も氣樂にや違ひねえが、先が知れてゐると。で、矢張り先生の處に嫁がせただ。今日になつてお主達も合點がいつたんべエ」

牛殺しの胡は好い機嫌になつて氣焰をあげ、カラ〳〵と大笑した近所の者達もどつと笑ひ崩れた。范進は顏も洗ひ了り、外科醫の處から熱い茶を一杯貰ひそれを飮んで一同と家に引返した。范進を先頭に牛殺しの胡、それから近所の者達が續いた。范進の着物は尻の邊がくちやくちやに皺がより、そこゝからボロが下つては地に引摺るので、その度に牛殺しの胡は腰をかゞめて直してやらねばならなかつた。家に着くと牛殺しの胡は

「老先生のお歸り」

と高らかに叫んだ。迎ひに出た老母は氣狂の癒つた無事なわが子を見て大喜びに喜んだ。

「親知の衆は」

と近所の者に訊くと、老母は

「胡の親父さんが贈つて吳れた幾千文の金を祝儀にやつて返した」

と語つた。

范進は改めて老母に見え、義父に三拜した。牛殺しの胡は面喰つてそれを遮り

「あれつばかりの端錢ぢや、まだお主の祝物にや足りねえだ」

と言葉を足した。范進は近所の者達にも一々頭を下げてお禮を述べた。

一同がやつと落着いて腰を下した處へ、下男風の男が赤い名札を持つて現れ

「張家の大旦那樣が范先生にお目にかゝりに參られました」

と案內を乞ふた。その時、轎が[illegible]口に下ろされた。牛殺しの胡はふためきながら娘の部屋に隱れ顏を出さうともしなかつた。居合せた近所の衆も散り去つた。范進が出迎へに出たとき張鄕紳は轎から下りて入つて來た紗帽を戴き、とき色の着物を着、黃色の帶を腰に締し、厚底の靴を穿いてゐた、彼も舉人の出で一度知縣を勤めたこともあり、靜齋といふ雅號をもつてゐた。范進に案內されて部屋に入り、互に一揖して椅子に着き、初對面の挨拶が交された。

「先生とは同じ桑梓に在りながらお近づきの機を失つてゐました」

と張靜齋が先づ述べた。

「晚生は久しく老先生の御高名を承はりながら無緣のためにお目にもかゝらず過ごして來ました」

と范進がそれに答へた

「適、本年の舉人名簿を拜見し、先生の師が高陽縣の湯公であることを知りました。湯公は小生の祖父の門弟で、私と貴殿とは緣深い間柄なことが分つた次第です」

「晚生の及第は僥倖で慙愧に堪へません。たゞ老先生の門下續きとは承はり欣喜の至りです」

張靜齋は目を擧げてあたりを見廻してから

「先生は眞に淸貧でゐらつしやる」

と述べ、供の者の携へて來た一封の包を取寄せ

「小生まことに敬服に堪へません、今度の御祝ひの印にもと此處に銀五十兩を携へて參りました。どうぞこれをお納めおき下さい。このお住居もお住ひ難いでせう。それに將來、官につかれ、大官達との往來が繁くなれば何かにつけて御不便でせう。幸ひ小生の持家で東門の大通りに空家が一軒ございます。餘り廣い家でもありませんが綺麗です。それをお贈り致しますから、直ぐにもお引移り下されては如何でせう。今後はまた種々と御敎示を賜りたうございます」

范進は再三固辭した。張靜齋は急込み加減で

「貴殿と私とは師の系統を引いた謂はゞ骨肉の間柄ではありませんか、辭退なさるとは餘りに他人行儀でせう」

と重ねて勸められたので范進も銀子の包を納め厚く謝禮した。それから暫く座談し鄭重な挨拶を交して別れた。

本年の臺灣バナナ輸入 二十四、五萬籠か 既に七千三百籠を入荷

臺灣バナナの最近四ヶ年間の平均產額は二億六千三百萬斤生產價格五百二十萬圓におよびその移出總額は一千百萬圓に達し、米、砂糖に次ぐ重要物產となつてゐる、これが販賣方法に關しては總督府でも深甚な注意を拂ひ生產者の共同出荷を根本方針として同業組合を組織し、同聯合會をしてこれを統制せしめ、販賣方面は從來內地は臺灣青果、滿洲は高雄青果、臺灣青果の兩者をしてこれに當らしめてゐたが、本年度より臺灣青果が一手で內地同樣販賣の委託を受け既存の機關を買收すると共に、奉天では直營による販賣方法をとる等本格的に全滿の販路擴張に乘出した結果、その成行きは注目されてゐる、而して昨年度三月十日以降七月末迄の滿洲へのバナナの輸入數量は約十五萬九千籠百三十萬圓に上つてゐるが本年度は一月以降四月十七日迄すでに約七千三百籠七萬九千圓に達し、最終需要期の七月末迄には二十四、五萬籠を突破するものと豫想されてゐる

大連は買氣强く 昨年より好績 奉天は荷傷で安値

バナナ輸入は愈々本格的になり十七日は高雄物を久し振りに輸入、臺中物も三百四十五個の大量を入荷したが、果實薄と當市は二十五日に滿人の祭を控へてゐる關係から買氣强く屏東物十圓を高値に平均七圓四十三錢と前市より幾分落ちたがなほ昨年に比較し好成績を示した、奉天市場は十五日三百三十個を輸入し平均七圓十五錢、大連は八圓弱の所で奉天の相場は大連を下廻つた、これは中繼して鐵道輸送中荷傷を生じたものと見られてゐる

直送第二船 高雄を出帆

臺灣バナナの出廻期に面し大阪商船の受命航路第二船たる大華丸はこれが直送第二船として三千籠を積載去る十六日高雄出帆二十二日大連入港の豫定である、なほ例年の同バナナ積取の青果船は今月末より配船される筈

炭業統制委員會は 年一回位開く 歸連の武部滿鐵商事部長談

十六日新京で開かれた滿洲炭業統制委員會第一回會議に滿鐵側委員山西理事の代理で出席した武部商事部長は十八日歸連したが語る

會議の內容は發表すべきものはすべて關東軍で發表することになつてゐるから一切話すことは出來ぬ、十六日の會議で滿鐵と滿炭の出炭販賣數量協定が成立したことは十七日軍で發表した通りであるが、會議前に幹事間に充分の打合せが出來てゐたので會議では案の說明程度で別に議論も出なかつた、今後も軍司令部第三課、滿洲國實業部、滿鐵、滿炭の四幹事間で必要な打合せを爲し委員會は特別な問題の起らぬ限り年一回位開くだけらしい

中銀發行高

【新京電話】康德二年四月七日より十三日に至る中銀發行週報左の如し

項目	金額
貨幣發行額	[illegible]
紙幣	[illegible]
準備	[illegible]
保證	[illegible]
鎳幣	[illegible]

瀋陽縣の植林計畫

【奉天電話】造林政策の遂行によつて縣財政の歲入增加と一面縣民の愛林精神の涵養を企圖し林產十五ケ年計畫を樹てゝ第二年目を迎へた瀋陽縣公署では、昨年春朝鮮より瀋撫縣境に移植した苗木十五萬本の成育狀態が不良であるので飽く迄既定の計畫を遂行するためこの程これが補充として朝鮮及び大石橋より栗、松、楡樹等の苗木四十萬本を購入、第二區上耳房外五ケ所の黃土、黑砂土地帶を選び總面積一千五百五十畝に移植する一方、移植後の發育不良の原因が主として苗木運搬のために約半ケ月の日子を要すること、及び之に伴ふ氣候の相異に因ることを考慮しこの障害を避けるため別に經費二千圓を投じて同じ第二區に三年後每年七十萬本乃至八十萬本の苗木を自給自足出來るやう苗圃を設けた、右の計畫が順調に進む時は十五年後每年一萬本の伐採が豫定され之が供給市場は日に膨脹する大奉天を控へてゐることゝてこの造林計畫は地利の前からも最も當を得た財政計畫でもあると一般にその成果が期待されてゐる

原產國表記條令 支那愈よ實施を決定

【上海十八日發國通】支那側情報に依れば國民政府實業部は財政部と協力して外國品の輸入を減少するため原產國表記條令を近く實施する事に決定し、その使用文字を何如にするかにつき目下各方面で研究を進めて居ると云ふ事であるが、愈々之れが實現した曉は諸外國殊に日本の對支貿易は頗る重大なる影響を及ぼすので注目されて居る

壺蘆島・大連間の 輸出入貨物に特殊規定 內水航行汽船に適用

【錦州支局發】遼西熱河における吞吐港として君臨した壺蘆島港は滿洲國の稅關分關設置と共に大連との定期航路が拓け今日の隆盛を見るに至つたが港灣の施設まだ充分ならず沖積その他に幾多の不便あり、鐵路總局では背後地の產業回復と相俟つて漸次完成主義を採り、今年は取り敢ず約五十萬圓を投じ二千噸乃至三千噸の船をピタリと橫付け出來るやう棧橋を延長する事になつたが、なほ一面には內水航行汽船により輸送さるゝ貨物は寄港地たる大連にて輸出入手續のため一時悉く陸揚げせねばならぬ手數あり、其の間多大な時間と失費を招き當業者に與ふる不便尠くないので、錦州領事館では夙てこれが緩和の方法につき滿洲國財政部に折衝中であつたが、今回財政部でもその趣旨を諒とし直に大連稅關に命じ貨物の種類および性質に應じ取締上支障なき範圍において成るべく船內檢査のまゝ檢査を行ひ、貨物輸送上の不便を緩和する事になつた、これが爲め壺蘆島に出入する內水航行汽船およびその貨物の輸出入手續は特殊取扱として左の條件の下に之れを特許する事となつたので、從來の不便が除去されるのみならず遼西、熱河貿易に更に一段の拍車を加へる事とならう

一、本件內水航行汽船は凡て大連稅關の登錄を經て內水航行免狀の發給を受け、且つ往復航共大連に寄港し積載貨物の輸出入手續を爲さしむること

二、左に揭ぐる貨物に對しては船內に於て檢査を受けしむることを得ること、但し壺蘆島積出の貨物にして大連に陸揚するもの及び大連より船積し壺蘆島に仕向くる貨物を除く

(イ)輸出貨物

(ロ)輸入貨物にして稅關において船內檢査差支なしと認めたるもの

三、本內水航行汽船に依り輸送する貨物に對しては船會社をして左の各號の手續を爲さしむること

(1)輸入手續

(イ)當該船舶壺蘆島に航行する爲め大連に寄港したるときは其の積載せる壺蘆島揚貨物に對し「壺蘆島揚貨物明細書」三通及び該貨物に對する輸入申告書を大連稅關に提出せしむること

(ロ)貨物の輸入手續を了したる時は前號の明細書二通に輸入手續濟の旨大連稅關の裏書を受け放行單と共に之れを壺蘆島稅關分關に提出せしむること

(ハ)前號の明細書面貨物壺蘆島に陸揚したる時は該明細書に陸揚濟の旨壺蘆島稅關分關の裏書を受け之れを大連稅關に提出せしむること

(ニ)當該船舶大連寄航の際同地より船積する貨物に付ては前各號に準じ手續きを爲さしむること、但し貨物明細書には外國仕出貨物と大連仕出貨物とを區別記載せしむること

(2)輸出手續

(イ)當該船舶壺蘆島より輸出すべき貨物を船積せんとする時は「壺蘆島船積貨物明細書」三通を壺蘆島稅關分關に提出し當該稅關分關官吏の檢査を經てその認可を受けしむること

(ロ)貨物の船積を了したる時は前號の明細書二通に船積濟の旨當該稅關分關の裏書を受け之れを大連稅關に提出せしむること

(ハ)前號の明細書面貨物大連に於て輸出手續を了したる時は該明細書の一通に輸出手續濟の旨大連稅關の裏書を受け之れを壺蘆島稅關分關に提出せしむること

(ニ)壺蘆島より船積する大連仕向の移出貨物に付ては前各號に準じ手續を爲さしむること

四、船內には秤量に必要なる衡器を備へしむること

五、船內に於て檢査を受けんとする貨物は申告件別に區分積付を爲し檢査に際し現品と書類との對照に便なる樣爲し置くこと

六、稅關に於て貨物又は船艙に封鎖を施したるときは船長をして其の封鎖の安全を保つ爲め充分の注意をなさしむること

【備考】

一、本件船舶及貨物に對しては內水汽船航行規則等を適用せらるべきこと勿論なるも前記通牒に定められたる事項にして右の內水航行規則等に定むる事項と重複するもの例へば積荷目錄、船積許可證又はクリーアランス・レコード等は之を省略すること

二、本件特許は船會社責任者より前記通牒の趣旨により必要の條項を列記したる願書を差出さしめ特許狀を交附して之れを爲すこと

對支貿易協力 米視察團意嚮を明にせず

【東京十八日發國通】米國極東視察團は十九日神戶出帆支那市場視察の途につく事となつたが一行と數次に亘る我通商關係當局及び實業家との懇談會においては日米通商關係の調整について可成り突込んだ意見の交換が行はれたが、兩者の最も注目してゐた支那市場に對する米國資本及び米國商品進出問題については何等の諒解も成立せず要領を得ずに終つた樣である即ち一行は支那市場における事業としては航空、鐵道等の開發、商品賣込みとしては自動車、航空機、船舶、電氣機械、綿製品等の對支輸出に關する調査を主たる目的としてをり、左の中日本商品と競爭になるものあり、また米國の支那市場に對する積極的の進出が將來の日支經濟關係に影響ある爲め、我方としては例へば綿製品の如き米國綿布が直接支那市場に輸出されて、我對支輸出を脅かす事になれば勢ひ我方の米綿輸入も減少し日米通商關係にも惡影響を生ずる恐れある事を指摘して考慮を求めたが一行は日本商品との競爭を極力回避すべき意向のある事を示した程度に止まり遂に支那市場を中心とする日米兩國經濟の協力迄には進展せず、結局問題は右視察團が歸國して全米貿易協議會に報告を提出した後更めて日米兩國關係業者間で協議される事となる模樣である

砂糖海運問題の 具體的提案注目さる 愈よ再開に決した日蘭會商

【東京十八日發國通】廣田、ハルト會談の結果昨年から久しく休會狀態となつてゐた日蘭會商はバタビアで再開されるに意見の一致を見たが、日蘭會商休會の原因は

一、蘭印砂糖の大量買付要求に關する兩國代表間の意見不一致

一、海運民間會商の開催

の二要件が原因となり、かつ條件となつて休會したものであり現在の情勢においては

(イ)神戶海運會商は決裂し

(ロ)ギルダ貨の昂騰による蘭印經濟狀態が以前と相違を來したため日蘭通商關係が一般的不安の狀態にある

ので蘭印側の態度も變化し茲に會商を再開せしめ日蘭經濟關係の親善狀態の再確立を期待することになつたものである、再開會商は日本側代表越田總領事、姉齒スラバヤ領事、蘭印側代表ランネフト、ハルト經濟相その他議長、委員、蘭印評議會副議長の間に再開されるものであるが、再開の具體的基礎となるべき兩國の意見は未だ正式には提出されてをらず、單なる一般情勢ならびに不安克服の意圖のみにより會商が再開されたとしても、實際問題として何等協定の成果を收め得ない事態にあるから海運問題ならびに砂糖問題その他一般懸案に關する日蘭兩國政府の具體的提案は當面の問題として最も重視されてゐる

銀積出期間は 別に定めぬ 外銀組合の申合

【上海十八日發國通】當地の各主要外國銀行は既報の如く宋子文の懇請に應じて支那の銀對策に對し好意的支持を與へることを承認したが、更に之につき其組合加盟銀行の承認を得て具體的便法を考究するため、十六日午後麥加利銀行に外國銀行組合の臨時會議を開催した、會議は麥加利銀行支配人、マーレー氏司會の下に進められ協議の結果

一、支那の銀對策に關し組合の加盟銀行はモーラル、サポートを行ふこと

一、銀の積出中止期間は期限を定めず唯當分の間といふことゝする

一、右組合銀行間の申合せは之を一般商館其他に强制せざること

等を正式に決定した

哈爾濱上旬 市況 大豆は堅調

【哈爾濱】哈爾濱交易所四月上旬商況は左の如し

▲普通大豆 四月一日六月限一一六・五〇を以て寄付いたが歐洲財界の金本位ブロックの動搖に依り暗雲低迷し買氣更に起らず大連市場の軟調を移して漸落したが、六月限一一四・二五の安値を現したが、銀市の低落に漸騰を辿り引續き强保合狀態を續けた、然るに五日果然獨逸向け商談成立の入電に新規材料出現待ちの行詰りたる狀態を好轉し人氣沸騰邦外及滿商有力筋一齊に買進んだゝめ休日明け八日寄付六月限一二六・〇〇の豫想外な高値を見せ國幣の暴騰と江豆の賣繋ぎに反落を來したが、此邊轉出採算圈內に接近のため底堅き商況を呈し大引一二二・〇〇を以て本旬を終つた

▲小麥 四月一日六月限一五四・七五に寄付き一五二・〇〇を安値とし銀安を眺め强調を呈したが、製粉筋採算割れのため操業振はず商況閑散を極め漸落步調を辿つた、然るに六日に至り大豆の暴騰に連れ氣配硬化し加ふるに輸入粉壓迫の輕減に依り六月限一五九・〇〇の高値を出現したが高値は買人氣濃厚にて相場伸惱み反落を來たし引續き保合狀態を續け大引一五五・二五を以て本旬を終つた

▲國幣 前旬波瀾の後を受けた市場は四月一日、四月二十七日限一〇九・一〇に寄付き大連市場不動にも拘らず對鈔票爲替の低落に依り軟調を呈し一〇七・一〇の安値を見せ、あと大連鈔票高を移して反騰し引續き中央銀行金利引上げに刺戟され對鈔票爲替の昂騰を來し遂に暴騰を演じ一一〇・四〇の高値を現し商狀活況を呈したるが利喰と新規賣物續出に反落し一〇九・三〇を大引として本旬を終つた

後場市況(十八日)

特產 人氣引立たず 大豆軟調

後場大豆は人氣引立たず軟調を辿り、豆粕は閑散弱保合、豆油不申、高粱は買氣薄く奥地筋賣に軟調を告げた

◇定期(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四九六〇	四九七〇	四九六〇	四九六〇
五月末	五〇五〇	五〇六〇	五〇四〇	五〇四〇
六月末	五一四〇	五一四〇	五一一〇	五一一〇
七月末	五一九〇	五二〇〇	五一八〇	五一八〇
八月末	五二四〇	五二四〇	五二三〇	五二三〇

出來高 百十八車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一三一〇	一三一〇	一三一〇	一三一〇

出來高 二萬六千枚

▲豆油(出來不申)

▲高粱(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二十二車

▲包米(出來不申)

◇現物(銀建)

銘柄	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	四九九〇	四九八〇

普通大豆(出來不申) 出來高 百五十車

豆粕 一四九五 一四九五 出來高 五千枚

豆油(出來不申)

高粱(出來不申)

包米(出來不申)

株式 小浮動

後場は新東日產共に小膨りに大引けしたが一般に活氣乏しく保合を脫せず

◇定期(單位十錢)

銘柄		當限	先限
五品	寄	二〇二	二〇三
	中	—	—
	引	二〇二	二〇五

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一〇一	一〇一	一〇一	一〇一
新豆	—	—	—	—
鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
電々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
電乙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
同二新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
土木	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]

錢鈔 氣乘らず

五國丁度に寄付き强含みを思はせたが休日控へに買氣續かず薄商內裡に打止め

◇定期(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六十四萬五千圓

◇現物(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金廿三萬五千圓 銀對洋二萬六千圓

商品 保合ひ

麻袋、綿糸(出來不申)

人絹、大阪三品、東京人絹强調乍ら當市は保合ふ

▲先物取引

銘柄	約定月	値段	函數
天橋	五月十日	七五、五〇	[illegible]
	五月廿五日	七五、七五	六〇
	六月廿五日	[illegible]	[illegible]

奥地市況

	寄	引
▲奉天國幣對金票 現物	一一〇、二五	一一〇、二〇
▲奉天金票對國幣 先限	九〇、八〇	九〇、八五
▲奉天鈔票對國幣 現物	一二二、三〇	一二二、三五
▲哈爾濱國幣對金票 現物	一一〇、〇〇	一一〇、〇〇
▲哈爾濱大豆 五月	一、一九〇〇	一、一八五〇
六月	一、二〇七五	一、二〇二五
七月	一、二三五〇	一、二三〇〇
▲哈爾濱小麥 五月	一、五四二五	一、五四〇〇
七月	一、五七二五	一、五六二五

▲東京人絹(單位十錢)

限月	一節	二節
現物	出來不申	
四月	六一九	六二五
五月	六三〇	六三六
六月	六三四	六三八
七月	六四〇	六三九
八月	六三〇	六三三

▲大阪人絹(單位十錢)

限月	一節	二節
四月	六四二	六三九
五月	六三九	六三九
六月	六四二	六三七
七月	六四三	六三八
八月	六四〇	六三八

市場電報

株式(單位十錢)

大株、鐘紡、日糖、滿新、大新、東新、鐘紡、日產、帝人、滿鐵、東株(東京 長期)、東新、鐘新、日產、滿鐵新(東京 短期)、五品(大阪 短期) [illegible]

期米

大阪 寄値・引値 / 神戶 寄値・引値 / 東京 寄値・引値 (當限・中限・先限) [illegible]

大阪綿糸(單位十錢) 四月・六月・八月・十月 / 五月・七月・九月 [illegible]

橫濱生糸(單位十錢) 四月・五月・六月 / 七月・八月・九月 一節・二節 [illegible]

神戶特產 大豆現物・豆粕先物・滿洲小麥先物 [illegible]

家庭

疲れたお子さんにお風呂が一番

毎日入浴させて下さい　お醫者樣のご意見

朝早くから夕ぐれまでの戸外生活で、子どもはみんなくたくたに疲れ、汗と埃で眞黒になつて歸つて來ます。そんな時は何よりお風呂が一番。お醫者さまは、これから夏にかけて子供には毎日入浴させて貰ひたいといつておいでゝす。

入浴の功德

大連醫院小兒科醫長　飯尾純三博士談

子ども はたいていお風呂ぎらひが多いから先づ入浴が愉快なものだといふことを知らせる必要があります。そこで子どもが何故お風呂ぎらひになるかといふとお父さんやお母さんが洗ひすぎるから——といふと怪訝な顔を爲さるかもしれませんけれど洗濯物ぢやあるまいし、ちかちか痛い手拭で頭のさきから足のさきまで裏返したり引つくり返したりしながらもみくたに洗濯されたのぢや、いゝかげんおとなしい子どもだつてイヤになつてしまひます。

入浴 を愉快なものだと覺え込ませるのには先づ「子どもを洗濯しないこと」さうして湯殿へは遊びに行くのだくらゐのきもちを持たせるやうに仕向けます。毎日入浴してさへすれば實際そんなに洗ひこくる必要はないのです。殊に皮膚の柔軟な嬰兒は、なるべく石鹸なども避けていたゞきたい。日本人はお風呂に入ると云へば垢をこすり落すことしか考へないが入浴にはもつと大切な保健上の意味があるので入浴による血液の循環が體内の疲勞素を洗ひ流す。

功德 があるほか、いろいろな疾病の治療法としても利用されるほどなのです。風邪を引けば風呂を避けるのが常識になつてゐますが、それも間違ひ。少しぐらゐ熱があつたつて入浴して差支へありません。浴後の注意さへ怠らなければ、これは恰度全身濕布をするのと同樣、反つて風邪退治になるくらゐのものです。以下入浴上の細かなご注意を云へば時刻は夕方四時から五時までぐらゐに前後十五分ほどを湯殿で遊ばせる。但し食前食後凡そ一時間ほど間を置いていたゞければ何よりです。

溫度 は耐へ得る程度の熱さのものが宜しく浴後は乾いたタオルでよく水氣を拭いていたゞきます。相當年齡の兒童でしたら浴後絶對に外へ出さぬと決めたものでもなく抵抗力を增す意味でその邊あまりびく〳〵しない方が結構です。最後に錢湯での諸注意として湯槽の中で洗面しないこと、湯槽の縁に腰掛けさせないこと。殊に女の子はそれによつて大人の淋菌を受けて膣炎を起す者が案外に多いからご注意を要します。

厭が るのを無理に首まで湯に浸ける必要もなく肩の邊まで沈めばたくさんです。なほ赤ちやんはなるべくお湯の新しい中に入れるやうにしておしまひ湯は避けて下さい。

おいしい洋食

おくさん　所切抜帳

カリフラワー・グラタン

第四課・ソース製法

「おいしい洋食を拵へようと思つたら先づソースの製法を心得べきでせう。例へばクリームソースの作りかたが分ればカリフラワーばかりでなく魚類のグラタンにもそれが利用出來るのですから」カリフラワーはご存じの通り花キャベツ、これのグラタンは風味だけのごくさつぱりしたもので季節向き野菜料理といつていゝものです。コツク長さんのお話に從つて、まづクリームソースの作りかたから聽くことにしませう。

◇

「底の厚い鍋にバタを溶かし未だ色のつかない前、水分の蒸發した時分を見計つてメリケン粉を入れ、とろ火でいためます。メリケン粉の足の切れたとき牛乳を注いで糊樣の液を作るのですが、とろ火にかける時間は二十五分から三十分を要します」「味は？」と質問しますと「鹽と胡椒を適宜に入れ出來上つたらリンネルかサラシで漉します」以上クリーム・ソースが出來ましたら、さて花キャベツの調理にとりかゝりませう。水洗ひしたものゝ芯をとつてゆがく、ゆがくのが第一。ゆがくのに次の如く面倒な汁を要します。

◇

「メリケン粉を水で溶き鹽少量並びに人參その他の野菜片を入れ、もしレモンがあれば三分の一個を雑んで入れたもの」で、花キャベツの芯が軟かくなるまでゆがいたら水を切りサラシで丸形に絞ります「ちやうどピンポン玉の少し大きいくらゐ。然し、よつぽど靜かにやらないと味も逃るし形も崩れます」コツク長さんは手眞似で絞つてみせましたが、これは實地にやつてみるよりしやうがないでせう「一人前三個として、これを小皿に盛り先のソース、チーズ（渡

したもの）バタ（溶かしたもの）などを掛けてから受皿にのせて天火にかけます」あとは上が狐色になるのを待つて火から下せばいゝわけですが、この時受皿に水を入れておくことをお忘れなく、なほあまり焼き過ぎると苦くなるからご注意を要します（大連ヤマトホテル・グリルにて）

自動車に乘る時の注意

危險信號・符牒

お花見時が描く地獄圖

運轉手が語る　あッ！危い！

心得十二ケ條

花見どきで自動車利用の機會が多くなります。運轉手さんが語る〃アツ危い！〃の危險信號——

▲流しの車なら、なるべく好い車を選ぶことが大切です。例へばフオードよりはビツクといふやうに。

▲車に乘つたら直ぐ行先きをハツキリ告げて下さい。あとになつてから「右に曲れ、左に行け」とこまかく注文することは危險を伴ひがちです。

▲子供を運轉臺に乘せないで下さい。

▲シートに深く腰掛け、兩脚を前に突つ張り加減にして下さい。

▲ドアの開閉を運轉手に任せて下さい。指を挾んで怪我する人が少なくありません。

▲進行中ドアに觸れないで下さい。

▲運轉手に話し掛けるのはなるべく避けること。〃あれは何だらう？〃などと運轉手の注意を横に逸れさせることは殊に危險です。

▲タバコの喫ひがらは注意して消して下さい。

▲醉つて兩脚を運轉手臺の上にのせる人があります。急ストツプや急カーブをすると忽ちもんどり打つて前方に投げ出されるからご注意下さい。

▲握り手がついてゐる車だつたらぜひ握つてゐて下さい。

▲ご夫婦とお子さん一人の場合はお子さんを中央でなく片隅に。

▲運轉手をバカにするやうな言葉を吐かないで下さい。運轉手の感情の動搖は自動車事故の最大原因です。

サロン　レーマンよ何處へ行く？

ぼつ〳〵みなさんノー・シヤツボでお役所からデパートへデパートからレストランへと我が家の廊下のやうにお歩きになる。その黨にいはせると毛髪も草木のやうなもので日光をあて風通しを與へないと美しく繁茂しない、といふ。それはよいとしてノー・シヤツボ黨、散歩のつもりでデパートをぶら〳〵してゐると、例によつて店員に間違へられること屢々だ。化粧品賣場の硝子なんか覗いてゐる所へ、スカイ・グレーの七分コートよろしく羽織つたマダムが、「ちよつと、コテイのレーマン何處？」（直譯〃こちの愛する人どこ？〃）彼氏てれていい「いやあ、僕は違ひます」と自慢の美髪を撫でると「レーマンよ、香水！」とマダム、なか〳〵分りが遲いなと市内連鎖街での所見、秀逸です

家庭顧問

身上、育兒、法律、衛生相談、宛先〃家庭顧問係〃

戸主の分家できるものか

【問】小生方の戸籍謄本は現在小生戸主に記載してありますが原籍へは只從弟だけで親もなく、現在小生は親子三人ぐらし、原籍とは何の音信もなく戸籍や身許證明入用の時だけ役場へ請求して取り寄せてゐます。從弟とは何の音信も致しません。小生分家したいのですが亦戸主でも現在の樣なれば分家出來ますか、又如何なる方法なれば分家出來ますか、なほ戸籍を原籍より他に移轉させるには如何なる方法をとればいゝでせう（T・O生）

戸主である以上は絶對に出來ません

【答】現在貴下が戸籍の戸主である以上いかに本籍地と縁遠く交渉がなくとも分家する事は出來ません。現在の本籍地を他に移すことは可能です。但し大連は戸籍法が施行されてないので移籍出來ませぬ。（小野實雄）

智惠の輪

神社に參拜して、柏手をうつが、あれはどういふ意味か——元來は拍手して神を讃へ、神に告げまゐらせるといふ意味です、それがいつの頃にか「拍」の文字が「柏」と變つてしまつたのです、殊に神聖な地には柏が多く植ゑられることも、その一つの原因かも知れません。

洋裝の〃生地〃と〃線〃の活かし方

◆…野暮とシークの岐れ目

◆…**洗練された** 洋裝のデザインは生地そのものの持ち味を生かし單純な線の表現を尊重して柔かい女性的な曲線美を見せることが眼目です最近の傾向としては重味のあるザラザラしたスコツチを斜に裁つたものなど特に目立つ新樣式であります、また袖付は肩から輕い曲線を描いて腋下に流れて緩やかに身頃から袖へとカーブを見せる單純な技巧、ここにも、はれやかな近代女性の魅力がこめられてゐます。

◆…**更に釦** とバツクルに對する工夫も忘れることが出來ません、重味のある布にマツチさせて大きなかたちしかも釦は不均整に右の縫目の上に斜に附けることに依つて表現されるシークな味——このやうなデザインこそ近代味豐なものとして讃へられます、もしも只今述べたやうな布地を平凡に縦に裁つて普通の袖を附け小さい釦でも附けたなら何の趣もない全く野暮なスタイルに變つてしまひませう（寫眞はシークな洋裝）

豆手帳

●筍の田樂● 筍は皮付きのまゝ、かぶさる位の水と糠一合位とを加へて茹で、水に取つて皮を剝き、洗ひ上げて三分厚身の輪切りとしておきます次に味噌を鍋に入れ、煮出汁と砂糖を加へて煉り上げ、木の芽の雑んだ物と卵黄とを加へ、同時に火からおろし手早く混ぜ合せ前の筍を狙の上に並べて金串二本を刺し胡麻油を塗りつけて兩面燒き乾かし前の味噌を片面だけに平に塗りつけ、ちよつと火にかざしお皿に盛ります。

◆**學校行事**（廿日）▲職員座談會（大廣場小學校）▲全校遠足（光明臺、早苗小學校）▲清潔日（日本橋小學校）

科學小辭典　顯微鏡寫眞の裝置

普通の寫眞器を用ひて顯微鏡寫眞を撮ることは困難ですが、今度これを簡單に片付けるものが出來ました。是は焦點管、投光臺、カメラの支持臺、レンズを顯微鏡に遮光しつゝ取付ける裝置から出來てゐるもので問題となるのは焦點管といふものだけですが顯微鏡の上にカメラを載せピントが良好となる位置を搜し易からしめれば後は普通の常識で出來る譯です。

二科展の人々（A）

我畫壇の大御所　石井柏亭畫伯

日本畫壇における最も進歩的集りとして知られた二科展が滿洲にビツグ・パレードする事となつた四月二十四日より五日間、社告の通りわが社主催のもとに先づ大連を振出しに全滿へ空前のパレツトの春を展開するが、この會期中更らに色彩を添へるために特に同會會員の來滿を得て講演會を開催する事となつた。同會の藝術態度が文化的な旗幟を以て一貫せるだけに滿洲文化への貢獻大なるものがあらう。

◆…二科の御大柏亭氏位聰明な畫家は現代に全くその比を求める事は出來まい。同氏の藝術に對する見解は非常に幅廣く、且つ奥深く、縦横の立體性に生きて居り、放膽な意見を聞かない。故に石井氏の藝術觀には反駁の餘地がない。かく大度量の藝術と風格の兼備者である。鷲湖及び鼎湖の優れた日本畫家を父祖にもつ石井氏の天分は自ら俊秀なものがあり、既に父祖をしのぐ事數段であり、洋畫家として現代に君臨し鼎鏡三氏と共に著名なことは茲に贅言を要すまい。氏の藝術は厳る個性が強く、決して他人の影響など受ける事なく、あくまで石井柏亭のツレードマークを確立してゐる。その傾向は自然主義的寫實を主として日本特有の感情を盛りにもつて現在の歐洲繪畫模倣時代にあつて毅然として其の存在を光らしてゐる。この點、最近我が洋畫壇にかいて問題となりつゝある日本的なもの等は石井氏にとつては既に二十年も以前よりの宿題であり孜々としてこの畫業に邁進してゐる畫家である。

◆…歐洲大戰後の再渡歐の時、パリの畫商ベル・ネイム・ジユヌで個展を開き、その日本主義をパリに發表して好評を博してゐる。あだかも藤田嗣治氏の場合と同じく眞に意義深き事である。石井氏の功績は何と云つても文展當時のアカデミズムに反對して有島生馬氏、山下新太郎氏等の同志と共に二科會を創立し、ヤニ色描寫の傳統を排してすが〳〵しい印象の光りへ、色へと突進の我洋畫界創成期の一エポツクを劃したことにある。而も當時の氏等の建設が今日我洋畫壇の世界にリウたる進展の架橋工作をなしたる點同氏の聰明さを確言出來る。大家石井氏の美術百般に亘る功績は一々述べ得ないが、たゞ現代における大畫人の一人であることを斷言する。（河野）＝寫眞は自邸の前に於ける柏亭氏

虚弱兒童と扁桃腺の問題（四）

鍋谷傳二郎

大體日本においては醫學が進歩した、進歩したといはれて居りますけれ共、その學說が一般民衆の間にまで充分利用せられて居らないと思ひます。茲に再び引き合ひに出しますが佝僂病が日光の紫外線を受くることの不足から來て居るといふことが分つて居る以上は何處でも日光浴をすればよいので、必ずしも高原や海濱でなければいけないといふ理由はないのです。ドイツあたりでは日曜になると直に公園に出かけて裸體になつて日光浴をやつて居るといふことです。

日本人は脚氣が白米食より來る病氣だと云ふことが分つて居るのに、その原因を除去せず、根本から脚氣を根絕しないで居るなどは誠に馬鹿々々しい話だが、玄米食をすると腹を傷めるの、麥飯が不味くつて食へないのと云つて、從來の習慣から脫けることが出來ないなどは、歎息に堪へない話であります。實際は麥飯は白米より甘味もあつて、腹の具合が宜しく、おまけに脚氣病までなくなると云ふ結構なもので、一石二鳥處か實に一石三鳥の利益があるのです。

私は唯單に日光に十分に接すること、外氣を吸ふこと、玄米食を勵行することに依つてだけでも、虚弱兒童を相當に減ずることの出來ることを確信して居ります。次に特にお話申し上げたいのは、扁桃腺疾患と虚弱兒童の關係でありますが、これも正當に扁桃腺の手術をなすことに依つて、虚弱兒童を非常なる「パーセンテージ」に於て減ずることの出來ると云ふことを確信して居ります。これは私の大正三年、世界大戰の始まつた當時アメリカ「サンフランシスコ」の「レーンホスピタル」シカゴ市に在るシカゴ大學の附屬「ラツシユ・メヂカル・カレツヂ」ニユーヨークの「ポストグラヂユエートメヂカルスクール」等に於て研究及び實驗を重ねて以來注意に注意を拂つて居る問題なのであります。（つゞく）

日録

安達義信

何一つ知らない坊や。あきれるわ。わしの知らん事を訊く頓馬、あきれる事はない。

○

四枚の萬年青の葉を丁寧に紙巾で拭ふ。伸びた脚奴、可愛い奴。

○

化物屋敷の噂、耳を掩ふ。怖がる必要はない、少年の懸飯ざかりの住み家であつたのだ。

○

滅れる途。滅れて消える道。方法と道德。

○

名前、考へて？

ブツクレヴユウ

支那近代農民經濟史研究（許滌山、朱一鵬著、東亞經濟調査局譯）東京麹町内山下町東亞經濟調査局、一七〇錢

英獨佛露四國語對照文法（乾輝雄著）東京神田神保町一冨山房、三八〇錢

●新興時論（四月號）東京本郷湯島三組町其社、五〇錢

●民衆時論（四月號）東京牛込肇町四〇其社、五〇錢

●ツーリスト（四月號）東京麹町内日本旅行協會、五〇錢

●滿洲建築雜誌（四月號）大連紀伊町滿洲建築協會、一〇〇錢

●受驗界（四月號）東京麹町内幸町大阪ビル其社、六五錢

●大連商工月報（四月號）大連敷島町大連商工會議所、五〇錢

●米の友（四月號）東京本所千歳町二東京米穀研究所、二〇錢

●世界と我等（四月號）東京丸ノ内日本國際協會、一〇錢

教育藝術兒童劇集（淺野巖郎著）著者は東京麻布にアサヒ兒童劇學校を經營してゐる實際家で本書に收められた十篇は全部同校兒童によつて上演されたものである（東京京橋西八丁堀文松堂三〇〇錢）

●ボードレエル美術評論（望月百合子譯）東京澁谷千駄谷三ふらんす書房、七〇錢

●拓務要覽（昭和九年版）東京拓務大臣官房文書課、非賣品

●無礙の光（四月號）山梨縣中巨摩郡其社、六錢

●滿洲經濟時報（四月號）大連監部通四二其社、五〇錢

●我が家（四月號）東京九段軍人會館事業部、一〇錢

●戰友（四月號）東京九段軍人會館事業部、一〇錢

●極東（四月號）東京四谷簞笥町一二其社、五〇錢

●滿洲評論（四月六日、一四號）大連山縣通大倉ビル其社、一〇錢

●ぬかご（四月號）東京赤坂新坂町八二其社、三五錢

學藝消息

◆大連音研發表會　久しく沈默の大連音樂研究會は今度純サロン式研究發表に態度して從來の社會的公開を中止し、會員も二十名に限り公開、純音樂に專念研究する事となつた。第十六回の發表會は四月二十日午後七時半より大連ヤマトホテルにて開催。

(八) 昭和十年四月十九日 満洲日報 (金曜日) 第一萬四百二十九號 (第三種郵便物認可)
特別奉掲
賀陽宮妃殿下の御母宮としての御日常畫報
新流行の鏡臺五百箇贈呈
(新しい大懸賞)
主婦之友
五月號發賣
今!!スグお求めください!!
大人氣のコドモノトモつき
(轟夕起子さん)
娘はなぜ家出をするか?
某名門の令嬢が家出をして、女給稼ぎをしてゐた事件は、年頃の娘を持つ家庭に一大衝動を與へました。娘はなぜ家出をするか?警視廳の及川警部や山本有三、吉屋信子、山田わか、小泉郁子諸先生の懇篤な御警告。
◇モット博士から日本婦人への註文を聽く
(世界平和の使節として來朝されたモット博士御夫妻を訪ねて日本青年男女への忠言を聽いた特別讀物) 山田わか
◇成績不良の子を上手に導く方法
(成績の惡い子は社會に出て後も必ず失敗者になるとは限りません成績不良兒を上手に導く心得發表)
◇前科十三犯の良人を更生させた妻の愛
(一讀誰しもその健氣な愛情の眞實さに打たれて泣かずにはゐられぬ實話を千住保育園の山口信太郎先生が發表されました)
太平洋上の生命線
小笠原島で本誌愛讀者の座談會を開く
太平洋上の生命線として、國防上重要な地點にある常夏の樂土小笠原島を訪ねて、そこに住んでゐられる『主婦之友』愛讀者の方々ばかりの極く打ちとけた座談會を開催しました。雜誌界空前の試みです。小笠原島の生活寫眞も、父島要塞司令部のお許しを得て、澤山發表しましたから、興味の深い特別大讀物として、各方面で評判になつてゐます。
天才子役シャーリーテンプル大画報
世界一の人氣少女の素敵に可愛らしい表情寫眞の新版ばかりを發表
洋裝のときのお化粧画報
「制服の處女」の女先生ドロテア・ウィーク孃と會見記
(傑作映畫『制服の處女』の女先生と會見した大辻司郎氏一流の愉快な漫談世界一周記。) 大辻司郎
◇手藝内職に成功した婦人の經驗
◇末次海軍大將夫人の腹の修養法
◇七寸咲きの大輪朝顏の作方祕傳
◇姿を美しく見せる帶の結び方祕訣
◇改良赤ちゃん着物一揃の仕立方
◇夏の味覺をそそるサラダの作方二十種
◇無痛で安産した婦人の經驗を公開
流行の可愛らしいフランス人形の實物大の型紙つき作方 (中原淳一)
寫眞のやうなトテモ可愛らしい抱人形の型紙つき作方を詳しく發表。初心の方にも手輕に作れるやうに工夫してあります。
可愛い抱人形
新工夫の特別画報 人相でわかる婦人一生の運命判斷法 櫻井大路
難病が奇蹟的に治る精神療法の眞相を公開
中風や脊髓癆その他いろ〳〵の難病が單に話を聽くだけで治るといふ、世にも不可思議な精神療法の眞相を探つた特別記事を發表しました。
大人氣の小説
◇眞實一路 (山本有三)
◇虹の故郷 (菊池寛)
◇人妻椿 (小島政二郎)
◇白梅紅梅 (林不忘)
圖解本位の別冊附錄 お洗濯一切の仕方
お洗濯くらゐ……と仰しやらないでください。今日のお洗濯は、たゞ水でジャブ〳〵やるだけではありません。和服物の他に洋服物があり、絹、木綿、人絹、毛織など、それ〴〵の布地に適した洗濯法を知つてゐないと、色が落ちたり、布地を損めたり、洗濯屋さんの御厄介になつたり、とかく損ばかりしてゐなくてはなりません。この附錄一冊で洗濯の祕訣を充分に御會得になつて頂きたう存じます。
附錄つき金五十錢(送料六錢)
東京神田 主婦之友社 (振替一八〇)

畏し・皇太后宮から文鎭を御下賜

光榮の佐竹音次郎翁

全國二百有餘の社會事業家中に光る

功・勞・永・へ・に・輝・く

【東京特電十八日發】皇太后陛下には全國の少年感化事業並に司法省の少年保護事業に從事する職員二百二十七名の功勞者に對し十八日銀製鷹型文鎭御下賜の御沙汰があつたが、この中に財團法人鎌倉保育園大連分園の佐竹音次郎氏(七〇)一名が關東州からこの光榮に浴した、よつて關東局出張所では十八日午後滿事務局川越次長より御下賜品を拜受し、佐竹氏に送附することゝなつた、(寫眞は古稀の祝賀當時に於ける佐竹音次郎氏)

至誠の人・佐竹翁

藍綬褒章下賜の光榮にも浴す

感激を語る中川氏

光榮の佐竹音次郎氏を市外老虎灘の鎌倉保育園大連分園に訪へば同氏は靜養のため昨年末鎌倉の自宅に歸省中で、同園主任中川濟氏が代つて感激しつゝ語る

まだ何等さういふ通知に接して居ませんが、誠に有難い御沙汰で、獨り佐竹氏の光榮のみならず同氏一家一門並に當園の光榮として感激に堪へません、佐竹氏は信念の固いクリスチャンで頗ぶる至誠奉公の念に厚い人物です、これまでも度々社會事業の功勞者として表彰されてゐます、氏は東京濟生學舍の出身、明治二十九年七月腰越醫院を開業、同院中に私財を投じて鎌倉小兒保育園を開園、大正二年旅順田家屯に同園支部を設立、次で昭和七年九月老虎灘に大連分園を設立致しました、大正十二年以後毎年宮内省より御下賜金を頂き、かつて藍綬褒章を拜受し、また昭和七年夏新京に於ける日滿社會事業合同か行はれた際には、當時執政であらせられた滿洲國皇帝陛下に拜謁仰せつけられた事もありますし、現在は東京慶福會より社會事業功勞者として年金を受けても居ります

春は花・花は夜ざくら

誇らしげなクヰーンのほゝ笑み

夕靜かに春を奏でるセレナーデに誘はれて、そゞろ歩きの足を運べば、おぼろにかすむ春の夜のきらびやかな女王姿の夜櫻は、時を得顔に今を盛りと誇らしげに地上を飾る。

春は花・花は夜櫻、あでやかに咲き揃つた電氣遊園の夜櫻は、目も眩むばかり輝くイルミネーションの光と競うて、あでやかな姿で花を求める床しい心根の人々の前に、白日をあざむく春の宵の繪卷物として華やかにもこの大地に繰りひろげてゐる(寫眞はゆうべ電氣遊園にて)

“報國加特力機”

非常時に覺めて轉向した

長崎の教徒が獻納

【長崎十八日發國通】長崎縣下六萬の加特力教徒は現下非常時に直面して神佛兩派に轉向して全國宗教界にセンセーションを捲き起して居るが、今回更に奉公の至誠を實現する第一歩として報國カトリック機を獻納する事になつた、又長崎市内カ教徒一萬五千人は來る二十一日大浦天主堂に於て報國バザーを開催してその純益金を國防費に獻金する事となつた、同教徒のこの轉向には非常時の折柄注目されて居る

菊花への御執心

御佗住居のそのころを語る

川端治吉氏の感激

皇帝陛下

【奈良にて西村特派員十八日發】滿洲國皇帝陛下が曾て天津におはします頃畏くも御言葉を賜つた光榮の人、奈良市水道課技師川端治吉氏は奉迎の日を明日に控へて喜びに面を輝かせ乍ら語る

畏れ多いことです、私が天津居留民團土木課長として在留當時、昭和五年の秋でした、朝早く從者一人を伴れられて大和公園を御散策のみぎり園内陳列の菊花が非常に御氣に召され、傍らの私に〃少し分けて欲しい値段は幾らか〃と仰せられたので、民團の所有物ですから代金は要りませんが幾らでもお持ち歸り下さいとお答へしますと〃金が要らなければ花は要らない〃と申されてどうしてもお持歸りにならないので、仕方なしに一鉢十錢でお分ちしました、後刻宮島街の御住居に殘りの花を持參いたしました所、大層お喜びになつて鄭重なお禮の御言葉を賜はりました、その當時の佗しい御生活のことを想ひ、今日滿洲國皇帝陛下として奈良市に御迎へしますことは有難くも目出度い極みであります

★ ★ ★

八日市、齊々哈爾間

訪問演習飛行成る

けふは大興安嶺を一ト飛びに

【チチハル特電十八日發】八日市飛行第三聯隊の滿洲國訪問演習八八式偵察機九機は十八日午後三時ハル飛行場に鮮かに着陸した

【チチハル十八日發國通】無事八日市、チチハル間の大飛行を終へた石田聯隊長は出迎への滿本部隊長に經過報告の後、流石に成功の喜びを滿面に浮べ左の如く語つた

今回の目的は空中勤務將校に日滿の地形を充分に認識させるためである、お蔭樣で無事目的を達しこんな嬉しいことはない、一朝有事の際は中部日本より滿洲まで一日で充分の見當がついた、明日は興安嶺を一周の上哈爾濱に向ふ豫定である

新興藝術座談會

三畫伯を中心に在連洋畫家集る

滿洲美術家協會主催のもとに目下來連中の獨立美術協會の前衞畫家福澤一郎(テーマ的なシュール・レアリスト)清水登之(主としてドイツのザッハリックな點とアメリカのデコラテイフの折衷的畫家)鈴木保德(フアンタジツなフオビスト)三畫伯の新興藝術を聽かんとする座談會が開催され十八日午後七時からの社員クラブ第一集會室は在連洋畫家四十名集まりやれ寫實がどうの、尖端藝術がどうの、純粹だ、構成だとなかなか難しい話の華を咲かせた、東都畫壇にアヴァンギャルドな存在をなすこれ等の三會員の藝術談は若き滿洲藝術家連に有意義な一夜であり、同九時閉會した、三會員の合同展は二十日まで社員クラブにて開催中である(寫眞はゆうべの座談會)

す、有難き御沙汰を拜したら本人は如何に感激する事でありませう

日比對抗競技

經費問題て絕望

【東京十八日發國通】大日本體育協會では十七日夜日本、ヒリッピン對抗競技開催につき協議したが經費の點で對抗競技は全く絕望となつた

殘された途としては競技の規模を縮小して或は對抗野球試合のみを行ふといふにあるが、日比對抗戰は野球のみとなるか若しくは全然打切りとなるものと見られる

春シーズーンの―トップを飾る

清新な組合

本社主催・第廿回關東州野球大會

……試合日程きまる

春スポーツ・シーズンのトップを飾る本社主催の第二十回關東州野球大會は愈々來る二十一日より二十七日まで滿倶球場に於て擧行するが、十八日午後四時半より本社樓上會議室にて參加十チームの監督並に主將參集の上組合せ抽籤の結果、試合日程左の如く決定した

◇第一日(二十一日)
△入場式　午前十時半より
△南滿工專對幾久屋戰(第一回戰)午前十一時より
△大連取引所クラブ對旅順工大戰(第一回戰)午後一時より
△滿鐵々道部對電々倶樂部戰(第一回戰)午後三時より

◇第二日(二十二日)
△大連OBチーム對國際運輸戰(第一回戰)午後三時半より

◇第三日(二十三日)
△電信電話會社對工專、幾久屋勝者戰(第二回戰)午後三時半より

◇第四日(二十四日)
△消費組合對取引所、工大戰(第二回戰)午後三時半より

◇第五日(廿五日)
滿鐵道部、電々倶樂部、勝者對OB國際勝者戰

◇第六日(廿六日)
(準優勝戰)午後三時半より

◇第七日(廿七日)
(準優勝戰)午後三時半より
第三日勝者對第四日勝者戰

優勝戰　午後三時より

何各チームの選手左の如し

電々野球部 ▼投手成松▼捕手野田▼一壘手中島▼二壘手大月▼三壘手鈴木▼遊擊手白岩▼外野手宇多村、稻田、松尾、小田、植木、末吉、吉田、松岡、荒武

幾久屋野球部 ▼投手和多利、福馬、廣瀬▼捕手大下▼一壘手佐藤、後藤▼二壘手西野、平賀▼三壘手塚田、岡本▼遊擊手滑川▼外野手柴田、井關、峰岡、櫻井、福原

南滿工專 ▼投手石見、平澤▼捕手吉田▼一壘手野口、北村▼二壘手小森、岩井▼三壘手相澤、檜垣▼遊擊手河野▼外野手中森、宮原、伊吹、石寺、三浦、川井

消費組合 ▼投手内藤、大橋▼捕手松下▼一壘手山下、田川▼二壘手中島、内田▼三壘手青山▼遊擊手時任▼外野手宗正、丸山、糸川、高橋、大村

大連取引所倶樂部 ▼投手岩瀬、園城寺、松平、藤原▼捕手武井、柴草▼一壘手松木、清水▼二壘手大浦、上田▼三壘手木原▼遊擊手中村▼外野手岡見、大代、三浦

旅順工科大學 ▼投手佐竹、松尾、坂井▼捕手佐々木、山本、中村▼一壘手山澤▼二壘手杉山、小田原▼三壘手中村、水内▼遊擊手龍山、大石▼外野手柴田、前田、細野、東條、谷内、玉造、江口、長沼、白石、岩本、遠藤、富井

滿鐵鐵道部 ▼投手阿部、荒木、五十嵐、田篠、浪越、金森▼捕手三浦▼一壘手山田▼二壘手小宮▼三壘手高須▼遊擊手柴原▼外野手丸山、汐崎、市川、山下、鈴木

電交倶樂部 ▼投手高橋▼捕手松原、新永▼一壘手杉谷▼二壘手吉川▼三壘手西田▼遊擊手小池▼外野手大野、持原、因藤、小野、石塚、揖野、坂下、黑田、本田

大連OB團 ▼投手兒玉、安藤、吉田、田中▼捕手三原、田村、中川▼一壘手加藤、田邊▼二壘手林田、淸田、西田▼三壘手平田▼遊擊手永澤▼外野手福山、池永、永島

國際運輸 ▼投手内藤、佐藤▼捕手渡邊、高口▼一壘手上本▼二壘手井筒▼三壘手是舍利▼遊擊手井上▼外野手瀧中澤、藤澤、五味川、井上、原、岩崎

有力な犯證に

松村氏の身邊愈々危し

保險金詐取の證據固め成り

軍囑託解除を申請

市内武藏町二五番地大連倉庫社長松村久兵衛氏(六〇)の身邊にかけられた火災保險金六千八百圓詐取の嫌疑については本紙既報の如く大連署司法係で去る一月二十八日松村氏及び證人數名を召喚取調べて以來、ますく嫌疑濃厚となるものあり、鋭意外部から證據固めをなした結果、最も事件の

有力な 證據物件たる保險金請求書類に關する取調べを被害會社と目さるゝ東京所在、東洋海上保險會社に就いて進めてゐたところ、最近同社の回答によつて動かすことの出來ぬ有力な犯證を得松村氏の身邊はいよく危險視せらるゝに至つた

嫌疑の内容は松村氏管理にかゝる市内信濃町十七番地の煉瓦建家屋が借家人某がモヒ密造中火を出し、同家の内部を燒失した同家屋は松村氏の代理店東洋海上火災保險會社に一萬四千圓の契約あり、松村氏はこれを奇貨として代理店たるの地位を利用六千八百圓の新築見積書を野村兼吉に作成せしめ、これを恰も火災損害見積書――實際の火災損害は約五百圓――の如く裝ひ自己經營の代理店を通して保險金請求を行つた結果、まんまと本社を欺き六千八百圓を

詐取し た…といふにある

右の如き奇怪な保險金詐欺の嫌疑が松村氏の身邊にふりかゝるや、大連署司法係では去る一月二十一日其筋の手を通じ東洋海上に就き取調方を移牒すると同時に、僞造の保險金請求書類の取寄せ方を手配中、數日前遂に動かぬ證據を得るに至つたものである、然るに松村氏は昭和六年十二月附で關東軍囑託を命ぜられ、現在なほ軍屬の身分であるため、司法當局の手では身柄の拘束不可能なる法律關係あり、よつて大連署では檢察局の指揮を仰いだ上關東軍に對し松村氏の軍囑託解除に關する申請手續を行つた

この結果松村氏が軍屬たる身分を解かれたならば直ちに詐欺

被疑者 として拘引されるものと見られてゐるが、右の申請が容認されない場合は事件を憲兵隊に移牒、軍法會議に送致する事に司法當局の意嚮決定を見た模樣である

密輸瀆職事件

判決延期

國境密輸が生んだ瀆職事件、元安東署警部補鯨岡恒外七名にかゝる贈收賄、業務橫領被告事件は十八日關東地方法院で判決言渡しの筈であつたが延期になつた

けふのメモ

▼沙河口青訓入所式　午後七時
▼旅順爆擊演習　午前九時から旅順港内
▼在連領事車に外人知名士夫人懇親會　午後三時半から旅順普長官々邸
▼商店協會見切品即賣會　本日より三日間商工會議所樓上
▼寫眞講習會　午後六時半からレンサホールで燒付實驗
▼南山麓小學校遠足
▼獨立三人展　午前九時から社員クラブ
▼學年會　松林小學校
▼學年打合會　早苗、嶺前兩小學校
▼役員研究會　朝日小學校
▼招魂祭打合會　午後二時から市役所

沙河口青訓

生徒入所式

沙河口青年訓練所では十九日午後七時から沙河口小學校において新入生徒九十名の入所式を擧行する

滿東傳書鳩聯盟の結成を契機に俄然愛鳩熱が高まつたのは結構だが物には一利一害、飛んだ副産物を生ずる憂ひもないではない、然しそれを一々紹介する事は公安に害あり遠慮するとして、無邪氣な副産物を一つ

……◇……

若いサラリーマンの間に――
〃アヽ腹が空いた、ドレ歸るとしようか〃
〃途中、土鳩などに魅惑を感ずんなよ〃
〃チエツ、オモシロクねえ、いつそ土鳩になつちやはうか〃
なんて會話があつたとする、これ何んだか判りますか。

……◇……

元來傳書鳩は〃巣に歸る〃といふ習性や〃減食の空腹〃を利用して訓練する、所が若し遠距離通信なんぞの場合、馴れない者が餌をやり過ぎると、途中土鳩に魅惑を感じ肝腎の使命を忘れてその仲間入りをしたり、さうでなくても道草を喰つたりする

……◇……

つまりこれが轉訛して〃道草を喰ふこと〃或は〃飲み仲間に入ること〃などを意味するわけ、但し數寄ある紳士は決して〃土鳩〃を異性と解釋してはいけません、品格に關しますから。

異人劍法（58）

伊東行男
金子清之介畫

渦潮（その九）

「お前は何にも知らないとお思ひだらうが、お前が甲州で何をしてゐたか、私はちやアんと分つてゐます。でも、お前も堅氣の商人になつてくれて、稼業にはげんでくれるのを、どんなに、心ひそかに喜んでゐたか分りやアしない。それなのに、それなのに、それなのに……」

お作は嗚咽をかみこらへるのだ。母親の一言一句は、針のやうに巳之助の胸を刺す。

巳之助はうつむいて、

「すみませんお母さん、御心配をかけるばかりで……」

と、巳之助も泪を拭いて、

「しかしお母さん、持つて生れた性分は、自分でも、どうにもなりやアいたしません。巳之助これでも、曲つた事は大嫌ひでございます。大浦一家の、やり口を見るに見かねて、確に喧嘩はしましたがお母さん、出來てしまつた事ア仕方がねえ、どうか叱らないでおくんなさい。これもはづみで、とんでもない事をしてしまつたと、巳之の心は、ゐても立つてもゐられねえんでござんす」

「……」

「何しろ相手が、執念深え大浦一家の事だから、私の住居をつきとめりやア、それこそきつと仕返しに、やつてくるに違えねえとお母さん、岩太郎はこはくはないが、お年をとつたお母さんに歎きをかけるのが空恐ろしく、實ア考へに考へました末、一時古巣の甲州へ身をかくさうかと思ひましたので……。なアに、そう何もかもお母さんが、御存知でゐらつしやりやア、今度こそ御安心のゆくやうにひと先づほとぼりのさめるのを待ち乍ら、甲州の親分にも、立派に盃をかへしまして、まつたくの堅氣になつて、ぢきに歸つて參ります」

「巳之助」

とお作はホッと吐息をついて、

「よく云つておくれだ。よく決心してくれました。お前がやくざの道に踏み込むなんて、魔がさしたとしか思へない私だもの、どんなに嬉しいかしれやアしない。お母さんはお前がどんなに強くなつたつて、ちつとも嬉しかアないんだよ。私の傍にゐてくれさへすればいつまでもゐてくれさへすれば」

「お母さん」

「巳之」

ぢつと顔を見合せたが、また巳之助はうつむいて、

「もう一つの心がゝり……」

「えゝ」

「あの奥の……」

と聲をひそめて、

「初音さんの事……」

「心配おしでない巳之、私がきつと預つて、訪ねる人を探しあてるまでは、御面倒はみるつもり…」

「有難うございますお母さん、くはしい譯は存じませんが、いろいろとこみ入つた事情もあるらしい不仕合せな旅のお方、どうかくれぐれもよろしくお願ひ申します」

「いいとも巳之や、そうしてお前は……」

「今夜のうちにも、旅立ちたいと思ひますが……」

するとその時、奥の間から、初音のかすかに、しのび泣く聲が漏れて來た。

自動車三人ギャング全部檢擧さる

搜査網破れず

四臺子通行中を警戒中の大石橋署員が捕縛

【大石橋電話】去る九日深更星ヶ浦で突發した自動車ギャング事件は十五日午後六時犯人の一人佐藤正一（二二）が大連市内にて逮捕され、殘る主犯及從犯の二人を搜査本部沙河口署で沿線各署に手配し搜査中のところ、遂に十七日午後四時四十分大石橋署員が海城、牛莊の中間四臺子にて逮捕した、この二人の中主犯と目されるは本籍福岡縣八幡市大藏九三二番地當時大連市榮町二番地の十一田中モータース店田中鶴吉方橋本義幸（二一）で從犯と目される犯人は本籍三重縣員辨郡石榑村字石榑南一八七番地當時大連市桔梗町五九食糧雜貨商美輪洋行中澤太助方川崎清治（二二）である、これより先十六日犯人が大石橋署管内に侵入せる情報を受取つた同署では警戒陣を四段に分ち、河野同署々長自ら陣頭に立つて第一陣蓋平に岡本司法主任、第二陣大平山に井原警務主任、第三陣他山分水に神田高等主任、第四陣海城、牛莊に後藤警部補を夫々配置し水も漏らさぬ警戒陣を布き搜査中、十七日午前十時犯人二人は蓋平海岸を通過し牛莊方面に向つた形勢の情報に接し、第一陣岡本班第四陣後藤班の兩搜査班が合體協力し警戒中同午後四時四十分頃四臺子で犯人を發見、誰何したところ逃走せんとしたので同署員が格鬪の上逮捕したものである【寫眞】犯人橋本義幸（上）と川崎清治（下）

足がついた…風呂敷のネイム

主犯橋本義幸は亂暴極まる男

犯人二人を逮捕した大石橋署では去る十五日他の犯人佐藤正一が大連市内で逮捕された際、搜査本部沙河口署から殘り二人を追跡のため派遣された同署寺内刑事に身柄を引渡したので、同刑事は犯人二人を護送し十八日午前零時五十五分大石橋驛發同日午前七時十三分沙河口驛着、直に沙河口署に連行同署鶴木司法主任が主査となり取調べを開始の筈であるが九日深更

兇行を 演じ十七日大石橋署管内に侵入したかは如何なる逃走徑路を辿つて大石橋署員に逮捕されるまで犯人二人は……沙河口署で得た情報に依ると十三日三十里堡で佐藤正一と別れた二人は十四日瓦房店に現はれそれより警戒の眼の薄い滿人部落のみを通過しつゝ十六日午後一時頃熊岳城を過ぎ、同日午後七時頃蓋口に侵入、十八日遂に大石橋署管内において悪運盡きて逮捕に至つたものであるが、九日兇行以來搜查本部沙河口署では自動車内に殘された遺留品の手掛りとし遺留品を包んだ風呂敷様の布切れに書かれたネームの（製圖器具、ナット類）を唯一最初指名犯人として郷里小倉市ム津田政雄（渡邊工業學校）をに問合せたところ同所に現在してゐること判明、よつて同署では直に製圖機械類を誰に讓つたかを電報で照會したところ現在主犯と目される橋本義幸に三圓で賣却した事を返電して來たので橋本の

勤務先 市内榮町二番地の十一田中モータース方の同人の居室を搜査したところ、前記布切れと寸分違はぬ布切れを發見、ここに動かす事の出來ない證據を握り、直ちに同人を指名犯人とし全滿に寫眞手配して搜査網を張つたものである

橋本は一昨年渡滿後最初奉天に勤めその後來連、市内大連モータースに職工として勤め本年二月二十五日田中モータース店に移り

指名手配と逮捕迄

つたものである、同人が自動車ギャング事件の主犯と目されてゐる報知を聞いて田中モータース方を訪へば次の如く語つた

あの男は普段よく働きましたが性質が亂暴なので、家に居る滿人が橋本にいぢめられて二人まで暇を取つた程です、九日は夕方頃奉天から友人が來たから一寸暇をくれと出て行つたまゝ歸つて來ないのです、私の所では別段いくらと月給は定めて居なかつたのですが六日に小遣ひとして二十圓やりました、それで質屋から洋服を受出したりなどした樣です、川崎と云ふ人は全然知りません、九日

家出し て以來、チョイく來た事のある佐藤も來ないから三益商會に電話してみると

やはり無斷家出して居ないと云ふのです、雇ふ前身元はよく調べなかつたのですがリヤカーの鑑札を受けろと云つた時、どうも逃つてゐた點、今思ふと何か

氣弱な川崎

眞面目な青年なのに……口惜しがる元雇主

大石橋における犯人逮捕の報を聞いて犯人川崎清治の雇主人市内桔梗町美輪洋行主中澤氏を訪へば盡きせぬ主從の情愛を示しつゝ支配人木村氏と交々暗然として語る

とうく捕まりましたか、こんなに世間を騷がせ皆樣に御迷惑をおかけして居りますので、一日も早く捕まる樣にと念じて居りました、せめて自首してくれゝばと願つて居りましたのが……あの男がこんな大それたことを仕出かさうとは思ひませんでした、川崎は年は若いがなかく使ひ所のある男で、警察の手が廻りかけてもまだ彼を犯人とは考へられなかつた程です、私の店では彼に金を任せてをつたのであれ位の金ならあんな非

川崎の遺書

犯人川崎が美輪洋行主中澤氏夫人に宛てた遺書は左の如きものである

在連中は色々御指導御厚情を賜りまして誠に有難う御座いました、海山の御恩に對しまして何等お酬いする所もなく突然出奔致しましてお斷りの申上げやうもなく誠にお氣の毒と存じ上げます、御主人が明日はお歸りと聞いて居りますがそれまでに仕事だけはキチンと片付けて何時帳簿を御覽になつてもお分りになるやうに自分の責任だけは果してお暇したいと考へて居ります（中略）私はさしあたつて朝鮮へ行くつもりで御座います、朝鮮には弟が居りますのでそこを頼つて行きます（中略）最後に殘念なのは御主人にお目にかゝれないことですが、お目にかゝれば私の出先も鈍るでせうから心を鬼にして私は參ります、慈父のやうな御主人の御訓誡を是非もう一度伺ひたい、それが今の私の心殘りです、では皆樣御壯健で、何れ晴れてお目にかゝれる時節も參りませう失禮致します

……るほど信用して居りました、どちらかと云へば感情的で氣の弱い誘はれゝば何んでもやると云つた風な男で、今から考へますと橋本とか云ふ主犯の男の踏臺にされたものと思はれます、學歴こそ中學半途退學ですが滿鐵の雇語通譯試驗にも通つてゐる程の勉強家で新刊書は必ず一通り目を通すと云つた男で、後になつて發見された遺書にある通りですから惜しい青年で返す返すも殘念で堪りません

之で市民に申譯が立つ

沙河口署の談

搜查本部沙河口署阿部署長は逮捕の報に接し滿面に安堵の色を浮かべつゝ語る

只今大石橋署から犯人二人を逮捕したとの報を受取つて安堵しました、寺内刑事が身柄を護送して十八日朝着署することになつてゐますから委しい事は同刑事が着署してから判る事と思ひます、これで市民も運轉手諸君も安堵して眠れる事と思へば當署員一同の辛勞も無駄でなかつたと思つて悦びに堪へません

一方事件發生以來同署刑事室に司法係員と共に僅かに一日三時間足らずの睡眠しか取らず殆ど不眠不休の活動を續けてゐた鶴木同署司法主任は

これで市民に顏向けが立ちました、今度の事件は犯人の姓名、勤務先、人相、年齡等すべて判つて居り乍ら逃走徑路が明確に判明しないためスピード的に逮捕に至らなかつたのです、本當によかつたと思つて居ります

と喜びの表情を滿面に湛へながら朗かに語つた、尚犯人逮捕の功勞者大石橋署岡本司法主任に對し河野大石橋署長から金一封を署長賞として贈りその勞を犒つた

李鍝公殿下御結婚勅許

【東京十七日發國通】野砲兵第一聯隊附砲兵少尉李鍝公殿下と勅選議員朴泳孝侯令孫嬢贊珠姫の御結婚勅許の御沙汰あり十七日宮內省から發表された、晴れの御婚儀は來る五月初め行はれる由、贊珠姫は昨年秋女子學習院卒業の才媛である

以前後暗い事をしてゐたのではないかと思はれる節もある樣に思ひます、八日の晩に暇を貰ふと他の使用人に話してゐたさうですがその前から上海に行くと口癖に云つて居ました

小學生の綠化標語

一等＝〝播けよ草花育てよ樹木〟

十等迄の當選發表

大連市役所主催、大連、滿日兩新聞社後援の綠化週間は既報の通り來る二十日から二十六日まで大々的に行はれるが、市社會課では綠化精神の普及徹底のため、市内小中學校各學級から綠化標語を募集したところ應募數四百に及んだので十六、七の兩日に亘つて審査の結果二十句を入選句として採用、直にこれをポスターにして電車に揭げると共に、週間中に約二千個の風船玉に印刷してフワリくと春の空に飛ばすことゝなつた、十等までの入選標語は左の通り

△一等「播けよ草花育てよ樹木」早苗校補一　今井　正勝
△二等「どこも綠で誰も健康」大連二中三　助川　良士
△三等「我等の大連綠でかざれ」彌生高女三　田代　操
△四等「枝折るな綠にみたせ大連市」南山麓小學校六　有江　清子
△五等「植ゑよ街路樹育てよ草木」日本橋小學校六　土井　清子
△六等「稱へよ綠愛せよ樹木」
△七等「躍進大連平和の綠」
△八等「春はうらゝか綠の葉から」
△九等「植木一本林の始め」
△十等「草木を愛して市内を綠化」

危い！不發彈丸…轟然・爆發騷ぎ

新京西廣場小學校庭の椿事

【新京電話】おもちやにしては危すぎる鐵砲の彈――十七日午前十一時頃市内西廣場小學校三年生男子組が二時間目の唱歌の授業を終へ終業ベルと共に雪崩をうつて運動場に繰出さうとした時、教室出口で轟然一發、何ものか爆發する音にまじつて兒童たちの叫喚がワッと揚つた、教員室に引返さうとした松本訓導が馳付けると、市内中央通四十一番地居住日滿土建協會々長堀三之助氏令息福藏君（一〇）が

兩足 を朱に染めて打倒れてゐるので吃驚、直に滿鐵病院に擔ぎ込み應急手當を加へた結果、傷の方は大したことはない……取調べの結果、被害者の福藏君が好奇心から不發の小銃彈を何れかより手に入れて弄んでゐる中ツイ落下爆發したもので、彈は天井を貫き福藏君は破片で負傷、他の兒童に怪我人を見なかつたのは不幸中の幸ひと云はれてゐる、學校當局でもこの思ひがけぬ奇禍に仰天して、その危險なおもちやの出所につき調査すると共に兒童に注意を促すことゝなつた

福藏君の父君堀三之助氏を中央通の自宅に訪へば語る

いや とんだお騷がせをして相濟みませぬ、幸ひ大した怪我はなく破裂した破片で兩足を少し痛めただけで只今自宅で靜養してゐます、何處からそんなものを手に入れたものか本人はお友達から貰つたと云つてゐます

小學生の雪崩の中で

宣撫員諸君

牧師にまさる

十字火の眞ッ只中　涙ぐましき苦の努力

徹底 的な舊軍閥の破壞主義から、王道國家の建設へ血みどろの戰ひも無智な土民には一つの魍魎位にしか思へなかつた、黯黑ながら訴求から離脱した喜びはあつても、エゴイズムの國舊支那は金が第一の世情であつた。

これは昭和七年の話である、然し三年後の今日を見よ、田夫野人が春耕の鋤ら鍬を休めて語る言葉は、何と王道の有難涙に變つてゐる、維持された治安への心からなる謝々である、そこに宣撫員の銃後の工作があり、廣漠たる滿洲の大舞臺がある。

廣漠 三十三萬七千平方粁アムールを隔てゝ蘇聯に接する三十二縣と五旗の厖大な北防衞地區の住民に、朝は彈雨の十字路に立つて匪賊の歸順を勧告し、夕べは戰火の餘燼なほ燻る中を疾驅して民家を安堵せしめ、王道を說き、樂土の意を意識させたものは實に牧師にまる宣撫員の舌端の力であつた。

に泣く土民を前に〝その後に來るもの〟を說く彼等の努力は現役軍人にも劣らぬ挺身決死の行動、これこそ滿蒙開拓の華である、保甲制、戶口調査、銃器の回收を終れば一ブクの暇もない工作であり、最近新聞袋が取持つた結婚話の主人公安田正午君もこゝで心意氣を見せたものだ。

滿蒙 開拓の先遣隊！こんな言葉では未だ表現出來ない程、是等の宣撫任務の人々は國境線のラインの上を終日宣撫の意氣を傳へて行く！

こゝは綏化縣與農鎭における宣撫員の講演と聽衆。▼カット寫眞は綏稜縣北白旗六井における道路改修の樂土風景である

日滿親善を毒する似而非愛國者

滿人を騙る邦人逃亡

【新京電話】輝かしい建國史の裏面に躍り日滿親善國防獻金の美名に隱れて無智な滿人に對し金錢を強要する不逞の類、或は愛國團體の名を藉りて日本內地各地を廻り寄附金を集めたり又は誇大な滿洲論を振廻して講演會等を開き各方面の內地人を騙り廻る等の徒輩が最近身邊の危險を感じて何れにか雲隱れした

當局ではこの種日滿親善に藉口して不正を働く者、殊に奧地に入り込み無智な農民を騙り歩き金錢を卷きあげる如き不正分子の取締りに努めてゐるが一般家庭の注意を喚起してゐる

人心やうやく落着いた今日取締當局を惱ましてゐるが、群馬縣生れ新京西五馬路柴安旅館止宿藤咲重雄は日滿親善愛國學生團體の名にて滿人を相手に國防獻金に藉口、城內滿人より金錢の寄附を受け、その他關東軍司令部宛の國防獻金申出所なるものを作つて寄附金を

〝爆笑〟で病魔退治

結核豫防講演を引受けた金語樓クンの意氣

【新京電話】兵隊さんの山下敬太郎君こと柳家金語樓クンは四月下旬より五月に掛けて十日間一行十餘名を引連れて全滿各地に

爆笑 行脚を試みるが、新京では五月一、二の兩日と豫定されてゐる

偶々その日が全滿結核豫防デーに指定された爲め會場である記念公會堂は本來ならば結核豫防宣傳の催しのため召上げられる所だが、それでは折角の興行を潰して氣の毒だと、グッと砕けた新京警察保安係ではこれは苦しい講演など聞かすより一つ金語樓に結核豫防宣傳をやらした方が效果的と考へつき、その旨を金語樓に通じたところ金語樓クンすつかり感激して「へエよござんす、引受けやした」と禿頭をポンと叩いて承諾

一席 結核豫防の講演をユーモアたつぷりで伺ふといふことになつた、蓋し近來の名宣傳方法として今から好評嘖々……

二日の金語樓の爆笑會を滿洲結核豫防會及び赤十字南支部後援とし入場者に洩れなくパンフレットと宣傳マークを配布した上、金語樓が

日滿交驩競技

兩宮殿下台臨

【京都十七日發國通】日滿交歡競技大會第二日陸上競技會は十七日午後四時より京都植物園グラウンドで開催、畏くも久邇宮家彥王、德彥王兩殿下の台臨を仰ぎ選手一同意氣軒昂華々しく擧行された、戰績左の如し

陸上競技成績

◇八百米　于希渭　三分五秒二、高木　二分六秒八
◇百米　谷口　十一秒三、榎本　十一秒四
◇砲丸投　トルヒン　十三米五五、アンヒノゲノフ　十二米八〇、杉野　十二米五八
◇圓盤投　アンヒノゲノフ　三十九米八六、トルヒン　三十八米九六、杉野　三十三米
◇五千米　唐國仕　十六分三十七秒二、長尾　十六分三十九秒六
◇千五百米　于希渭　四分二十九秒八、高木　四分三十一秒
◇槍投　長尾　五十三米三〇、吉田　四十一米〇八
◇四百繼走　日本四十三秒一、滿洲國　四十三秒九

九名重輕傷す

列車衝突事件

【哈爾濱十七日發國通】濱綏線列車脫線顚覆詳報＝哈爾濱鐵路局入電によれば十七日午前四時五十分横道河子發ポグラ行第六列車の衝突事件は機關車脫線、三等車一輛破損したが三等乘客一名、乘務員八名は輕傷を負つた、輕傷者は臨時列車で海林に向ひ應急手當を施した

現場は全力をあげて應急修理をなしてゐるが復舊迄には相當の時間を要する見込み

色仕かけで女を誘拐

十七日入港新造船熱河丸に擧動不審の六十老爺と若き婦人が同室してゐるのを船乘員が發見、水上署へ嚴重取調べたところ男は福岡縣出身奉天省海城料理業大坪八十八……で新京旅館に滯在してさんざん遊蕩した揚句、同旅館の女中別府……中園ユリ子（二〇）を年がひもなく色仕掛けで籠絡し、同地無職立花德太郎と諜し合せてユリ子を大坪は自分の正妻に迎へてやると言葉巧に操り來連したものと判明、八十八は婦人籠絡、誘拐の常習者で同樣手段に懸つて日陰に泣く女も相當ある模樣、水上署では目下八十八及び德太郎に就き嚴重取調べを行つてゐる、或は背後に誘拐網があるのではないかと見られてゐる

滿洲へ家出の二青年捕はる

兵庫縣美方郡千代村無職井口仙藏（二三）は昨年十一月二十二日奈良縣畝傍町御坊酒醸造業眞多理平方で働いてゐたが四月一日解雇され勞賃百四十圓を貰ひ滿洲出稼ぎの目的で十七日入港の熱河丸で上陸したが無斷家出と判明、又佐賀縣杵島郡六角中鄕正實博俊（一七）は二十圓を懷ろにバスケット二個を提げて同じく熱河丸で上陸、奉天橋立町一番地岩永嵩を頼つて行く處を無斷家出と判つて兩名共水上署で保護中

親鸞聖人 (185)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

雲母月夜 (九)

「……耳のせゐかな？」

と、覺明がつぶやくと、

「なんぢや」

性善房も立ちどまつた。

するとこんどは明らかに、田か、野か、ひろい夜靄の中で誰のさけぶやうな女の聲がながれて行つた。

「あつ……」

車廂へ、瞼をあげて、範宴も遙くを見てゐた。何物かをその眼が見とゞけたらしく、

「あつ……」

と云つた。そして、

「あれは又、里の女が、惡い者にかどはかされて行く泣き聲ではないか。鎌倉殿の世となつて、世は定まつたやうにうはべは見ゆるが、民治はすこしも行きわたらず、依然として、惡者は跳梁し、

「人を救ふもよいが、覺明は、勇に逸るのみで、一人を救ふがため千人をも殺しかねない男ぢや、性善房、見て參れ」

範宴も、心もとなく思はれたか、車のうちからさう云つた。

「では、暫くお一人で」

云ひ捨てると、彼の體も、弦から放たれたやうに迅かつた。堤のすそを流れる小川を跳んで、まだ冬草の足もとに絡みつく野を、いつさんに走つてゆく。

行くほどに、やがて、罵る聲だの、獲物を打ちあふ音だのが、明らかに聞きとれて來て、雲母月夜の白い闇を、身を低めて透かしてみると、覺明法師たゞ一人に、およそ十四五名の匪形の者が、諸聲あはせて跳みかゝつてゐるのだつた。

「助勢に來たぞよ、覺明」

と、

「てめえは、性善房だな」

「……」

「天城の四郎を忘れはしまい」

「オゝ、何で忘れよう、おのれとあつては、なほゆるせぬ」

「邪魔をすると、氣の毒だが、命がないぞよ、常とちがつて、今夜の仕事は、大事な玉だ」

見れば、一本杉の根もとには、彼等がこゝまでかついで走つて來た姫の體が、要心ぶかく縛りつけてあるし、その姫の顏には、聲を出さないやうに、猿ぐつわが嚙ませてある。

蒼民は虐げられてゐる」

眉をひそめて歎かはしげに云つたが、途端に、覺明は、手綱を、牛の背へ抛うつて、

「救うてとらせませう」

すぐ走つて行つた。

性善房は、師のそばを離れることは不安だし、覺明一人では何うあらうかと、暫く、佇んだまゝ見てゐたが、おぼろの中に消えた友の姿は、容易に歸つて來なかつた。

近づきつゝ、性善房は、身を挺して、惡人たちの中へ割り入らうとしたが、その時、突として横あひに傍觀してゐた一人の男が、野中の一本杉の根元からついと彼の前へ寄つて來て兩手をひろげ、彼をして、覺明の助勢をすることを不能にさせてしまつた。

「おのれも、賊の組か」

前に立つた人影の眞つ向へ拳をかためて一撃をふり下ろすと、相手は、飄として、身をかはしなが

◇◇二人靜◇◇

柳川春葉原作、齋藤良輔脚色、池田義信監督のオール・トーキー、栗島すみ子、川崎弘子の顏合せで大船君代、飯田蝶子、坂本武、岩田祐吉等が助演してゐる、二十六日より大連中央館上映、後全滿各地にて公開(寫眞は右川崎左栗島)

16ミリニュース

五社協定で監督俳優を表彰

節操を立て勤續したもの

五社協定設立に從ひ、各社の陣容着々整備を得て來たので、これを記念として各映畫社從業員中から五年以上若しくは設立以來勤續して他社の引拔きにも應ぜず節操を保つた監督大幹部級スター の表彰を行ふ議が起り、松竹白井信太郎氏、井上重正氏、日活村雪直輔氏等が主唱してゐるので、次回の五社協議會にかけて實現さすことになり、目下各社とも表彰資格者を調査中であるが大體左の人々の如くである

▲松竹蒲田　岩田祐吉、及川道子、岡田嘉子、小津保次郎、川崎弘子、栗島澄子、飯田蝶子、田中絹代、野村浩將、八雲理惠子、藤野秀夫、齋藤虎次郎、五所平之助、齋藤達雄、島津保次郎、清水宏

▲松竹下加茂　井上金太郎、林長二郎、高田浩吉、阪東好太郎、飯塚敏子、尾上榮五郎、柳咲子、花岡菊子、高尾光子

▲新興キネマ　石田民三、松本泰輔、森靜子、鈴木澄子、歌川八重子

▲日活東京　山本嘉一、大島屯

▲日活京都　大河内傳次郎、澤田清、花井蘭子、高津愛子

ろくげん

◇…JO第一回企劃會…◇　JOスタヂオでは大澤常務渡米を控へて十二日午後零時半からスタヂオにて大澤常務以下森山支店長、小山營業部長、新入社監督候補四氏ら出席のもとに第一回企劃會開催、常務渡米後の對策、企劃を協議した

◇…太毅千鳥關係注目さる…◇　十三日午後一時から太毅本社にて池永社長は戸田千鳥社長と會見、今後の配給面に提携に關して懇談することになつた、太毅營業所が獨自の立場から外畫、邦畫の配給を行ふので相當注目される

◇…大都ハヤフサ作品完成…◇　大都のハヤフサヒデトが大江秀夫監督との第二回協力監督作「闇に叫ぶ狼」は琴路美津子との共演でこの程完成した

◇…浩吉が琴をひく…◇　松竹蒲田島津保次郎監督作品「春琴抄お琴と佐助」に主演してゐる高田浩吉は三味線と琴を弾く場面で錄音には別人を使用することになつてゐたところ自分が彈奏することを申出でたが曲目は三味線は黒髮、雪、茶音頭、琴は千鳥の曲であるが、主演者が琴を彈くことはこれが初めてゞあると

◇…松竹蒲田職制異動…◇　松竹蒲田は大船移轉を期して職制異動を行ふが第一回發表は次の通り

◆所長秘書を命ず、吉田百助(脚本部員)◆脚本部長相談役を命ず、北村小松、伏見晁(脚本部員)◆脚本部事務を命ず、木村次郎(企畫部員)

(明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

朝刊共十四頁

憲法の定説を確立し 將來の學說紛爭一掃

樞密院の一部に新主張擡頭 軍部にも同意見多し

【東京特電十八日發】憲法學說については、政府はその後その發展を警戒してゐるが、この問題を契機に將來憲法上の紛爭を一掃する目的でこの際國家として憲法に關する定說を確立すべしといふ新しい主張が樞密院一部に起りつゝあることは大いに注目される、即ちその主張の內容はこの際最も權威ある方法に依り憲法解釋上の統一を圖ることは今後政治思想上の紛糾を防ぐ意味から必要で、これがためには政府をして樞密院官制第六條第二項の規定する所に從ひ、憲法條章の疑義解釋に關する御諮詢奏請の手續を執らしめ、然る後樞府としては周到なる用意と、權威ある組織に依つて、その決定を爲すべきであるといふにあり、顧問中金子堅太郎伯の如き最も熱心にこれを主張しつゝある、然も軍部殊に陸軍部內にもこれと意見を同じうする者が相當に多く、近く何等かの形で表面化する形勢である、政府としては成るべく機關說による波紋の擴大を防止したい意嚮をもつてゐるから、この運動の成行は政府と樞密院並に軍部、更に右翼勢力の動向にからんで極めて重大視されてゐる

(註) 樞密院官制(第六條)樞密院は左の事項に付諮詢を待つて會議を開き意見を上奏す(第二項)憲法の條項又は憲法に附屬する法律勅令に關する草案及疑義

獨逸問責案採擇

聯盟特別理事會

【ジュネーヴ十七日發國通】十七日聯盟特別理事會は十七日午前十一時異常の緊張裡にアラス、ラヴアール、サイモン、アロイジ、リトヴイノフ、マダリアガ、ベネッシュ、ベック、ムンク、ブルース各代表の外アルゼンチン、チリー、メキシコ、ポルトガル各代表出席の下に開會され、佛國のドイツ問責決議案に關する討議が行はれたが、劈頭リトヴイノフ代表はドイツの再軍備を激越な口調でこき下ろし左の如く力說した

ドイツの再軍備は全く國際條約を無視した行爲である、軍備の不安に對する基礎觀念が防禦を目的とせず、他國の權利の侵害並に世界平和の破壞にある時、如何なる處置を講ずべきであらうか、確かに斯る行爲は特別の注意を必要とするものである

次いで濠洲始め最後まで贊否の態度を疑はれてゐたアルゼンチン、チリー、メキシコの南米三國も決議案贊成の態度を表明、表決の結果デンマークが棄權し、殘りの十三ケ國が贊成投票を行ひ結局滿場一致を以つて採擇された

ソ聯代表獨逸を痛擊 表決に丁抹代表のみ棄權

制裁手段講究 專門委員會を任命

【ジュネーヴ十七日發國通】聯盟理事會は十七日午後五時(滿洲時間十八日午前零時)から秘密會を開き對獨決議案に基く將來の條約侵犯國に對する經濟的、財政的制裁手段を考究して之が成案を作成する專門委員會として左の十三ケ國を指名した

フランス、ソ聯、スペイン、イタリー、ポーランド、カナダ、英國、チリー、トルコ、ユーゴースラヴイア、ハンガリー、和蘭、ポルトガル

なほ同專門委員會は近く會合し五月二十日迄に理事會に報告書を提出する筈であるが、聯盟規定が殆ど空文に等しき折柄、委員會が如何なる名案を案出するかは頗る注目されてゐるが、何れにせよ右委員は近く聯盟より任命發表されるはずである

ドイツ憤懣

【ベルリン十七日發國通】聯盟理事會が全會一致ドイツ糾彈決議を通過したとの報道は一般に憤懣を以て迎へられドイツとしては今やストレーザ會議の決定に基きローマ會議に參加する事は全然不可能事に屬するものと信ぜられるに至つた、而してドイツ政府は事態を重視し十七日夜次の如き見解を表明した

ドイツ政府が聯盟に復歸する見込は從來に比し一層薄くなつたストレーザ會議の結果に基く諸種の國際會議に對しドイツは一切出席を拒否する事とならう

適用範圍擴大不可

佛代表蘇聯の要求反對

【ジュネーヴ十七日發國通】十七日のドイツ問責決議案討議に際しソウエート代表リトヴイノフ外務人民委員長は右決議案適用範圍を擴大して世界の他の部分にも適用すべきことを要求したが、是は暗に極東を指すものとして列席代表の注目を惹いたが、サイモン外相を實行可能な方策のみに限定し、は直に之に贊酬して實行可能な範圍に止むべきことを提言、本決議案はドイツの再軍備問題を中心とするものであるから理事會は問題を折角のこれまでの努力を畫餅に歸せしめてはならないと述べ、ソウエート代表も納得して鳧がついた(寫眞はリトヴイノフ氏)

日蘭會商再開

基礎工作開始決定 外相・ハルト氏と會見

【東京十八日發國通】蘭印經濟長官ハルト氏は十八日午前十一時オランダ駐日公使ハブスト氏とゝもに廣田外相を訪問、先づハルト長官は海運問題の決裂のため極めて不安狀態に陷れる日蘭通商關係の局面打開に關し日本政府當局の極力善處方を要望したに對し、廣田外相は兩國經濟親善關係の維持を衷心より希望し、日本政府は從來とも變らぬ方針である旨を述べ、會商打開の根本的問題につき重要會談をなした結果

一、休會中の政府會商を速かに再開し、會商の圓滿なる結果を告げることゝ

一、會商再開の前提條件たる海運問題の收拾につき至急兩國政府は當業者に對し會商再開の斡旋處置を講ずること

の二項に關し完全なる意見の一致を見た、よつてハルト長官の歸國を待ち本月下旬頃より越田バタヴイヤ總領事、姉齒スラバヤ領事は蘭印政府當局と會商再開に關する基礎的工作を開始することに決定

正午辭去した、廣田外相は決裂後の海運會商の收拾に關し蘭印側と基礎的諒解を遂げ更に具體的手續に關し協議するため、十九日正午日蘭政府當局懇談午餐會を開催し日本側よりは廣田外相、重光次官、來栖通商局長、吉野商工次官、寺尾貿易局長、淺野遞信省管船局長のほか長岡春一大使、木村鋭市氏も出席、蘭印側よりはハルト長官ランネフト公使出席、隔意なき意見の交換を遂げるはずである

ブ外交部顧問 滿洲國を紹介

【新京電話】在ワシントン滿洲國外交部顧問ブロンソンリー氏は今回「滿洲國を縱譚す」との著書を發行し、滿洲國の實情並に日本の對滿態度に關し各國に紹介議論せしめる事となつた

蘭印經濟相ハルト氏

十六日午前八時東京驛着列車で入京した蘭印經濟相ハルト氏夫妻

中世文化の粹を 御興深く御覽

二條離宮、金閣寺を御巡覽

滿洲國皇帝

【京都特電十八日發】滿洲國皇帝陛下にはいよいよ明朝奈良へ御進發を前に御滯洛最後の十八日は桃山後期の建築藝術の生んだ二條離宮並びに室町幕府の豪奢を遺した金閣寺を御巡覽、往昔の京都文化を

御興深く

偲ばせられた、この日皇帝陛下には午前十時都ホテルを御出門、沈宮內府大臣以下を隨へさせられて丸太町を西へ西堀川通りを南へ同九分二條離宮に御到着、木下宮內省內匠頭の御先導で嘗て德川歷代將軍の對面所であつた大廣間に入らせられ、狩野探幽筆「八方睨みの獅子」の雄渾なる筆致にしばし御目を止めさせられて御歎賞、黑書院、白書院を御巡覽、入母屋造りの御殿內の唐草大金物等金色燦然たる結構、狩野探幽筆の杉戶、精緻な欄上の彫刻等を御覽、同十時四十五分離宮を御發、丸太町から西へ千本通りを北に五十分金閣寺御着、特に唐門を開いてお待ち申上げた伊藤敬宗師の御案內で、老杉古松繞る鏡湖池中に寺觀をうつす

繪のやう

な美景にしばし御步をとゞめさせたまひ、やがて閣內に入らせられ運慶作の彌陀、觀音、勢至の三尊像を拜されたのち法水院に立たせられて御寄せを御興ふかく御覽、究竟頂の天井の天人奏樂の圖など御熱心に御覽遊ばされ、狩野正信筆になる天井の天人奏樂の圖など御熱心に御覽遊ばされて十一時二十五分御退出、都ホテルに御歸還遊ばされた

新綠の奈良へ けふ御發向

【京都特電十八日發】御入洛以來四日間にわたり京洛の風致を賞でさせられ、更に平安朝文化の跡を具に御視察あらせられた滿洲國皇帝陛下には、更に千年の古都奈良の雅びたる春色を探らせ給ふべく十九日午前九時半都ホテル御發同十時京都驛發列車で新線の大和路を奈良に向はせらるゝこととなつた

港橋に奉迎塔

滿洲國皇帝陛下御歸滿の日を控へ大連市では港橋(商組、取引所間)に壯麗な奉迎塔を築き市民の總意な奉迎の意を表する、この奉迎門は大さ二間角、高さ四丈一尺に及び十九日から着工する

都踊を見物

【京都十八日發國通】皇帝陛下京都における四日間の御日程も御恙なく終へさせられたので、沈宮內府大臣以下隨員一同は十八日午後四時より市招待の都踊を見物、思ふさま優美な京都情調を味ひ、六時よりは林桜伴員招待の料亭畫屋における宴會に臨んだ

沈默のドイツ總統

第二次の爆彈宣言か

【ベルリン十七日發國通】ヒットラー總統は聯盟理事會における討議を外にババリアの山莊ベンヒテスガルテンに悠々自適の生活を續け無氣味な沈默を守つてゐるが、來る二十日は今をときめく總統四十八回の誕生に當るので、十九日はベルリンに歸還する豫定で、ベルリン歸還の上、第二次爆彈宣言を叩きつけるのではないかとの觀測が強い、ヒットラー總統がいかなる妙手を打つかは頗る注目を惹いてゐるが、消息通は大體次の觀測を下してゐる

一、ヒットラー總統は先づ聲明を發表し理事會の構成分子が紛爭の一方當事者たることを指摘し理事會は今回の事件に審判を下す資格がないことを強調する、殊に一方當事者たるフランス政府が提出した決議案を理事會が原案のまゝ鵜呑みにしたのだから決議は全然無效で、ドイツ政府としては右決議に拘束される理由がない旨宣言する

一、英佛伊三國政府が現在の態度を固執し、ドイツ國民の感情を緩和するため何等かの措置を講じない以上、ドイツ政府はストレーザ會議の決定に基づく一切の國際會議に參加を拒否する、從つてローマに開かれるダニューブ會議、次いで開かれる歐洲國際會議にも參加出來ない

一、ドイツ政府は人民投票を斷行し國民が擧國一致、理事會の決議を否認し聯盟の機構に反對なること、ナチス政權に對しては絕對支持を與へることを全世界に表明する

大田駐ソ大使 モスクワへ向ふ

【新京十八日發國通】モスクワに赴任の途、新京に立寄り關東軍司令官其他と重要會見を遂げた大田駐ソ大使は守屋大使館參事官、吉澤新駐米大使館參事官、川崎外交部宣化司長其他多數の見送りを受け十八日午前九時二十分新京驛發列車で哈爾濱經由モスクワへ向つた

と語つた

燃料國策樹立に 民間の協力必要

吉田海軍々務局長談

滿洲視察のため海軍省軍務局長吉田善吾海軍中將は澤井義道參與官及び後藤光太郎少佐と共に十八日入港はいかる丸で來連した、船中同中將は語る

今度は約二週間の豫定で滿洲の海軍關係を總括的に視察する、新京には駐滿海軍部、旅順には要港部、哈爾濱には防備隊等があるのでこれらの作業狀態を實地に見たいと思つてゐる、滿洲には三年前聯合艦隊に乘組み來訪したことがあるが、その頃とは隨分變つたことであらう、本議會で問題になつた燃料國策樹立問題は從來問題視されてゐたもので今更新しいことではない、これはたゞ軍部一個の事柄ではなく、廣く一般民間と協力すべきものだ、燃料に關しては石炭より現在では重油が重要視されつゝある狀態で、又代用燃料のことも考へられて來た、石炭液化問題は海軍においては既に研究濟みで今後は如何にしてこれを實地に適用し企業化するかが殘されてゐるのみである

一行はヤマトホテルに一泊旅順に向ひ奉天、撫順、新京、哈爾濱の各地を巡視して歸途は京圖線にて北鮮に出て裏日本經由歸任する

(寫眞右吉田局長(左)澤井參與官(後方)後藤少佐)

支那、英領緬甸の 國境調査委員會

英支間に組織決定

【南京十八日發國通】英支兩國間多年の懸案たる雲南省及び英領緬甸國境問題について外交部は過般英公使カドガン氏の來京を機として協議を進めた結果、解決辦法として國境共同調査委員會を組織するに意見一致し、去る九日同委員會の組織權限に關する一切の交換文書に兩者調印を了し、十七日午後五時發表した、同委員會は五名より成り英支各二名の委員と、國際聯盟より招聘する中立委員一名合計五名から構成され、中立委員が英支各委員の意見分立する場合決定權を行使するものである

土國阿片局長 渡日

トルコ阿片專賣局長セフイックメン氏は阿片輸出に關し滿洲國阿片專賣公署、日本側要路と交渉のため新京に滯在中のところ十八日出帆はるびん丸で東京へ向つた、

年四千萬圓の生產額を有するトルコ阿片は滿洲阿片に比し良質のものですが、單價が高いので

北鮮港灣計畫 今の處充分

倉知氏視察談

貴族院議員日滿協會理事倉知鐵吉同協會主事關根齋一兩氏は同協會の經營する哈爾濱學院院長として去る十日新に赴任した三澤糾氏と共に滿鐵その他各方面に挨拶のため十八日午前八時(五十分)着列車で來連ヤマトホテルに投宿したが倉知氏は

どうも話が早く進捗しませんでしたが、大體に於て私は滿足な結果を收めたと信じてゐます、なほ決定的なことはこれから東京に行つて決める筈です、それが終つてからフイリッピン、蘭領印度視察に向ひ二ケ月後又當地に來る豫定です【寫眞は倉知局長】

滿鐵を訪問

十八日朝來連した海軍省吉田軍務局長は同日午前十時滿鐵本社を訪問、山西、竹中、山崎、郡山、佐々木各理事と會見

山本博士來滿

工學博士山本拙郎氏は滿洲電業公司の社宅建築顧問として十八日入港のはいかる丸で來任した

教職員辭令

關東州內中等學校教員の辭令は十八日左の如く發表された

任大連中學校教諭 山形縣立鶴岡中學校教諭 赤野健藏
同(五級俸) 福岡縣立東筑中學校教諭(四級俸) 香月祭造
同(四級俸) 福岡縣立嘉穗中學校教諭 長谷川碩二
同(四級俸) 休職大阪府立豐中中學校教諭 大澤俊樹
同(四級俸) 熊本縣立八代中學校教諭 藤谷東四郎
同(四級俸) 兵庫縣立第一神戶中學校教諭 陸軍步兵少尉正八位 弘直之
任關東州公立中學校教諭(各通) 福岡縣小學校訓導 鶴岡剛
任關東小學校訓導(下藤小學校) 神明高等女學校教諭 伊佐逸
陞敍從六位高等官五等 大連第二中學校教諭
任關東中學校教諭(大連一中) 敍從七位高等官七等(七級俸) 片山篤郎

人事

▲山西恒郎氏(滿鐵理事)病氣引籠中のところ十八日より出社
▲吉田善吾中將(海軍省軍務局長)十八日入港はいかる丸で來連
▲澤井義道氏(同參與官)同上
▲後藤光太郎少佐(同軍務局員)同上
▲佐藤正典氏(工學博士)同上來連
▲山本拙郎氏(工學博士)同上
▲新妻浩氏(橫濱火災海上大連出張所長)同上
▲原田恩伍氏(原田組支配人)同上來連
▲關口隆嗣氏(帝國鐵道協會員)同上
▲昭和製鋼新採用社員一行九十五名同上
▲セフイックメン氏(トルコ阿片專賣局長)十八日出帆はるびん丸で東京へ
▲滿洲國新京地區保甲青訓所生三十名 教官乙藤一氏引率十八日午前七時二十分着列車にて來連
▲倉知鐵吉氏(貴族院議員日滿協會理事)十八日午前八時着(五十分延着)列車にて來連、ヤマトホテルへ
▲關根齋一氏(同協會主事)同上
▲三澤糾氏(哈爾濱學院長)同上
▲エフ・エム・ゴルブツオフ氏(大連駐在蘇聯領事)同上
▲エムヂン氏(蘇聯通商代表)同上來連
▲武部治右衞門氏(滿洲國國道局長)十八日午前八時四十分着列車にて歸連
▲今關壽天少佐(士官學校附)十八日午前九時發あじあにて六日橋へ
▲前田利則氏(滿鐵坑木取締役)同上新京へ
▲張俊聲氏(奉天中國銀行襄理)同上歸奉
▲高木小二郎氏(滿鐵計畫部審查役)同上新京へ

うすりい丸船客

(二十日大連入港豫定)滿洲國官吏高津彥次、同津田弘、正金銀行上田明雄、岸本商店高見喜四太、新田ベルト新田信好、日本染料製造會社長川上嘉一、滿洲國官吏松浦進、岩崎滿、宮本增治、上田四郎、福永務石原鯱三郎、東京ロール會社大谷利三郎、新京商業生六十六名、昭和製鋼所職工團七十七名

海軍辭令

(十八日附)

補攝津特務艦長 海軍大佐 小林三良
補佐多特務艦長 海軍大佐 水崎正次郎
補橫須賀鎭守府附 海軍大佐 一瀨信一
補攝津特務艦長 橫須賀鎭守府附
佐多特務艦長

陸軍辭令

(十八日附)

○○隊附步兵少佐 幸田薰六
旅順中學校服務を免ず
補深山重砲兵聯隊長 砲兵少佐 松尾能雄

蛇角

◇歐洲政局は再轉また三轉、聯盟諸國が非聯盟ドイツを、寄つて集つて袋叩きの場面となつた。

◇尤も脫退努力を生じないうちは袋叩きの權利があるさうな。

◇それにしても理事會の決議數がまたも十三票、聯盟…た十三ケ國とは。

◇凶數十三に憑かれた聯盟、後世獵奇作家のいゝ材料にならう。

◇自動車ギャング事件、捕へて見れば亂暴な男と、氣…縱演者との合作だつた。

◇人騷がせはしたもの、…具氏のギャング事件に過ぎない。

社説　更に大田大使に望む

大田駐露大使は赴任の途、新京にて南全權大使、西尾參謀長其他日滿要人と會談した。外相より受け來れる對ソ外交方針遂行の爲めに、有益な參考資料を得た事と推測される。北鐵の接收も好成績にて終了し、滿ソ間の一大難問題が解消した。隨つて日ソ間の一大難問題も解消したわけだが、その他の難問題はまだ頗る多い。不可侵條約問題、境界問題、北樺太油田問題、漁業權問題などが數へられる。いづれも多年の問題であり、利害錯雜してゐるから、好調であるとは云ひながら、その解決は未だ容易でないことが思はれる。

◇

ソ聯政府の大體方針としては日滿とは困難な外交關係を惹起しない事を主旨とするにあることは北鐵交渉の經過に見て察せられる。併しながら、北鐵讓渡を提言した英斷振りから見れば、その國策が決して尋常一樣の退嬰でないのなるは推察するに難くはない。殊に彼國內部の複雜な事情もあり、對歐洲關係の起伏があり、此間に於ける我對ソ外交は大使の識見手腕に待つもの多い。大使の奮勵を望まざるを得ない。

太平洋と文化外交

國際文化振興會は南北アメリカへ文化使節の派遣を決した。元ブラジル駐在公使堀口九萬一氏を五月中旬に、北米文化親善使節として振興會理事長樺山愛輔伯を六月下旬に、夫々派遣することに決した。何れも我國と南北アメリカ洲との文化的聯携を目的となし世界人類の幸福增進に資せんとするものである。又新教育協會にては八月一日から東京帝國大學にて汎太平洋教育會議を開くことになつた。これには太平洋を繞る各國の教育家が參集する筈で、主として日本文化の宣揚を目的となす。

◇

國際外交が、その標題に於て政治と儀禮とを主となし、その內容に於て排擠と攻防とを主となし、その外形に於て型式と傳統とを主とする時代は既に過ぎんとする。而して經濟的實益の簡直なる協調が國際外交の主要務とならんとする傾向は既に顯著に發現されてゐる。その實例は今更列擧するまでもない。我外務省に於ても、目下此點に力を傾けてゐる。而して現在はその過渡期の混亂時代で各國均しく此の過渡的混亂に惱んでゐる實情にある。しかも更に一步を進めた方面では國際間の文化的提携が考慮されてゐる事も亦見逃すべからざる現象である。國際外交の最も發達したのは歐洲であるが、その爲めにその弊に苦しむことも亦最も多い。太平洋方面は比較的にその傳統が少ない。新傾向の國際外交が此處に新に發達してよい筈である。それには必ずしも政府の機關はかりで國際外交を處理せね……

能樂宗家と歌舞伎名優

今夏能樂寶生流家元寶生重英氏並に鑑賞生家元寶生新氏相携へて來滿演能する事になつた。更に歌舞伎劇の市村羽左衛門氏も來滿、大連六月十一日開演を初めとして新京、哈爾濱、奉天の各地にて開演する。いふまでもなく能樂と歌舞伎劇とは日本獨特の古典的藝術で、近來は歐米にもその藝術的價値が認識さるゝに至つた。而して上述の三氏は我國現代に於ける兩藝術を代表して餘りある大家である。斯くの如き大家の來滿は從來滿人も當地人も均しく熱望して已まざる所であつたが、種々の事情があつて果さなかつた。……

陸軍日本の豪華版　空と地上に展開

天長節當日　新京の觀兵式

【新京電話】陽光輝き楊柳の新芽匂ふ來る二十九日天長節の佳日をトし、國防の第一線にある新京在留民は官民擧つてこの佳き日を壽ぎ、聖壽萬歲を御祈り奉るが、この日關東軍にては建國以來最初の大觀兵式を擧行、陸軍日本の豪華版を新京メーンストリート中央通りに繰擴げ、同時に空には機翼を列ねて陸軍機の堂々たる空軍日本の空の圖繪を展開、空に地に祝福されたこの佳き日を心から御祝ひ申上げることゝなつた、この特筆すべき空と地の大觀兵式は午前九時より行はれ、地上部隊の觀兵式は去る一月八日擧行された陸軍始の觀兵式を更に大規模に行ひ、又空軍大分列式は去る三月十日陸軍記念日を祝つて行はれた分列式同樣堂々たる編成陣を張る豫定で既に準備は着々進められてゐる、なほ當日の諸兵指揮官は佐野警備司令官、參加部隊は新京駐屯各部隊並に關東軍飛行隊が當る筈である、蓋し當日は新京始まつて以來の盛觀を呈するものと思はれる

鮮人の安全農村　本年は九ケ所に設定

【奉天電話】事變直後鮮農收容を目的に東亞勸業會社が着手した安全農村設定は既に鐵嶺、營口、河東、綏化の四ヶ所に及び收容移民戶數二千七百戶、一萬七千人に達してゐるが、東亞勸業では過去の安全農村設定に依り鮮人移民に愈々確信を得るに至つたので、本年度は更に九ヶ所に安全農村を設定し大々的に鮮人移民を行ふことになつたので新安全農村移民の主體は鮮人なる關係上朝鮮總督府當局と緊密なる連絡を取り、移民補助は朝鮮總督府に於て行ひ、土地購入や灌漑並に移民の旅費等諸入費の一部は總督府より補助を爲すことゝなつてゐる

同社の計畫に依れば主として水田經營を目標とし約二千戶、一萬二千の鮮人移民を敢行する豫定で、新安全農村の候補地は目下全滿に調査員を派し物色中で未だ決定に至らないが、一戶當り二町步とするも約四千町步を要し、しかも水田經營を主體とするため、一ヶ所に收容することは到底不可能で數ヶ所に分讓されることゝならう なほ移民の入國期が早ければ今秋……

滿鐵新入社員歡迎の懇親會

……山崎、郡山、佐々木四理事……で懇親會を開いた、……滿鐵大飛躍のエポックに……四理事の紹介があり……萬歲を唱へて散會し……六時散會した

關東局の利得稅　六十三萬圓計上

外交部會議の議題

【新京電話】外交部では十八日より三日間に亘り會議室において外交部所屬機關主任會議を開催することになつたが、出席者は駐日公使館隋參事官以下大連、營口、圖們、黑河、綏芬河、古北口、滿洲里、山海關各辦事處、新義州、チタ領事館、大阪辦事處、北滿特區特派員等約二十名にして第一日は午前九時開會、大橋次長の訓示各司長の指示事項の後、午後一時半より議事に入ることになつてゐる今回の會議で主として論議されるものは

一、旅券發行に關する件

一、外人出入國者取締の件

等で最後日たる二十日は特に外交部外の關係者列席の上種々協議を重ねる筈

康德二年度豫算編成の方針　五月初旬查定開始

甚だしい減收ではない　在勤手當改正の不平に　滿鐵人事課の辯

石原人事課長談

ドミニカ共和國と外交關係成立

新興滿洲國との間に

【新京電話】曩に中米ドミニカ共和國大統領に再任せるモリナ元帥は昨年八月十六日附を以て滿洲國外交部大臣に公文を送達したが、同年十月二十六日には同國外交總長の副署の下に滿洲國皇帝に親書を送達し來つた、同時に一月二十九日滿洲國皇帝には同國大統領宛て御親書を發せられ、且つ又三月八日にはドミニカ共和國外交總長より滿洲國外交部大臣宛滿洲國皇帝の御親書を大統領に傳達したとの報があつた、之に依り愈々中米ドミニカ共和國と滿洲國とは正式に外交關係を結ぶ事となつた

日本警察の完備に驚歎　滿洲國警官一行

【大阪十八日發國通】過般日本の警察制度視察のため來阪せる安東チチハル警察廳長引率の滿洲國警察官一行は新大阪ホテルに投宿したが交々語つた

日本の警察制度が世界的に完備してゐることは既に聞いてゐたが、今回實際につき視察して益々其感を深くしました、滿洲國皇帝御訪日に際して警戒その他に關して遺憾なきは實に日本警察の完備せるを物語るもので、右は上下一致團結の國家觀念に立脚せる日本精神の發露であり又一面教育の普及徹底の爲せる賜ものであると確信する、舉良軍閥時代の警察は自己中心に立脚し國家觀念がなかつたから各種の弊害を生じたもので、滿洲國成立と共に此の弊は急進的に排除されたるも、日本警察の上下一致よく國家の爲め統制、獻身的努力を爲してゐる點は、今回の視察により特に痛感した點で、歸滿後においては微力ながら特にこの點に留意し今後益々日本警察の援助指導を願ひ、滿洲國警察の完備を期する決心である

課稅權撤廢論據　負擔の不公平を是正

本年第一期は一時的に鎮靜　支那の銀流出

訓練嚴卒業式

不謹愼放送

ホノルルまで約十六時間

米支連絡の巨人艇　處女航空の途へ

熱河丸のアットホーム

蘇聯通商代表　エムデン氏來連

張待命被閣使と津田司令官赴哈

金井廳長視察

佐原局長一行

原田第三課長

松花江の減水異譚

カフエーと旅館へ "優秀船"が轉向

ハルビンの名物が一つ殖ゐる　奇觀！水上カフエー

【哈爾濱】松花江の旅客船は精一杯使用しても四五隻は餘るのに本年は解氷後の減水で陸揚げしたまゝ動きがとれない、大型船が五十五隻もある、それに川幅が狹くなり細く曲線を描いてゐるので假令無理をして水に浮べても航行が出來なからうと言ふので之等の失業した

優秀船 をどう使ふかゞ問題となつてゐる

航業聯合局は船主の共同會計になつてゐるから船を使用しなくても分け前は船主に支拂はねばならぬ。輸送力減少で未曾有の減收だらうと見られてゐる際優秀船がゴロゴロ遊んでゐたのでは困るから何かに使はうと言ふことになり

あれでもないこれでもないと頭を集めて協議した結果が、旅館とカフエーを開業しようと言ふことになつた、然し市中の旅館側か苦情が出ても困るので下流方面を物色した結果取り敢ず佳木斯に一、二隻立派なのを送つて旅館を開業する、こゝなら市中の旅館と言つても日本旅館一軒で收容力も少ないこの夏には同地視察客も多からうと云ふので斷然開業に決した、哈爾濱は

視察客 殺到で旅館が不足するだらう、水上ホテルもよいがこの方は暫く形勢を見ることにして取り敢ず水上カフエーを開店しハルビン名物の一つにしようと云ふことになつた、名づけて納涼船 鐵橋附近にずらりと二、三隻浮べ夜は滿艦飾をほどこし全美を盡したサロンは高級食堂にルーフはジヤズバンドを置いてダンスホールに當てると云ふ具合之でやうやく失業船の救濟策は出來上つたが哈爾濱對岸支流に經營した儘、水がひいて人の交通もない原に置きつ放しになつた旅客船は少し位の增水では當分引き出す

見込み も立たぬので之許りはどうすることも出來ない、貸別莊にしようとの意見もあるが今の處尚未定

遼陽運動會 五月十九日に

【遼陽】遼陽市民運動會は既報の如く十五日午後一時から地方事務所會議室にて關係者會合協議の結果大體左の如く決定したと

▲日時は五月十九日午前九時▲場所白塔公園グラウンド▲參加團體白軍（地方事務所聯合及建設局家族）黄軍（警察）綠軍（保線、保安、製鋼所派出所）赤軍（驛）紫軍（市中及軍人）▲經費四百圓內百五十圓市中負擔、二百五十圓滿鐵關係負擔▲係部署、賞品、審判、競技、接待、設備、警備、選手監督、記錄係等各軍より選出

談天談心

溝から花街へ

滿洲自動車運輸會社取締役　志和俊陽氏

◆…ことし奉天在住マル三十年になるが、振り返つて見ると奉天もいろいろと變つて來て居る、軍政署の一員だつた私がいつの間にか石炭屋になり濟まし黄バスの重役を勤めて居る次第だ、奉天そのものは私の身分の變つたより一層多く變つてゐる

◆…絃歌さんざめく柳町に今は松鶴と名づくる料理屋があるが、あすこはその頃溝泥で手のつけられぬところ、そこに二、三本あはれに枝を伸べた柳があつた、若い私は假測量師といふのでそこへ圖板を持ち込んで三角係捉を當てたものだ、何はともあれ町名が要るといふわけで、まづは「柳町」とつけた、十間房といふのも私の命名だ、今の「いろは」のあるところが居留民會で私はそれから平常そこに頑張つて居た

◆…その頃の東三省總督が趙爾巽、これが交代して張作霖となる滿國政府は前例によりアグレマンを秋原總領事に求めて來た、一たい露政時代の滿洲は總督更迭に際しロシア官憲のアグレマンを取る習であつた、日本に讓渡が行はれた結果一層恐縮した支那は作霖の就任につき時を移さず日本總領事館に伺ひを立てたのである、ところがわが外交當局は「それは純然たる支那內政に屬すること、他國日本の干渉すべき限りに非ず」と應酬してしまつたのだ、日本與し易しの感情が支那側を占領したのはこの時だ、侮日、抗日、排日の兆は果然この日から起る

◆…幣原を殺せ、殺して粉にして飲んでも飽き足らぬ、誰がいふともなくこんな不穩な言辭が滿洲在留民の間を流れた、それが凝集して氷華を咲かせたのが昭和四年の疑獄事件なるものであつたのだ 私はかういふことを三十年も見つづけて來てゐるので、昭和六年の事變勃發には、それツと目を拭して立ち上りはしたものゝ、來るものが來たぞとの平靜な或るものが腹の底に殘つてゐるのを感ぜずに居られなかつたのである

◆…柳町の柳は溝泥と共に埋立てられて今はれつきとした花街となり、それを囘繞する新市街は五萬の邦人を擁して西へずうツと伸びて行き、事變を挾んで暗彩明彩の色別鮮かに區切られ、侮日の話も今は昔の物語でしかないやうだが、それにしても晴れがましき顏をするには少し早過ぎはせぬだらうか、私はさういふ疑ひを持つてゐる

北鐵ソ聯舊從業員の轉籍希望者は千名

三百名に第一回の許可

【哈爾濱】北鐵接收後におけるソ聯舊從業員の歸趨問題は各方面の注視の的となり、これ迄も全部本國歸還するとか或ひは大部分不歸國とかの種々の浮說が喧傳されてゐたが、十五日迄に判明したソ聯舊從業員の滿洲國轉籍希望者は一千名に達し、相當數のソ聯人が滿洲國內に彼等の安住地を求めようとしてゐることが明らかとなつた エミグラント事務局ではこの中半數即ち五百名の身許調査を終り、その一件書類を哈爾濱警察廳に送附して來たので警察廳では近く五百名の中三百名に對し第一回の許可を與へることゝなつた

なほ滿洲國轉籍を希望して手續中のソ聯從業員に對しては條約に規定せる居住期間を超えた場合にもその居住を默認する方針である

エミグラント五千名救はる　哈爾濱鐵路局で採用

【哈爾濱】哈爾濱鐵路局では北滿廣軌線の下級從業員としてさきに二百十四名の白系ロシア人を採用したが、四月下旬ころ二百六十一名のエミグラントを再び採用することに決定した

即ち連結方として百名、これ等は廣軌線の全線に配置される、殘り百六十一名は哈爾濱工廠に採用されるもので

この中六名は高級技術者三名および普通事務員三名、殘りは全部職工としてである、尚引續き身許確實な白系ロシア人を採用し五月下旬までには約一千二百名の大量採用が行はれる筈で、その家族を合すれば約五千名に近いエミグラントが永い失業と貧困のドン底から浮び上ることが可能となるわけだ

北陵の春　すみれが匂ひ　アベックは朗か

【奉天】北陵には春が一足先に訪れて菫が匂ひ翁草が寂しい傳說を秘めて咲いてゐる

――〃オロアケテル時、ウツシチヤ、イヤ〃

ピン・トグラスをのぞく彼の松は若綠に冴えて空はあく迄澄み切つてゐる、松林に風をさへぎられた北陵は杏も咲き初め、野にはヴイオレツトの紫が春のウキンクを投げて日一日と春色濃くなつて行く

――だがアベツクの春は、萠えそめた草の樣に朗かだ

顏には青春音頭が躍動してゐる樣だ

〃イイカイ、コチラ、ミテ

千金寨市街地の移轉　宮澤庶務課長談

【撫順】千金寨市街地移轉問題に關し滿鐵本社重役會議に報告のため、久保炭礦長と共に出連中であつた宮澤庶務課長は十六日歸任同問題につき左の如く語る

永らく懸案となつてゐた千金寨市街地移轉問題も、炭礦側提示の緩和料によつて圓滿解決、滿鐵本社における重役會議の結果炭礦より申請の緩和料四十五萬六千圓も正式承認を得たので、こゝに全く同問題も解決するに至りいよいよ近く移轉を開始することになつたが、同移轉による炭礦側の總支出は全額約四百五十萬圓でその約百九十萬圓は現在まで既に支出して居り、今後の問題としては移轉地上下水道並に運搬道路建設等で、これが完全に終了するのは約三ケ年後の豫定である、低利資金問題も現在のところ未解決ではあるが、結局いくらか出資を要することであらうと思ふ、移轉後の千金寨市街地は將來オイルセール原石の貯藏地として使用する豫定である

瓜子児

大火で全滅した柳河の災民へ古着を送つたところその古着が以前彼等の着てゐた衣類よりずツと立派なので柳河民衆の服裝がすツかりモダーン化し就中面白いのは日本の古着を着て得々としてゐる者が少くないこと

◇

撫順南大街の王善亭といふ小金持ちは啞の娘の緣談がないので悲觀してゐるところへ炭礦の一坑夫が是非にといふ申込みで嫁ること話を決めたその晩熟睡中の娘が突然寢言のやうに「文盲の坑夫なんか眞ツ平結婚は絶對自由だわ」とはつきり云つたので吃驚して娘をゆり起すとまたもと通りの啞でそれから一言も云へませんでした

◇

奉天市政公署では市內の不良學校整理に鋭い眼を向けてゐるが小西邊門の產婆女醫產科學校が卒業證書を賣つた事實が發見され奉天敎育界大騷ぎ

◇

支那の國立山東大學では貧乏な學生の學費を助けるため學生勞働法を制定

◇

上海市立民衆敎育館主催の市民紙鳶あげ大會はたいへんな盛況で豫選に合格した三十三種だけをあげたが今年の珍種は「世界大同」「同志一心」などの字紙鳶が素晴らしいものだつたさうでそして紙鳶の王樣といはれる有名な張雲卿翁が長鬚を春風になびかせながら自ら審判の役に當つた

北滿に於ける匪賊　農民との不可分性

……再檢討を要する社會機構……

【佳木斯】日滿軍の再三の討匪及び治安工作班の活動に依つて北滿の治安は漸次確立されてゐるが、日本軍隊の駐屯しない特殊地域にあつては尚地方民が近傍に蟠踞する匪賊と密接不離な連絡を保ち滿洲國の政治工作を妨げてゐる、殊に北鐵東部線珠河縣下の如きは今尚匪賊の跳梁甚だしく下層民と合流して富農を襲つて金品を强奪し列車襲擊を企てゝゐる

事變直後における如き兵匪又は職業的匪賊は漸次少くなつたが父祖傳來の土地を失つた貧農が大部分を占めてゐる、從つて住民の通匪はこれら地方において最も甚だしく滿洲國の政治工作上重大な關心事となつてゐる、今珠河縣における調査を基礎として農民の流離並びに匪賊狀況を一べツして見やう

◆

滿洲國の成立は從來軍閥及び所謂土豪劣紳の**無慈悲**なる搾取の對照となつてゐた地方民を解放し之等蒙昧なる地方民に新興文化を注入し王道の恩惠に浴せしめたが、その反面において飽くことなき官僚地主階級の搾取を合法化しブルジヨア機構を一層强化させた結果を生じてゐる

小作人は收穫の六十パーセント乃至八十パーセントを小作料として奪はれ貧農中農階級は生活を最後まできりつめて辛うじてその土地に踏み止まるか或は住み慣れた土地を捨てゝ流浪するの止むなきに至つてゐる、彼等は滿人の通有性たる以夷制夷の策を講ずる餘地を失ひ全く孤立無援の**狀態に**陷り流離して匪賊の群に投ずるもの續出する現狀である

◆

今珠河縣下にて滿洲事變前後における農民の耕作狀況を示せば

	事變前	事變後
荒地	一六〇、〇〇〇	一六〇、〇〇〇垧
熟地	一八〇、〇〇〇	一一〇、〇〇〇垧
農家	一五、〇〇〇	五、〇〇〇戶
自作農	一、五〇〇	五〇〇戶
地主	一五、〇〇〇	一、〇〇〇戶
小作人	一三、〇〇〇	三、五〇〇戶

もとよりこは限られたる地域であり且過渡的現象に過ぎないが、生產組織の見缺に依つて貧農が土地を放棄し匪賊の群に續々投じつゝある實狀は輕視すべからざるものがあらう

まして農民の匪賊化及び住民の通匪を單に警備上の缺陷又は指導官の無能に歸せしめ職業的自衛團の設置に依つて補足せんとする如きは姑息の手段にすぎない

◆

之等匪賊化した貧農は必然的に共產主義的傾向を有し共匪と連絡して地方の富農を襲ひ列車を襲擊するのが常である、昭和八年四月上旬より昨年八月に至る約**一年半**に之等匪賊による東部線の鐵道被害を示せば左の通り

▲昭和八年四月四日葦沙河、一面坡間、同四月一一日大平嶺、馬橋河間、同四月一三日葦沙河薩莫賀、瓦洛夫間、同四月二〇日牙不力西方一一四一公里、同四月二三日三不瓦拉子、同五月一二日ヤブロニ、ツカショフ間、同五月一三日橫道河子、山市間、同五月二三日同、同五月二六日葦沙河薩莫賀、瓦洛夫間、同七月二一日高嶺子、石頭河子間、同九月一四日橫道河子、高嶺子間、同一〇月二三日高嶺子、石頭河子間

▲昭和九年一月一七日橫道河子、東方四キロ、同二月二〇日莫賀互洛夫東方一キロ、同三月一〇日六站、七站間、同三月一二日一面坡東方、同四月一七日橫道河子、東方四キロ、同四月一八日穆稜、大馬溝間、同四月一九日葦沙河、沙馬花拉、同五月二六日下城子附近、同五月三一日牙不力北方十二支里、同六月一七日橫道河子、山市間、同六月二三日葦沙河、牙不洛尼、同七月五日帽兒山、小九站、同七月六日山市西方、同七月一三日密蜂山附近、同七月五日橫道河子高嶺子

◆

要するに皇軍の駐屯せざる**特殊の**地域にあつては今尚匪賊橫行して部落の掠奪、列車襲擊等盛んに行はれ、ある地方では住民は匪賊の跋扈を恐れて食糧衣服を給し匪賊側から材木及新炭の供給を受け變則的に治安を維持してゐた所もあつた、斯の如き現象を單に放埒なる民族的心理なりとするは當らない、農村に於ける生產、經濟、社會組織の不完備が主要なる原因と見ざるを得ない

北滿に於ける貧農の匪賊化を說くには北滿の二大水災を擧げねばならぬ、昭和七年及び同九年における北滿の**大水害**は一般農家の農作物を悉く流失し罹災者は飢餓に瀕して親戚知己を賴つて一時避難し或は全く離農し綠林の生活に身を投じたものが極めて多い

今珠河縣下における昭和九年八月の水災狀況を示せば

一、浸水七〇、八八七畝、損害約五〇、四四三元、內水田二二、三三九畝、耕地一一、一五八畝その他三七、四〇〇畝

二、人畜被害死傷六四、家畜二九四、內死亡五、負傷三七、避難者五九八、家畜死一二九、傷二六五、損害約八、六九〇元

三、家屋倒壞流失三六、損害一五八六〇元、內倒壞二一、流失五

その他道路、橋梁、堤防の流失電柱の損傷等同縣下の損害總額約十萬元とされてゐる

かくして北滿の貧農は社會的組織の缺陷から續々匪賊の群に投じこの虛に乘じて中共黨其他共產分子が煽動しその指導によつて反滿反日の**政治的**反抗となり治安を攪亂しつゝある

かくして北滿に於ける匪賊と地方民とは全く不可分離の狀態にあるから之を分離し住民の通匪を防止するは最も急務であるがこれが爲めには地方に於ける社會、經濟上の機構を改革し地方階級の飽くなき搾取を制限し一方職業的匪賊に對しては徹底的に討伐し假令彼等が歸順するとも武器を完全に回收すべきである、況して從來の如く一旦歸順した匪賊に再び武器を與へて職業的自衛團とするは最も危險な手段である、之と同時に政府當局が徒らに恩惠的或は小策的の王道主義を脫して經濟的機構の改革と云ふ根本政策にさかのぼつて高所大局から政治工作の建直しをなすべきである

小說　儒林外史（十五）

原作　吳敬梓　飜譯　瀨沼三郎　挿畫　河野久

「俺がまだ豚殺しでもやると思つてゐやアがるのか。憚り乍ら俺にや、こんな貴い婿殿がついてゐるのだ。これでもまだ、後の半生が信賴出來ねえのか。俺は不斷、口癖のやうに言うてるだらう。俺の貴い婿は才學高く、容貌も好く、城內の張家や周家の金持ちの旦那方だつて俺の婿の風采にや及びもつかねえと……。お主達にものが分つて堪るものか、まア氣を鎭くせずに聽けよ、俺はこれでも人を見る眼をもつた男だ。先年俺の娘が三十歲つまでも嫁にもゆかずにゐたときだつて、小金のある處からも嫁に呉れつて話がなかつたでもねえが、俺は考へたさ、そんな處にやりや娘も氣樂にや違ひねえが、先が知れてゐると。で、矢張り先生の處に嫁がせただ。今日になつてお主達も合點がいつたんべエ」

牛殺しの胡は好い機嫌になつて氣焔をあげ、カラカラと大笑したので近所の者達もどつと笑ひ崩れた。范進は顏も洗ひ了り、外科醫の處から熱い茶を一杯貰ひそれを飲んで一同と家に引返した。范進を先頭に牛殺しの胡、それから近所の者達が續いた。范進の着物は尻の邊がぐぢやぐぢやに皺がより、そこここからボロが下つては地に引摺るので、その度に牛殺しの胡は腰をかゞめて直してやらねばならなかつた。家に着くと牛殺しの胡は

「老先生のお歸り」

と高らかに叫んだ。

迎ひに出た老母は氣狂の癒つた無事なわが子を見て大喜びに喜んだ。

「報知の衆は」

と近所の者に訊くと、老母は

「胡の親父さんが贈つて呉れた幾千文の金を祝儀にやつて返した」

と語つた。

范進は改めて老母に見え、義父に三拜した。牛殺しの胡は面喰つてそれを遮り

「あれつぱかりの端錢ぢや、まだお主の祝物にや足りねえだ」

と言葉を足した。范進は近所の者達にも一々頭を下げてお禮を述べた。

一同がやつと落着いて腰を下した處へ、下男風の男が赤い名札を持つて現れ

「張家の大旦那樣が范先生にお目にかゝりに參られました」

……家口に下ろされた。牛殺しの胡はふためきながら娘の部屋に隱れ顏を出さうともしなかつた。居合せた近所の衆も散り去つた。范進が出迎へに出たとき張郷紳は轎から下りて入つて來た。紗帽を戴き、とき色の着物を着、黄色の帶を腰に締め、厚底の靴を穿いてゐた、彼も擧人の出で一度知縣を勤めたこともあり、靜齋といふ雅號をもつてゐた。范進に案內されて部屋に入り、互に一揖して椅子に着き、初對面の挨拶が交された。

「先生とは同じ桑梓に在りながらお近づきの機を失つて居りました」

と張靜齋が先づ述べた。

「晩生は久しく老先生の御高名を承はりながら無緣のためにお目にもかゝらず過ごして來ました」

と范進がそれに答へた。

「適、本年の擧人名簿を拜見し、先生の師が高陽縣の湯公であることを知りました。湯公は小生の祖父の門弟で、私と貴殿とは緣ある間柄なことが分つた次第です」

「晩生の及第は僥倖で慚愧に堪へません。ただ老先生の門下續きと承はり欣幸の至りです」

張靜齋は目を擧げてあたりを見廻してから

「先生は眞に淸貧でゐらつしやる」

と述べ、供の者の携へて來た一封の包を取寄せ

「小生まことに敬服に堪へません。今度の御祝ひの印にもと此處に銀五十兩を携へて參りました。どうぞこれをお納めおき下さい。このお住居もお住ひ難いでせう。それに將來、官につかれ、大官達との往來が繁くなれば何かにつけて御不便でせう。幸ひ小生の持家で東門の大通りに空家が一軒ございます。餘り廣い家でもありませんが家の中は小じんまりしてゐて、綺麗です。それをお贈り致しませうから、直ぐにもお引移り下されては如何でせう。今後はまた種々と御敎示を賜りたうございます」

范進は再三固辭した。張靜齋は急込み加減で

「貴殿と私とは師の系統を引いた骨肉の間柄ではありませんか、辭退なさるとは餘りに他人行儀でせう」

と重ねて勸められたので范進も銀子の包を納め厚く謝禮した。

八月より大連哈市間に 急行貨物列車を直通
滿鐵で機關車を製作中

廣軌の京濱線ゲーヂ變更は八月中に決行される豫定の下に目下着々準備を進めてゐるがこれと同時に大連、哈爾濱間の直通急行貨物列車を運行することゝなり滿鐵鐵道部では十年度の豫算に計上して本年中に急行貨物列車を牽引する特別機關車七臺を製作することゝなつた、機關車は工作課において目下設計中であるが設計完了と同時に沙河口滿鐵工場において製作することゝなり、八月までに三、四臺は新造される方針である、貨物急行は現在大連、新京間に時速六十粁の列車が運行してゐるが大連哈爾濱間直通の上は大連を午前出發して哈爾濱に翌日朝到着するダイヤを作り、新鮮なる生魚、野菜の運搬に便じ又港大連と哈爾濱間の貨物輸送をスピード化することになつて北滿産業開發に資するもので、新造機關車によれば一車三十噸滿載して二十輛は牽引出來る特殊のもので一臺の製作費約十二萬圓を要するものである

日本仕向棉花の免税を請願
天津邦人組合より提出

【天津特電十八日發】從來天津經濟界を左右しつゝあつた輸出品中の隨一たる棉花が昨年以來急激な減勢の一途を辿り殊に日本向輸出に至つては昔日の十分の一にも達せぬ不況振りを示すやうになつたために邦商の困窮は極度に達し種々挽回策を講じつゝあつたが、萬策盡きた結果最後の切札として此上は輸出税の全免を哀願するほかに打開の方法なしとし四月十六日附を以て天津日本人棉花同業組合では川越總領事宛棉花輸出税免除に關し中國政府に交渉方依頼の請願書を提出し、組合幹事たる東洋棉花池田善吉氏、松本洋行原田高造氏が總領事館に出頭して棉花輸出業者の苦境を詳細訴へると共に何分の盡力方に付懇願する處があつた

奉天商工會議所が定員を增加する
有力會社に表決權附與

【奉天電話】奉天商工會議所議員は現定員三十名の外特別議員十八名合計四十八名となつてゐるが定員の三十名は全員中より選擧の方法により選出してゐるに對し、特別議員は若干名を會頭の推薦により議員會の決議を以て囑託する制度となつてをり而も特別議員は表決權を與へられてゐない、しかして實選議員は悉く地元商工業者によつて獨占され、滿洲電業、正金、鮮銀、東拓、三井、三菱、大倉商事等は會員として月々相當巨額な賦課金を課せられてゐるに拘らず、特別議員の空名を與へられてゐるに過ぎない、元來右は商工會議所令施行によつて自然解決する性質のものであるが、會議所令も今のところ何日より實施を見るや豫想のつかぬ現狀であり、現議員の任期も改選期を明年に控へ至急解決の必要に迫られ、役員側にて對策を協議の結果、これら有力會社にも當然表決權を與へ、奉天商工界の發展に積極的協力を乞ふべしとの意見一致、その方法として定員三十名を增員するの案を樹て十二日の議員會に諮つたところ滿場一致增員案を可決し、增員すべき人員や選擧方法、これに伴ふ定款改正文案は改めて役員間で協議、この五月の定時總會にかけ從來の矛盾を解消すると共に明年の改選に備へることに決定した

好績の棉花栽培
昨年は面積、收穫とも增加 更に今年も作付增さん

【奉天發】滿洲における棉花栽培成績は當局の奬勵と棉花協會の指導によつて昨年度の作付面積は康徳元年の約二倍八萬二千五六町歩に及びこれが收穫も一億一千八百二十六萬五千四百二十九斤と豫想されたが昨今の出廻り状況を觀れば康徳元年度の實收穫は豫想より遙かに增收の見込みと見られてゐる、これを各省別に見ると

▲奉天省　作付面積五五、八四六、三三五町歩收穫豫想八七、三五八、五四七斤
▲錦州省　作付面積二四、三三六六、九九町歩收穫豫想二九、三三三五、〇五三斤
▲熱河省　作付面積一、七七〇、二五町歩收穫豫想一、六一九、五八〇斤
▲安東省　作付面積七三、二三三町歩收穫豫想五二、二四九斤

で昨今春耕期を控へての康徳二年度作付状況は昨年度の成績比較的良好に鑑み作付面積において約一萬五千町歩の增加が行はれるものと見られてゐる、而してこれが直接指導機關である棉花協會では將來の大策のために極力棉花栽培の奬勵に努めてゐるが、之れが實際的方法として各地に耕作組合を組織させ行く〳〵は同組合をして單に栽培の指導のみならず之に販賣組合の組織を加味して棉花販賣價格の統制に當らしめ、栽培者の利益擁護を圖る方針で既に錦州奉天の兩省で設立された耕作組合は三十五に達し所在地方の助成機關として豫期以上の成績を擧げてゐる、尚棉花協會調査による康德元年度收穫の內地輸出は繰棉約百三十五萬斤、實棉約三百三十萬斤で總收穫一億一千八百餘斤に比する時は極めて微々たるものに過ぎないので本年度は內地輸出方面にも積極的販路開拓に努力すると

支那市場を中心とする 會談は收穫少し
米極東觀察團愈よ支那へ

【東京特電十八日發】アメリカ極東視察團は十九日神戶解纜支那に向ふが內地においては關係方面と日米通商調整に付き懇談を重ねたに拘らず收穫少く、殊に支那市場に對するアメリカ資本並に商品の進出問題に付いては何等要領を得ず、支那市場を中心とする日米兩國經濟協力等は問題にならなかつた模樣で、結局視察團が歸國して全米貿易協議會に報告書を提出した後日米關係方面で何等かの協議を開始されるものと觀測される

對ソ輸出統制
阪神實業家運動を始む

【大阪十八日發國通】北鐵買收金一億四千萬圓中九千二百三十萬圓は日滿兩國の物資で支拂はれるが、これは必然的にその大部分が阪神兩都市の商品より購入されることゝなるので、大阪商工會議所安宅會頭を中心とする阪神の有力實業家はこの多額の商品がソ聯通商代表部對日滿商人の個別的取引に委されることは種々の弊害ありとの見地から、最近ソ聯に對する鞏固なる輸出統制機關設置の猛運動を行つてゐるが、五月初め催される駐日ソ聯大使ユレニエフ氏と阪神實業家との懇談會迄に何等かの形式に依つてシンジケートを設定すべく準備工作が進められてゐる

佛、蘭兩國も遂に 金本位を離脱せん
切下率は佛二割、蘭五割か

【東京特電十八日發】歐洲金ブロックの前途について我が財界は異常な注意を拂つてゐるが、最近某爲替銀行への情報に依ると、その崩壞は最早や時期の問題とされてゐる、即ち目下完全な金本位國はフランス、オランダ、スイスであるが國內事情は物價低落し金逃避から其の維持は餘程困難で、金本位離脫の時期と方法につき密かに考慮してゐる模樣である、然らばその切下げ率はどうかと云ふに大體フランス二割、オランダ五割の見當の下に行はれさうである、これは當該國の物價及び財政狀態から割出されたもので、この豫想は大體確實性を帶びてをり、爲替銀行ではこれを標準に目下對應策を講じてゐる

滿洲特產物の 利用擴大さる
歸連の佐藤博士語る

滿鐵中央試驗所の佐藤正典博士は今月五、六、七の三日間東京鐵道協會で開かれた工業化學會の年會に出席し十八日入港のばいかる丸で歸任したが船中語る

私の專門は大豆の研究だが日本の工業家が滿洲特產物に目を付け專門學者と協力して從來の大豆油、豆粕肥料以外の利用に努力してゐるのは注目に値する、例へばカゼインの代用品、合膠劑、調味料、更に高級な化粧品の材料、人造絹糸、時計油などはその主要なものだ、滿洲大豆の外國市場に於ける牽制、ボイコットはすでに現れてゐるが、今迄は原料品を輸出し加工されたバタ、油などを逆輸入してゐる狀態であつた、吾々は製品として海外輸出を研究し又東洋市場における全滿的消化を考へねばならぬ

滿洲國々債シ團
顏觸

【東京十八日發國通】滿洲國々債引受シンジケート團代表一行は三十日神戶出帆の吉林丸で大連に向ふ豫定であるが、團長菊本直次郎氏以下決定せるもの左の如くである、なほ三菱、住友兩銀行は參加しない

菊本(三井)小竹、鎌田(興銀)水津(正金)松原(鮮銀)濱田(安田)渋澤(第一)鈴木(名古屋)戶澤(安田信託)

吉黑榷運署が 精鹽を普及
一般に好評

【新京電話】滿洲國の鹽のお役所吉黑榷運署では省民のお臺所に精鹽を普及するため、先づ長春鹽倉で正味五百グラム入小袋を發賣したが、既に一月から三月までに一萬三千斤の精鹽を販賣、昨年同期の二千七百斤に比ぶれば約三倍の好成績を上げたので、更に哈爾濱、吉林、チチハルにも同樣のものを販賣することになつたが、鹽價低減による國民負擔の輕減をモットーに極力値段も安くされ、高い高いといはれてゐる滿洲で雪のやうに白い小粒の精鹽が五百グラム一角二分(約十五錢)近頃にないお役所のサービス振りと一般の好評を博してゐる

南阿、南米玉蜀黍の 內地需要は一巡
包米も夏迄は需要薄

滿洲及びハワイ產メーズ(玉蜀黍)相場の昂騰と品がすれにより、日本內地市場は南阿、南米方面の割安ものにたいする近物需要擡頭し殊に南米ものは本年二月以來商談纏まり六月積まで成約あり大量の輸入を見たが目下これ等手當一巡せることゝて目先需要緩和され相場も一圓擲み低落、百斤四圓五十錢を唱へてゐる、內地市場における各地昨今のシフ値段左のごとし

產地	値段
滿洲包米	五圓五十錢
南米	四圓七十錢
南阿	四圓七、八十錢
サイゴン	四圓九十錢
ラングン	四圓四五、十錢
ハワイ	四圓六十五錢

なほ內地市場の各地產メーズの輸入は年二十萬噸程度であり、本年は六月積まで合せ現在すでにその約半數の輸入を見てをり、殘餘數約三割方の減少を傳へられるもなほ相當の需要ある模樣であるなほ滿洲包米の購買は內地相場を上廻りをるため現在全く引合なきも七、八月の第一回收穫豫想により大體作柄判明すべく內地業者はそれまで見送るものと見られる

支那財政部 關係借款
整理は有望

【東京十八日發國通】昨年末以來對支債權の整理は徐々に進捗し既に整理交渉の成立した債權額一億圓に及び、引續き南潯鐵路借款および財政部關係借款の整理交渉のため東亞興業內田氏は渡支中で、その交渉經過は注目されてゐたが對支債權者たる大藏省預金部の態度變更から支那政府財政部關係借款整理も早晩解決の運びに至ると觀られてゐる、即ち從來民間側の債權整理に適用された一本一利の原則並に債務整理の償還年賦金を先づ元金に充當し以て將來の利拂を輕減するため元金優先充當の原則は預金部關係の債權に對しては法規上之が適用に難色あり、爲に整理の困難を見越されてゐたが、最近の支那側の誠意ある態度より觀て必ずしも法規に拘らず、運用委員會の決定により一本一利は勿論元金優先充當も必ずしも排除せず、整理を促進する意嚮となつた爲で財政部關係借款の整理も益々有望視されてゐる

愈よ多獅島鐵道 六月に創立總會
發起人、贊成人も決る

【安東電話】多獅島鐵道は愈々實施設計を終り會社組織の工作も一段落を告げ、近く株式募集の上六月頃創立總會を開くべく資本金三百萬圓全額拂込で發起人及び贊成人は左の如く決定した

▲發起人　多田榮吉、藤原銀次郎、高島菊次郎、足立正、井上憲一、栖原啓藏、松本弘造、田中治朗、横井半三郎、大林義雄、加藤鐵治郎、卓昌河、白基榮、高秉哲、吉田雅一、姜利寅、高一清、張錫植、池田信、藤井寬太郎、金[illegible]

▲贊成人　大津峻、瀬之口藤太郎、牟田吉之助、朴龍雲、崔昌朝、崔昌學、加藤啓次郎、有賀光豐、高山長幸、金井佐次、藤平泰一、山下五郎、神保信吉、中山高治、中込清一、阿部繁雄、申彦浩、李丙俊、李鍾井、李應舜、白明甲、金容載、白東梓、金宗源

紡聯、米視察團 意見交換

【大阪十八日發國通】米國の我綿布排斥に紡織聯合會は輸出綿糸布同業組織、對策を考究中だが十七日午後二時半大阪で米國經濟視察團を綿業會館に招待した機會に反對意見を開陳具體的意見の交換を遂げた

好績の金融合作社
本夏增設

【新京十七日發國通】各地金融合作社の康德元年九月初めより本年二月末日まで六ケ月間の貸出高は百三十三萬圓にして、同期間の回收額は八十二萬圓となり豫期以上の回收成績である、二月末現在の貸付額は百九十五萬圓に達し此間社員數は一萬四千人より一萬八千人と激增してゐる、春耕貸款が回收成績不良なる爲め原則として廢止されんとして居る際各地金融合作社が右の如き良好なる成績を示してゐるため春耕貸款廢止後は農耕資金は主として各地金融合作社の手を經る動向を示して來た、なほ金融合作社においては本月はじめより金融合作社理事養成所において三十五名の理事を養成して居り三ケ月の講習期間を終り六月卒業の後は、直に合作社設立準備委員として農村に入り新に三十餘ケ所に合作社增設を行ひ八月頃より實際的活動に入る筈である

◇…飯々支那の銀を輸出してしまつた揚句にモーラル・サポートを與へるなど外銀も相當お人が惡い。

◇…どうせモーラル・サポートだから大した義務は負擔せず、銀輸出を手控へるといつても別に本統に〃モーラル〃に過ぎぬ。

◇…外銀側も今年初めの香上銀行の取付のやうな目に會つては…期限も切らないといふのだからといふ懸念もあるからこゝで一つモーラルなゼスチュアをやるのは巧妙な手段であり、支那政府としても輸出税や平衡税引上げの常用法則を試みたところ

市場電報

鐵鋼及鐵管

神戶日米

棉花

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戶期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

橫濱生糸

印度麻袋

上海爲替情報

【上海十八日發】

上海標金

市況(十八日)

特產 奧地筋賣に大豆弱保合

◇定期前場

株式 買氣薄く低迷を續く

豆

銀

株

商品 繫ぎと買埋に活潑な商勢

三品强調乍ら見送る

三品の落付に保合ふ

錢鈔 休日を控へ鈍狀を辿る

大連卸相場(十八日)

果菜類　十八日バナナ好天に惠まれて良好な荷動の後で久方に高値…

魚類　地物入荷多数なるも…

滿洲日報 南滿版

記念スタンプで沿線の風景を紹介
斬新特有な意匠を凝らして 總局の一石二鳥策

【奉天】鐵路總局では國線沿線事情を廣く紹介のため映畫、ポスター、文藝等あらゆる方法を講じてゐるが各方面から新興の**滿洲**を訪れる視察團、見學團にとつては沿線視察の際記念に捺印するスタンプが最も便利で印象に殘るのでスタンプの意匠に就ては殊に考慮し各地における特有の風景を描寫するに努め專門畫家により作成中で**國線**五百餘驛中主なる驛附近の風光をスタンプに納め視察團に對し記念のスタンプの求めに應ずることゝなつてゐる、現在まで作成を終つたものは三十餘驛、少くとも二百驛にはこのスタンプを置く計畫で視察團のためには**記念**として殘り國線としては廣く紹介されるといふ一石二鳥の方法である、なほ鐵路總局では國線の實情紹介のため內地より有名な文士、詩人、俳優等を招聘し歌、詩等文藝により紹介の計畫を進めてゐるが之に先だち文藝家長與善郎氏が來る二十三日鞍山より來奉、視察後二十五日新京に向ひ更に吉林、哈爾濱等を視察二十七日歸奉、飛行機にて**承德**に向ひ一日錦州に歸着奉山線で北平に赴き天津、濟南青島、上海、杭州等を視察後歸國する豫定で同氏によつて滿洲の事情が文藝創作となり一般に紹介されるやうになることゝ期待されてゐる

鞍山鋼材會社 八月には作業を開始

【鞍山】年產三萬噸の小形鋼材と鋼軌條の生產販賣を行ふ目的にて昨秋來昭和製鋼所構內に工場建設を開始してゐる鞍山鋼材株式會社の建設作業は爾來冬期間の好天候に惠まれて大いに工事進捗し、目下既にコンクリートの基礎工事を終つて早くも鐵家鐵骨の組立に着手しつゝありこの分では愈々本夏八月から豫定通りに生產作業を開始することゝなるが建設工事の進捗につれては追々關係作業員も必要となる次第とて嚴に內地で募集採用の從事員約五十名中十九名、家族二十名はその先頭を承つて十九日朝來鞍することゝなり殘餘の社員も五月末頃までに夫々來滿する由であるが右の外同社では近く當地において事務員外十名見習工二十一名を募集採用の筈であると

鎭江山麓にプール
水泳に惠まれぬ安東市民の待望を充たして六月に竣工

【安東】鴨綠江といふ水量を持ち乍ら其の流れの獰猛性のために水泳やボートの遊游に適せず、夏水遊びにめぐまれなかつた安東では市民プールの設置要望久しきものがあつたが、此の程漸く地方事務所にて立案し、鎭江山麓に一萬五千圓でプール設置を見る事となつた模樣である

五月初め着工六月末には竣工する豫定とされるが、巾二十米、長さ五十米、深さ一米二十センチから三米位の所をも設け飛込臺も設けられる筈で、脱衣場、自轉車置場等諸設備を整へる筈これで安東には中學、高女、朝日、大和、中央公園の幼兒プールを合せて六ヶ所のプールを持つ事となる譯である

鴨江の水量減り流筏は不能
安東材木界に大打擊

【安東】鴨綠江材流筏期に入つて出材例年の二割減を氣づかはれて居た際又復鴨江の水量減で流筏不能狀態を現出しやうとしてゐる 冬期降雪の少かつた事は山元運材を非常に困難ならしめ出材量減少に大きな原因となつて居るが、解氷期に入つても降雪の少なかつた事は鴨江の水量を豐にせず今流筏に際して非常な不便を來すに至つたもので安東材木界では昨年來資材難で困つて居る折柄水飢饉で尙一層資材難を深くするのではないかと氣づかはれて居る

新京神社の神職俸給制採用
內部改正神社役員會

【新京】新京神社の內部改正を協議する神社役員會は十七日午前十時から地方事務所會議室で開催協議の結果新京の重要性と新情勢とを考慮し大體次の如く改めることになつたが、更に現神職井上香木氏の勇退に伴ふ後任者の人選につき協議し武田總代表から栃木縣別格官幣社唐澤山神社宮司植村近平氏を推薦全員一致可決、直に關東局へ更任の手續きをとることになつた

△新京神社改正要綱

一、神職及補助神職を俸給制に改める
一、神社への寄附は必ず臺帳に明記すること
一、社頭收入は全部神社收入とすること
一、社頭外收入は一部を神社に一部を神職に分割する
一、補助神職の任免は總代會で行ふこと
一、神職と補助神職の事務分擔を明確にすること
一、役員規定の一部改正

なほ一身上の都合で勇退する井上神職は新京在職十二年七ヶ月名神職として謳はれた人でその功績に對し役員會から相當の慰勞金を贈ることになつた

劍道昇段者

【撫順】滿鐵道場九年度春季劍道昇段試驗の結果、撫順關係では左の昇段者があつた

初段山下憲三郎、山本政弘、渡邊敏夫、小林毅、本村實、二段若松宗則、藤本兵五、吉田榮助、中島留藏、森永庫太、三段早川甚五郎、近藤勘一、四段島津正次、稻葉金吾

飢餓線を辿る農村
救濟の包米も燒石に水の― 安東縣の紅石村

【安東】安東縣第一區紅石村は昨夏の大水害以來打續く匪害と共に一村疲弊困憊の極に達し、昨年末より今春にかけて喰ひつくされた食料をおぎなふために子供を賣り家犬を喰ふといふ有樣で、一時政府及滿鐵附屬地等よりの救濟米で今日迄辛うじて露命をつないで來たが、一路飢餓への流れはとめ得る由もなく昨今は餓死者續出といふ報に接し、安東縣公署では救濟方協議、取敢ず四平街より五百石の包米を取寄せて給米する事となつた

これで向ふ三ヶ月は支へ得る筈であるが、次に來る飢餓には如何にせん、賦役等より得る小額の收入を見る樣になり、來收穫期の到來を期すといふも耕す資力其の他の關係は果して農民に自力生活の力を與へ得るか疑問視されて居る 然も斯かる狀態は省下の一例に過ぎないとされて居るのである

戸數割賦課額 鞍山は一萬三千圓增收

【鞍山】地方事務所の昭和十年度鞍山區戸數割賦課額に就いては過日の地方委員會にて審議したる結果、昭和製鋼所を除く市內各法人個人營業、勤勞者に對する賦課額を次の通り大體に於て決定し引續き審查委員に長井、野毛、三宅、坂元、鈴木の五氏を任命して各個の審查中であるが、その總額十萬一千八百七十二圓にて九年度に較べると約一萬三千圓の增收を見込まれて居る

而してその主要なるものは鞍山鋼材、滿洲住友鋼管其他大小の新設諸會社に對する新規課金が生れたためでこの外製鋼所社員及び一般營業者の增加による自然增額等もあるわけであるが一番大物たる製鋼所も今年から愈々一貫作業が始められ鋼材の生產販賣が行はるゝことゝなつたので課金も當然引上げらるゝ筈でありこれを合する時は本年度は戸數割のみにても優に十五萬圓を突破するであらう

築かれ行く羅津

【羅津】羅津市街の中央を縱に流れる羅津川の堀鑿工事は河幅約八十米延長約三キロで兩岸の高さ約三米五〇の壘石は北鮮特有の花崗岩で築み兩岸に架けられる、三本の近代式橋梁との調和を保ち市街の美觀を計る營延長三キロの堤防には櫻を植樹する計畫である(寫眞は右堀鑿工事)

鬼刑事の頰を傳ふ逮捕の嬉し涙
署員不眠の努力報ひられて 自動車ギャング就縛

【大石橋】四月九日大連星ヶ浦に突發した自動車ギャング事件の主犯と目さるべき滿本、川崎兩名の搜查網は全滿警察に號令して不眠不休極度の緊張の日は續けられ、大石橋警察署に於ては**犯人**の管內侵入を探知せるものゝ如く十六日夜來河野署長は搜查本部を署長室に置き內外勤を問はず全署員を總動員して第一線を蓋平、第二線を太平山、第三線を分水佃山、第四線を海城牛莊、第五線を南臺にそれ〴〵配備蟻も洩らさぬ至嚴なる警戒網を張り、一方蓋平縣公署海城縣公署とは連絡協調を保ち、縣警察隊を適所に配し尙は沿線鐵道愛護村長と連絡して嚴密な連座法を活用せしめ虎視耽々たる陣容を張つて沙河口署より追跡の寺內刑事、營口署の小林刑事何れも井原警務主任と協力し、或は貨物列車を利用し、或は支那馬車に依つて配備の督勵に邁進すれば岡本司法主任又劣らじと徹宵搜查線に在り全署員又責任感に燃えつゝ互に激勵協調し三日間に亘り**一睡**の休みを得ざるの緊張振り而も犯人の其の後の消息不明なるに切齒扼腕其の時も時十六日犯人と認めらるゝ者が蓋平海岸を通過したとの情報を得た岡本司法主任は、直ちに河野署長の命を受けて十七日未明海城に至り後藤主任の協力を得て牛莊街道に進出し、警戒中午後四時四十分二人連れの犯人を認めたので、岡本司法主任接近し誰何した處鐵路に逃走したので後藤警部補、佐藤巡查、成島部長追跡し格鬪すること十數分、星ヶ浦の自動車ギャング主犯橋本秀行、川崎濟治の二名は完全に逮捕された

午後五時半海城派出所より犯人逮捕の吉報を受けた河野署長は直ちに井原警務主任をして管內全署員に對し警戒線撤去本署集合の命を發せしめ、滿洲國關係各縣に對しても犯人逮捕の報を謝し寧日の勞を謝し關係各署にも夫れ〴〵報告した

本事件に對し搜查主任の大責任を**完全**に遂行したる岡本司法主任は午後九時十五分着列車にて犯人を連行署長に報告をしたが氏は語る

全く署長の第六感より發せられた命令通り職務を遂行したに過ぎません、滿洲國皇帝陛下の御歸滿も切迫せる際、全滿的の不安を一掃し得た事は同慶の至りです、併し犯人は良心に餘へり悔悟の情に燃えてゐます、其の點は同情して居ます

犯人逮捕出來る迄は死すとも歸署せずと又沙河口署より追跡しながら妻子の顏も見るに及ばずと決意せる寺內鬼一郎刑事は嬉し涙を双頰に流しつゝ、

私は十四日午後七時頃犯人が瓦房店赤星質店で飯の馳走になり金一圓を惠まれて出發せし事を探知せし以來大石橋署長、井原警務主任初め其他全署員の熱と意氣ある搜查に激勵せられつゝ今日迄或は山に寢、谷に伏せて今日に至りましたが今日の吉報は全く大石橋署員の賜です

感激に堪へません、是れで大連市民に申譯が立ちます

と語つた

因に犯人橋本、川崎の兩名は十八日午前零時四十五分發第二六列車にて沙河口警察寺內刑事、大石橋より岡本司法主任を長とする成島部長、佐藤(幸)巡查より成る押送班に依り沙河口署に護送された

狂戀の滿人男女が不粹な伯父を燒殺
奉天放火事件の眞相

【奉天】夫婦になれぬ苦しみから遂ひに思ひ餘り家屋諸共に憎い親方を燒き殺さんとして狂戀の滿人男女の恐ろしい犯行が暴露した――去月二十九日拂曉、奉天大西關興基市場南門外燒餅商蘇繼三(　)方から發火、大事に至らんとするを折柄巡邏中の西關署員が發見大聲さけび消火に努めた結果幸ひ壁と天井の一部を燒いたのみで鎭火したが

最近に至り右は同居人の大工業河北省生れ康福成(二八)並に張王氏(二二)の男女兩名が共謀の上蘇を燒き殺す目的を以て放火したことが暴露し、十七日午後兩名共殺人未遂放火罪として瀋陽警察廳司法科へ引致、留置された

犯人の康は蘇が北平で大工をしてゐる際弟子として働いてゐたが、昨年秋蘇が大工を廢業して來奉したので同人も蘇の後を追ひ間もなく來奉、前記燒餅屋を手傳つてゐる中に同じく同居中の蘇の姪に當る前記張王氏と人目を忍ぶ仲となり、遂に最近ではお互が凡てを許し合ふ仲となつたので夫婦になりたいと蘇に申出たが、頑固な蘇は一向に聞き入れてくれぬので一そのこと蘇を殺して夫婦にならうと共謀の上去月二十九日午前四時牛頃蘇が就寢中を見計ひランプ用油を持ち出し木造建の同家裏表二ヶ所に放火、蘇を燒き殺し火災のために蘇が燒死したかの如く見せかけんとしたことが失敗に終つたものである

五十錢銀貨僞造
奉天に一味二人捕る

【奉天】瀋陽警察廳司法科では最近奉天市內外に續々として僞造五十錢銀貨が發見されるので、市內外に僞造犯人が潜伏するものと睨み極力嚴探中山東省安邱縣生れ住所不定無職[illegible]が密に新しい五十錢銀貨を多數所持してゐることを探知したので搜查股員が十六日午後二時頃皇姑屯老道口路上を徘徊中の同人を引致、取調べると懷中に僞造五十錢銀貨二十二個を所持してゐるので本廳に連行、追究すると山東省昌邑縣生れ皇姑屯韓興街一五一洋車夫張傳忠(三四)並に同人從弟張傳貴(三二)と共謀の上本年舊正月以來原料鉛並に石膏製鑄型を購入、張傳貴が銀貨鑄造に經驗を有するところから盛んに鑄造し既に二百個を僞造更に二十個につき國幣三圓で滿人に賣却してゐたこと判明搜查股では直に張方を襲ひ張傳忠を逮捕同時に僞造五十錢銀貨一個、石膏製鑄型並に原料鉛を家宅搜查の上發見沒收した、當の僞造犯人たる張傳貴は去る十日僞造銀貨五十個を携帶、撫順方面へ密賣に赴いたまゝ歸宅せぬので目下兩名につき取調を行ふ一方張傳貴の所在嚴探中である

匪首旋龍を射殺
後藤巡查の仇を討つ

【公主嶺】滿鐵消費組合員濱松氏の妻女が本年一月十三日泉町の舍宅において慘殺された事件は既報の如くであるが

この際に非常線にあつた後藤警官は農業實習所西方附近を警戒中伊通、懷德兩縣を橫行暴威を振つてゐた匪賊頭目旋龍か、非常線を突破せんとし後藤警官と激鬪氏を射殺逃走以來嚴探續行中の處該頭目が當地を距る五十支里梨樹縣齊家舟口の部落に潜伏しをるを探知した公主嶺警察署警務部軍赤旭刑事の急報に吉川司法主任以下七名は潜伏家屋を包圍逮捕に努めたが、拳銃を亂射頑强の抵抗に激戰の結果捕縛すること能はず射殺し十六日本署に引揚げた、旋龍を射殺したのは月はかはれど同じ十三日の午後六時に仇を討つたのは故後藤氏の靈が導ひたのであらうと逮捕に向つた警官は語つてゐた

馬蜂溝水田 第一回移民來住

【撫順】撫順縣農村馬蜂溝水田は今年百二十四戸を收容する豫定の下に準備を進めつゝあるが、第一回移住民として奉天總領事館より四十三家族二百三名を移住せしめ十六日來撫直に馬蜂溝に赴いたが、右は奉天市內並に附近の避難民を收容移住せしめたものであると、尙昨年來の殘留鮮農は四十六戸あり近く撫順市內の轉職鮮農二十四戸を收容する筈であると

篠奉天省長

【撫順】篠奉天省長は管下巡視のため實業廳長同伴、十七日來撫縣公署並に近く移轉を開始する千金寨市街を視察正午炭礦を訪問同日歸任した

遼陽錦州電話 愈よ開通す

【遼陽】遼陽と錦州は奉天省內に於ける棉花の栽培集散地としての雙璧であり昨年來兩地の取引頗る盛んとなつた結果、長距離電話の利用方に付遼陽實業會から電々會社に要望中の處愈々實現することになり、十六日から開通し取引上頗る便利となつた

鞍山に天然痘

【鞍山】鐵西敷島町昭和製鋼所苦力收容所尙有珍(二)は十七日天然痘と判明直に滿鐵醫院に隔離されたが漫延を憂慮されてゐる

日本教育視察團

【鐵嶺】鐵嶺開原法庫康平昌圖五縣の敎育家を以て組織せる日本內地敎育視察團は既報の如く三月中旬開原岡部副參事官引率の下に東京名古屋大阪廣島等各地を視察、十四日晩無事歸滿解散したが岡部副參事官は引續き內地に滯在中であると

遼陽の招魂祭

【遼陽】遼陽の春季招魂祭は例年の如く五月十日執行のことに決定、恒例に依り遼陽一周マラソン競走を行ふ事になつてゐると

福岡訓導榮轉

【撫順】新中小學校首席訓導福岡人志氏は今回滿鐵異動により四平街尋高校長に榮轉、十八日正午家族同伴赴任することになつた同氏は在撫敎鞭をとること實に十六年に達しその間撫順敎育界のため多大の功績を殘し今回の轉任は各方面から惜まれてゐる

營口驛貨物主任

【營口】營口驛貨物主任として新任の石垣松吉氏助役深井義人の兩氏は十六日各機關を歷訪新任挨拶する處があつた

瀨藤驛長着任

【安東】新任安東驛長瀨藤邦次氏は十八日午後五時十分家族同伴多數關係者の出迎へを受けて着任した

木材組合聯合會

【安東】滿洲木材商組合聯合會春季總會は五月五日頃吉林にて開催さるゝ事となつたが、安東木商組合からは伊藤理事長が出席する筈である

山本四平街校長

【四平街】四平街小學校長山本氏の後任は撫順新中小學校首席訓導福岡人志氏(四三)と決定今明日頃家族同伴着任の筈である

鳳凰城の火事

【鳳凰城】十六日午前十一時二十分頃當附屬地外鮮人洗濯屋李圭白方から出火急報に依り、警察官消防隊馳付け滿洲側消防隊も出動して午後零時二十分頃鎭火したが附近には煙草乾燥室や草葺家屋が櫛比しており一時は相當混雜した原因は煙突からで損害は取調べ中である

カフエー燒く

【奉天】十七日午前二時城東區第三區サロン・ミドリより發火し、約四十分間燃え續け日滿消防隊の協力にもかゝはらず木造家屋の爲め一家全燒して鎭火、領警では目下出火原因取調中であるが、損害は約二千圓餘りである

奉天鐵西に黃バス運轉

【奉天】奉天滿田町黃バスではかねてより鐵西工業地區の邦人增加に伴ひこれが交通の利便をはかるべく鐵西バス運轉の計畫中であつた事は既報の通りであるがその成案を得十七日奉天署に對して願書を提出して來たがそれに依れば

第一系統 青葉町、南五條交叉點を起點とし、ガードを經て鐵西南五路、永興街、中央路に至る

第二系統 驛前千代田通りを起點とし若松町を南行しガードを經南五路、永興街、中央路に至る

この二線にていづれも一區とし料金は五錢午前六時より午後十時まで運轉する筈である、而して奉天署ではこの願書提出と共に直に領事館側、滿洲國側と協議研究中である

家庭

疲れたお子さんにお風呂が一番

毎日入浴させて下さい　お醫者様のご意見

朝早くから夕ぐれまでの戸外生活で、子どもはみんなくた〳〵に疲れ、汗と埃で眞黒になつて歸つて來ます。そんな時は何よりお風呂が一番。お醫者さまは、これから夏にかけて子供には毎日入浴させて貰ひたいといつておいでゝす。

入浴の功徳

大連醫院小兒科醫長　飯尾純三博士談

子ども はたいていお風呂ぎらひが多いから先づ入浴が愉快なものだといふことを知らせる必要があります。そこで子どもが何故お風呂ぎらひになるかといふとお父さんやお母さんが洗ひすぎるから——といふと怪訝な顔を爲さるかもしれませんけれど洗濯物ぢやあるまいし、ちかちか痛い手拭で頭のさきから足のさきまで裏返したり引つくり返したりしながらもみくたに洗濯されたのぢや、いゝかげんおとなしい子どもだつてイヤになつてしまひます。

入浴 を愉快なものだと覺え込ませるのには先づ「子どもを洗濯しないこと」さうして湯殿へは遊びに行くのだくらゐのきもちを持たせるやうに仕向けます。毎日入浴してさへすれば實際そんなに洗ひこくる必要はないのです。殊に皮膚の柔軟な嬰兒は、なるべく石鹸なども避けていたゞきたい日本人はお風呂に入ると云へば垢をこすり落すことしか考へないが入浴にはもつと大切な保健上の意味があるので入浴による血液の循環が體内の疲勞素を洗ひ流す。

功徳 があるほか、いろいろな疾病の治療法としても利用されるほどなのです。風邪を引けば風呂を避けるのが常識になつてゐますが、それも間違ひ。少しぐらゐ熱があつたつて入浴して差支へありません。浴後の注意さへ怠らなければ、これは恰度全身濕布をするのと同樣、反つて風邪退治になるくらゐのものです。以下入浴上の細かなご注意を云へば時刻は夕方四時から五時までぐらゐに前後十五分ほどを湯殿で遊ばせる。但し食前食後凡そ一時間ほど間を置いていたゞければ何よりです。

溫度 は耐へ得る程度の熱さのものが宜しく浴後は乾いたタオルでよく水氣を拭いていたゞきます。相當年齡の兒童でしたら浴後絶對に外へ出さぬと決めたものでもなく抵抗力を增す意味でその邊あまりびく〳〵しない方が結構です。最後に錢湯での諸注意として湯舟の中で洗面しないこと、湯舟の縁に腰掛けさないこと。殊に女の子はそれによつて大人の淋菌を受けて膣炎を起す者が案外に多いからご注意を要します。

厭が るのを無理に首まで湯に浸ける必要もなく肩の邊まで沈めばたくさんです。なほ赤ちやんはなるべくお湯の新しい中に入れるやうにしておしまひ湯は避けて下さい。

お臺所切拔帳

おいしい洋食　カリフラワー・グラタン

第四課・ソース製法

「おいしい洋食を拵へようと思つたら先づソースの製法を心得べきでせう。例へばクリームソースの作りかたが分ればカリフラワーばかりでなく魚類のグラタンにもそれが利用出來るのですから」カリフラワーはご存じの通り花キヤベツ、これのグラタンは鹽味だけのごくさつぱりしたもので季節向き野菜料理といつていゝものです。コツク長さんのお言葉に從つて、まづクリームソースの作りかたから聽くことにしませう。

◇

「底の厚い鍋にバタを溶かし未だ色のつかない前、水分の蒸發した時分を觀つてメリケン粉を入れ、とろ火でいためます。メリケン粉の足の切れたとき牛乳を注いで糊樣の液を作るのですが、とろ火にかける時間は二十五分から三十分を要します」「味は?」と質問しますと「鹽と胡椒を適宜に入れ出來上つたらリンネルかサラシで漉します」以上クリーム・ソースが出來ましたら、さて花キヤベツの調理にとりかゝりませう。水洗ひしたものゝ芯をとつてゆがく、のが第一。ゆがくのに次の如く面倒な汁を要します。

◇

「メリケン粉を水で溶き鹽少量並びに人參その他の野菜片を入れ、もしレモンがあれば三分の一個を輪切りにして入れたもの」で、花キヤベツの芯が軟かくなるまでゆがいたら水を切りサラシで丸形に絞ります「ちやうどピンポン玉の少し大きいくらゐ。然し、よつぽど靜かにやらないと味も逃るし形も崩れます」コツク長さんは手眞似で絞つてみせましたが、これは實地にやつてみるよりしやうがないでせう「一人前三個として、これを小皿に盛り先のソース、チーズ(漉したもの)バタ(溶かしたもの)などを掛けてから受皿にのせて天火にかけます」あとは上が狐色になるのを待つて火から下せばいゝわけですが、この時受皿に水を入れておくことをお忘れなく、なほあまり燒き過ぎると苦くなるからご注意を要します(大連ヤマトホテル・グリルにて)

サロン　レーマンよ何處へ行く?

ぼつ〳〵みなさんノー・シヤツポでお役所からデパートへデパートからレストランへと我が家の廊下のやうにお歩きになる。その黨にいはせると毛髮も草木のやうなもので日光をあて風通しを與へないと美しく繁茂しない、といふ。それはよいとしてノー・シヤツポ黨、散歩のつもりでデパートをぶら〳〵してゐると、例によつて店員に間違へられること屢々だ。化粧品賣場の硝子なんか覗いてゐる所へ、スカイ・グレーの七分コートよろしく羽織つたマダムが、「ちよつと、コテイのレーマン何處?」(直譯〃こちの愛する人どこ?〃)彼氏でれ〳〵「いやあ、僕は違ひます」と自慢の美髮を撫でると「レーマンよ、香水!」とマダム、なか〳〵分りが遲いなど市内連鎖街Yでの所見、秀逸です

家庭顧問

身上、育兒、法律衞生相談、宛先〃家庭顧問係〃

戸主の分家できるものか

【問】小生方の戸籍謄本は現在小生戸主に記載してありますが原籍へは只從弟だけで親もなく、現在小生は親子三人ぐらし、原籍とは何の音信もなく戸籍や身許證明人用の時だけ役場へ請求して取り寄せてゐます。從弟とは何の音信も致しません。小生分家したいのですが亦戸主でも現在の儘なれば分家出來ますか、又如何なる方法なれば分家出來ますか、なほ戸籍を原籍より他に移轉させるには如何なる方法をとればいゝでせう(T・O生)

【答】**戸主である以上は絶對に出來ません**　現在貴下が戸籍の戸主である以上いかに本籍地と緣遠く交渉がなくとも分家する事は出來ません。現在の本籍地を他に移すことは可能です。但し大連は戸籍法が施行されてないので移籍出來ませぬ。(小野賢雄)

智惠の輪

神社に參拜して、柏手をうつが、あれはどういふ意味か——元來は拍手して神を讃へ、神に告げまゐらせるといふ意味です、それがいつの頃にか「拍」の文字が「柏」と變つてしまつたのです、殊に神聖な地には柏が多く植ゑられることも、その一つの原因かも知れません。

豆手帳

筍の田樂　筍は皮付きのまゝ、かぶさる位の水と糠一合位とを加へて茹で、水に取つて皮を剝き、洗ひ上げて三分厚身の輪切りとしておきます次に味噌を鍋に入れ、煮出汁と砂糖を加へて煉り上げ、木の芽の刻んだ物と卵黄とを加へ、同時に火からおろし手早く混ぜ合せ前の筍を狙の上に並べて金串二本を刺し胡麻油を塗りつけて兩面燒き乾かし前の味噌を片面だけに平に塗りつけ、ちよつと火にかざしお皿に盛ります。

洋裝の〃生地〃と……〃線〃の活かし方

◆…野暮とシークの岐れ目

◆…洗練された洋裝のデザインは生地そのものの持ち味を生かし纖細な線の表現を尊重して柔かい女性的な曲線美を見せることが眼目です最近の傾向としては重味のあるザラザラしたスコツチを斜に裁つたものなど特に目立つ新樣式であります、また袖付は肩から輕い曲線を描いて脇下に流れて彌やかに身頃から袖へとカーブを見せる纖細な技巧、ここにも、はれやかな近代女性の魅力がこめられてゐます。

◆…更に釦とバツクルスに對する工夫も忘れることが出來ません、重味のある布地にマツチさせて大きなかたちしかも釦は不均整に右の縫目の上に斜に附けることに依つて表現されるシークな味——このやうなデザインこそ近代味豐なものとして讃へられます、もしも只今述べたやうな布地を平凡に縦に裁つて普通の袖を附け小さい釦でも附けたなら何の變哲もない全く野暮なスタイルに變つてしまひませう(寫眞はシークな洋裝)

自動車に乘る時の注意

エス・オー・エス　危險信號・符牒

お花見時が描く地獄圖

運轉手が語る　あッ!危い!

心得十二ケ條

花見どきで自動車利用の機會が多くなります。運轉手さんが語る〃アッ危い!〃の危險信號——

▲流しの車なら、なるべく好い車を選ぶことが大切です。例へばフオードよりはビツクといふやうに。

▲車に乘つたら直ぐ行先きをハツキリ告げて下さい。あとになつてから「右に曲れ、左に行け」とこまかく注文することは危險を伴ひがちです。

▲子供を運轉臺に乘せないで下さい。

▲シートに深く腰掛け、[illegible]前に突つ張り加減にして下さい。

▲ドアの開閉を運轉手に任せて下さい。指を挾んで怪我する人が少なくありません。

▲進行中ドアに觸れないで下さい。

▲運轉手に話し掛けるのはなるべく避けること。〃あれは何だらう〃など運轉手の注意を逸れさせることは殊に危險です。

▲タバコの喫ひがらは注意して消して下さい。

▲醉つて兩脚を運轉手臺の上にのせる人があります。急ストツプや急カーブをすると忽ちもんどり打つて前方に投げ出されるからご注意下さい。

▲握り手がついてゐる車だつたらぜひ握つてゐて下さい。

▲ご夫婦とお子さん一人の場合はお子さんを中央でなく片隅に。

▲運轉手をバカにするやうな言葉を吐かないで下さい。運轉手の感情の動搖は自動車事故の最大原因です。

學校行事

(廿日)▲職員座談會(大廣場小學校)▲全校遠足(光明臺、早苗小學校)▲清潔日(日本橋小學校)

科學小辭典

顯微鏡寫眞の裝置

普通の寫眞器を用ひて顯微鏡寫眞を撮ることは困難ですが、今度これを簡單に片付けるものが出來ました。是は焦點管、投光器、カメラの支持臺、レンズを顯微鏡に遮光しつゝ取付ける裝置から出來てゐるもので問題となるのは焦點管といふものだけですが顯微鏡の上にカメラを載せピントが良好となる位置を捜し易からしめれば後は普通の常識で出來る譯です。

二科展の人々 (A)

我畫壇の大御所　石井柏亭畫伯

日本畫壇における最も進歩的集りとして知られた二科展が滿洲にビツグ・パレードする事となつた四月二十四日より五日間、社告の通りわが社主催のもとに先づ大連を振出しに全滿へ空前のパレツトの春を展開するが、この會期中更らに色彩を添へるために特に同會會員の來滿を得て講演會を開催する事となつた。同會の藝術態度が文化的な旗幟を以て一貫せるだけに滿洲文化への貢獻大なるものがあらう。

◆…二科の御大柏亭氏位聰明な畫家は現代に全くその比を求める事は出來まい。同氏の藝術に對する見解は非常に幅廣く、且つ奧深く、縱横の立體性に生きて居り、狹量な意見を聞かない。故に石井氏の藝術觀には反駁の餘地がない。かく大度量の藝術と風格の兼備者である。鸚湖及び鼎湖の優れた日本畫家を父祖にもつ石井氏の天分は自ら優秀なものがあり、洋畫に父祖をしのぐ事數段であり、洋畫家として現代に君臨し弟鶴三氏と共に著名なことは茲に贅言を要すまい。氏の藝術は頗る個性が強く、決して他人の影響など受ける事なく、あくまで石井柏亭のトレードマークを確立してゐる。その傾向は自然主義的寫實を主として日本特有の感情を盛りにもつて現在の歐洲繪畫模倣時代にあつて毅然として其の存在を光らしてゐる。この點、最近我が洋畫壇にかつて問題となりつゝある日本的なものゝ等は石井氏にとつては既に二十年も以前よりの信念であり孜々としてこの畫業に邁進してゐる畫家である。

◆…歐洲大戰後の再渡歐の時、パリの畫商ベル・ネイム・ジユヌで個展を開き、その日本主義をパリに發表して好評を博してゐる。あだかも藤田嗣治氏の場合と同じく誠に意義深き事である。石井氏の功績は何と云つても文展當時のアカデミズムに反駁して有島生馬氏、山下新太郎氏等の同志と共に二科會を創立し、ヤニ色描寫の傳統を排してすが〳〵しい印象の光りへ、色へと突進の我洋畫界創成期の一エポツクを劃したことにある。而も當時の氏等の懷疑が今日我洋畫壇の世界にリウたる進展の架橋工作をなしたる點同氏の聰明さを謳言出來る。大家石井氏の美術百般に亘る功績は一々述べ得ないが、たゞ現代における大畫人の一人であることを斷言する。(河野)＝寫眞は自邸の前に於ける柏亭氏

虚弱兒童と

扁桃腺の問題 (四)

鍋谷傳二郎

大體日本においては醫學が進歩した、進歩したといはれて居りますけれ共、その學說が一般民衆の間にまで充分利用せられて居らないと思ひます。茲に再び引き合ひに出しますが佝僂病が日光の紫外線を受くることの不足から來て居るといふことが分つて居る以上は何處でも日光浴をすればよいので、必ずしも高原や海濱でなければいけないといふ理由はないのです。ドイツあたりでは日曜になると直ぐに公園に出かけて裸體になつて日光浴をやつて居るといふことです。

日本人は脚氣が白米食より來る病氣だと云ふことが分つて居るのに、その原因を除去せず、根絶らず脚氣を根絶しないで居るなどは誠に馬鹿々々しい話だが、玄米食をすると腹を傷めるの、麥飯が不味くつて食へないのと云つて、從來の習慣から脱けることが出來ないなどは、歎息に堪へない話であります。實際は麥飯は白米より甘味もあつて、腹の具合が宜しく、おまけに脚氣病までなくなると云ふ結構なもので、一石二鳥處か實に一石三鳥の利益があるのです。

私は唯單に日光に十分に浴すること、外氣を吸ふこと、玄米食を勵行することに依つてだけでも、虚弱兒童を相當に減ずることの出來ることを確信して居ります。次に特にお話申し上げたいのは、扁桃腺疾患と虚弱兒童の關係でありますが、これも正當に扁桃腺の手術をなすことに依つて、虚弱兒童を非常なる「パーセンテージ」に於て減ずることの出來ると云ふことを確信して居ります。これは私の大正三年、世界大戰の始まつた當時アメリカ「サンフランシスコ」の「レーンホスピタル」シカゴ市に在るシカゴ大學の附屬「ラツシユ・メヂカル・カレツヂ」ニユーヨークの「ポストグラヂユエートメヂカルスクール」等に於て研究及び實驗を重ねて以來注意に注意を拂つて居る問題なのであります。(つゞく)

學藝消息

◆大連音研發表會　久しく沈默の大連音樂研究會は今度純サロン式研究發表に態度して從來の社會的公開を中止し、會員も三十名に限り公開、純音樂に專念研究する事となつた。第十六回の發表會は四月二十日午後七時半より大連ヤマトホテルにて開催。

日錄

安達義信

何一つ知らない坊や。あきれるわ。わしの知らん事を訊く頓馬、あきれる事はない。

○

四枚の萬年青の葉を丁寧に濡布で拭ふ。伸びた奴、可愛い奴。

○

化物屋敷の噂、耳を掩ふ。怖がる必要はない、少年の悪戯ざかりの住み家であつたのだ。

○

流れる道。流れて消える道。方程式と運命。

○

名前、考へて?

ブツクレヴユウ

支那近代農民經濟史研究(韓慶山、朱一鹽著、東亞經濟調査局譯)東京麴町内山下町東亞經濟調査局、一七〇錢

英獨佛露四國語對照文法(乾鐸雄著)東京神田神保町一富山房、三八〇錢

新興時論(四月號)東京本郷湯島三組町其社、五〇錢

民衆時論(四月號)東京牛込簞笥町四〇其社、五〇錢

ツーリスト(四月號)東京驛内日本旅行協會、五〇錢

滿洲建築雜誌(四月號)大連紀伊町滿洲建築協會、一〇〇錢

受驗界(四月號)東京麴町内幸町大阪ビル其社、六五錢

大連商工月報(四月號)大連敷島町大連商工會議所、五〇錢

米の友(四月號)東京本所千歳町二東京米穀研究所、二〇錢

世界と我等(四月號)東京丸ノ内日本國際協會、一〇錢

教育藝術兒童劇集(淺野晟郎著)著者は東京麻布にアサヒ兒童劇學校を經營してゐる實際家で本書に收められた十篇は全部同校兒童によつて上演されたものである(東京京橋西八丁堀文松堂三〇〇錢)

ボードレエル美術評論(望月百合子譯)東京澁谷千駄谷三ぶらんす書房、七〇錢

拓務要覽(昭和九年版)東京拓務大臣官房文書課、非賣品

無盡の光(四月號)山梨縣中巨摩郡其社、六錢

滿洲經濟時報(四月號)大連監部通四二其社、五〇錢

我が家(四月號)東京九段軍人會館事業部、一〇錢

戰友(四月號)東京九段軍人會館事業部、一〇錢

極東(四月號)東京四谷簞笥町二二其社、五〇錢

滿洲評論(四月六日、一四號)大連山縣通大倉ビル其社、一〇錢

特別奉掲
賀陽宮妃殿下の御母宮として御日常畫報
★★大人氣のコドモノトモつき
新流行の鏡臺五百箇贈呈
(新しい大懸賞)
主婦之友
五月號發賣
今‼スグお求めくださいませ‼
娘はなぜ家出をするか？
某名門の令孃が家出をして、女給稼ぎをしてゐた事件は、年頃の娘を持つ家庭に一大衝動を與へました。娘はなぜ家出をするか？警視廳の及川警部や山本有三、吉屋信子、山田わか、小泉郁子諸先生の懇篤な御警告。
◇モッド博士から日本婦人への註文を聽く
世界平和の使節として來朝されたモット博士夫妻を訪ねて日本青年男女への忠言を聽いた特別讀物　山田わか
◇成績不良の子を上手に導く方法
成績の惡い子は社會に出て後も必ず失敗者になるとは限りません成績不良兒を上手に導く心得發表
◇前科十三犯の良人を更生させた妻の愛
一讀誰しもその健氣な愛情の眞實さに打たれて泣かずにはゐられぬ實話を千住保育園の山口信太郎先生が發表されました
太平洋上の生命線
小笠原島で本誌愛讀者の座談會を開く
太平洋上の生命線として、國防上重要な地點にある常夏の樂土小笠原島を訪ねて、そこに住んでゐられる『主婦之友』愛讀者の方々ばかりの極く打ちとけた座談會を開催しました。雜誌界空前の試みです。小笠原島の生活寫眞も、父島要塞司令部のお許しを得て、澤山發表しましたから、興味の深い特別大讀物として、各方面で評判になつてゐます。
天才子役シャーリーテンプル大畫報
世界一の人氣少女の素敵に可愛らしい表情寫眞の新版ばかりを發表
洋裝のときのお化粧畫報
洋裝のお化粧は和服のときと全然違ひますからこの畫報でよく御研究ください
「制服の處女」の女先生ドロテア・ウィーク孃と會見記
傑作映畫『制服の處女』の女先生と會見した大辻司郎氏一流の愉快な漫談世界一周記。　大辻司郎
△手藝内職に成功した婦人の經驗
手藝內職は婦人に最も適した有利な內職です經驗家のお話を詳しく發表した特別記事です
△末次海軍大將夫人の腹の修養法
海の提督末次大將夫人が非常時の日本婦人のために發表された大切な腹の修養の實際方法
△七寸咲きの大輪朝顏の作方祕傳
素人にも必ず作る簡單な方法を詳しく發表しましたから誰方もぜひお試しくださいませ
△姿を美しく見せる帶の結び方祕訣
婦人の姿の美しさは帶の結び方一つで左右されます誰方にも參考になるコツを詳しく公開
△改良赤ちゃん着物一揃の仕立方
大幅のネルやセルで本誌女物筆者の仕立方祕訣も五月號に發表しましたから御覽願ひます
△夏の味覺をそそるサラダの作方二十種
端午のお節句料理や五月の一週間の献立料理やハイキングの辨當の作り方も發表しました
△無痛で安產した婦人の經驗を公開
どちらの奧樣方にも氣輕に眞似られるほどの簡單な方法で無痛安產した經驗を詳しく發表
新工夫の特別畫報
人相でわかる婦人一生の運命判斷法
婦人一生の運命を人相で判斷する方法をお馴染の櫻井大路先生が一目でわかる畫報式に詳しく發表された評判の記事
櫻井大路
難病が奇蹟的に治る精神療法の眞相を公開
中風や脊髓癆その他いろいろの難病が單に話を聽くだけで治るといふ世にも不可思議な精神療法の眞相を探つた特別記事を發表しました。
別冊附錄
圖解本位の
お洗濯一切の仕方
お洗濯くらゐ……と仰しやらないでください。今日のお洗濯は、たゞ水でジャブジャブやるだけではありません。和服物の他に洋服物があり、絹、木綿、人絹、毛織などそれぞれの布地に適した洗濯法を知つてゐないと、色が落ちたり、布地を損めたり、洗濯屋さんの御厄介になつたり、とかく損ばかりしてゐなくてはなりません。この附錄一冊で洗濯の秘訣を充分に御會得になつて頂きたう存じます。
大人氣の小說
△眞實一路(山本有三)
△虹の故鄉(牧逸馬)
△人妻椿(小島政二郎)
△白梅紅梅(林不忘)
人氣小說「人妻椿」の五月號挿繪より(志村立美畫伯筆)
流行の可愛らしいフランス人形の實物大の型紙つき作方(中原淳一)
寫眞のやうなトテモ可愛らしい抱人形の型紙つき作方を詳しく發表。初心の方にも手輕に作れるやう工夫してあります。
附錄つき金五十錢(送料六錢)
主婦之友社
東京神田　(振替一八〇)

春の罪・人の罪

―資産が身の仇― 骨肉に慘殺さる
新京三人殺し事件の眞相
犯人は養子と其叔父・終に逮捕

【新京電話】去る十五日新京城内北大街に發生した趙國賓以下三名の慘殺事件は四道街警察署を捜査本部に充て首都警察廳並に同署刑事總動員で犯人は被害者の親戚か或は怨恨に依る犯行と目星をつけ嚴探中同家の近隣に居住する祈禱師姜李氏（四二）と云ふ女の養子于來壽（二七）が怪しいので姜宅に潜伏中の同人を逮捕嚴重取調べた結果十八日午前五時に至り漸く犯行の一部を自供したので虎の尾りして共犯同人の叔父永春街居住董自申（五二）を逮捕、幾多の證據品と犯行の際使用した拳銃も現れ當時被害者宅で奪取した現金約百元も姜宅の竈の灰の中から發見された、尚は犯行は曾て姜が被害者宅に出入する中に被害者が小金を持つて居る事を知悉して居つたためである

密輸瀆職事件 判決延期

國境密輸が生んだ瀆職事件、元安東署警部補鄭國恒外七名にかゝる贈收賄、業務横領被告事件は十八日關東地方法院で判決言渡しの筈であつたが延期になつた

警世的論告の後に 丸茂に『死刑』を求む
ダンスホールの生んだ暗黑面
判決は來る二十五日

奉天明星ホールのダンサー吉野美知子事金子滿惠（二五）と灼熱的戀を囁き人生の無軌道を突ッ走つた揚句金に窮し奉天浪速通七番地ラヂオ商門永三藏氏をピストルで射殺所持金四百五十圓を

強奪 した當時鐵路總局無電係丸茂保之（二七）にかゝる殺人強盜被告事件第二回公判は十八日午前九時關東地方法院一號法廷で中里裁判長、池内檢察官係りで開廷された

丸茂は前回と同樣、憔悴した身を紺羅紗の背廣服に包み編笠姿でシホ／＼と入廷する、裁判長は〃前回の審理に何か異議はないか〃と問へば〃何も申上げることはありません〃と例によつて消え入るやうな小聲で

答へ直に立會池内檢察官の

論告 に移る

先づダンスホールが生み出す多くのスキャンダルを引例して輕佻浮薄な近代社會風潮に對し峻烈な警告を與へ「被告も浮薄な社會風潮に躍つた一人で而も戀愛に身を持ち崩しこれが動機で強盜殺人の大罪を犯すに至つた點は寸毫も情狀酌量の餘地はない」

と警世的な論告あつて被告に對し死刑を求刑した瞬間丸茂の面貌に淋しい影がサッとかざしたが徹て覺悟をしてゐたものかすぐ落付きを取り戻し靜かに裁判長に向つて默禮し看守に引かれて退廷した、判決言渡しは來る二十五日

大仕掛の詐欺
〃北滿走破記〃を出版するとて 犯人新京で逮捕

【新京電話】北滿走破記を出版すると稱して各地を廻り日滿要人や善良な市民から殆と強制的に合計二千圓餘を騙り取つて居た大詐欺師が新京署に逮捕されたが同署高等係では該行爲が出版法違反は勿論かゝる不德漢が存在する事は日滿親善にも大きな害毒を流すものであると嚴重に處罰する方針で峻烈な取調べを續けて居る此の不德漢は東京淺草生れ大連市常盤町四九自稱著述業岳陽事川口忠（四三）と稱し昨年四月大連を出發してから北滿を廻り北滿走破記を書くから寄附を頼むと地方要人や商人から殆と強制的に五圓乃至五十圓を騙取して去る十五日來京し中央部の日滿要人連をゆすらんとして居つたもので十八日午前二時頃市内富士町料理店富士屋に登樓したのが運の盡きで僅かに二圓二十錢也の飲食代が拂へずに無錢遊興の廉で日本橋派出所に連行取調べの結果前記罪狀が明白となつたもので、この詐欺漢に引掛かつた地方人の被害は意外に多く本人の記憶してゐる者のみでも百數十人一千餘圓に上つてゐる

自動車ギャングの犯人着連

十八日朝沙河口驛へ―右より主犯橋本、共犯川崎、沙河口署寺内刑事

春のウヰンク
…… (12) ……
花に對す〃多情佛心〃

これはこれ、ぢいさんばあさんなら、モツタイなやと手を合はしたい樣な大佛樣のうつし世を御照覽遊ばすみ姿ではあるが――よく見ると、どうやらこの大佛、春のエスプリ櫻の魅力に一杯きこしめしたと見えて、頗る滿足げな御樣子だ、右手をから擧げて、左手をサッと下した邊り、まさか交通整理でもあるまいしさて……は當時流行の櫻音頭かな……いやく、佛心を付度しては勿體ない、バチがあたりますよと……

廿列車延着

十八日午前八時大連着豫定の二十列車は鞍領附近にて機關車エアパイプ故障修理と八時四十分着急行待避のため約五十分延着を餘儀なくされた

減水禍の松花江
徐々増水す

【哈爾濱特電】減水のため航行不能に陷つてゐた松花江は十六日以來一日六インチ宛增水し十七日には…

土の中から有力な證據
自動車ギャング二犯人着連 さつそく實地檢證

十七日午後四時四十分大石橋署員に逮捕された星ケ浦自動車ギャング事件の殘り二人の犯人橋本義幸（三二）川崎德治（二三）の兩名は受取のため出張した沙河口署寺内刑事及大石橋署の岡本司法主任…

警戒

州内外陸上競技兩選手權大會
大連、奉天で開催

州内選手權大會

州外選手權大會

保甲青訓生へ

昭和製鋼へ行く職工團
十八日來連す

深更

ラヂオ演奏所
吉林に設置

大連より長崎鹿兒島行 千歳丸

日本郵船大連出張所

新京防護團首腦部
十八日決定

【新京電話】本月末結團式を擧行する新京防護團の人員編成は十八日正午附屬地並に特別區兩防護團より夫々警備司令部に報告した團長副團長及び分團長は左の如く決定した

◇附屬地防護團長 武田…

◇特別區防護團長…

日滿連絡の八日市機
チチハルへ

東洋體協總會
二十二日開催

滿洲軍快勝
アイスホッケー試合

異人劍法 (58)

伊東行男
金子清之介畫

渦潮（その九）

「お前は何にも知らないとお思ひだらうが、お前が甲州で何をしてゐたか、私はちやアんと分つてゐます。でも、お前も堅氣の職人になつてくれて、稼業にはげんでくれるのを、どんなに、心ひそかに喜んでゐたか分りやアしない。それなのに、それなのに、それなのに……」

お作は嗚咽をかみこらへるのだ。母親の一言一句は、針のやうに巳之助の胸を刺す。

巳之助はうつむいて、

「すみませんお母さん、御心配をかけるばかりで……」

と、巳之助も泪を拭いて、

「しかしお母さん、持つて生れた性分は、自分でも、どうにもなりやアいたしません。巳之助これでも、曲つた事は大嫌ひでございます。大浦一家の、やり口を見るに見かねて、確に喧嘩はしましたがお母さん、出來てしまつた事ア仕方がねえ、どうか叱らないでおくんなさい。これもはづみで、とんでもない事をしてしまつたと、巳之の心は、ゐても立つてもゐられねえんでござんす」

「……」

「何しろ相手が、執念深え大浦一家の事だから、私の住居をつきとめりやア、それこそきつと仕返しに、やつてくるに違えねえとお母さん、岩太郎はこはくはないが、お年をとつたお母さんに歎きをかけるのが空恐ろしく、實ア考へに考へました末、一時古巣の甲州へ身をかくさうかと思ひましたので……。なアに、そう何もかもお母さんが、御存知でゐらつしやりやア、今度こそ御安心のゆくやうにひと先づほとぼりのさめるのを待ち乍ら、甲州の親分にも、立派に盃をかへしまして、まつたくの堅氣になつて、ぢきに歸つて參ります」

「巳之助」

とお作はホッと吐息をついて、

「よく云つておくれだ。よく決心してくれました。お前がやくざの道に踏み込むなんて、魔がさしたとしか思へない私だもの、どんなに嬉しいかしれやアしない。お母さんはお前がどんなに強くなつたつて、ちつとも嬉しかアないんだよ。私の傍にゐてくれさへすればいつまでもゐてくれさへすれば」

「お母さん」

「巳之」

ぢつと顔を見合せたが、また巳之助はうつむいて、

「もう一つの心がゝり……」

「えゝ」

「あの奧の……」

と聲をひそめて、

「初音さんの事……」

「心配おしでない巳之、私がきつと預つて、訪ねる人を探しあてるまでは、御面倒はみるつもり…」

「有難うございますお母さん、くはしい譯は存じませんが、いろいろとこみ入つた事情もあるらしい不仕合せな旅のお方、どうかくれぐれもよろしくお願ひ申します」

「いいとも巳之や、そうしてお前は……」

「今夜のうちにも、旅立ちたいと思ひますが……」

すると其の時、奧の間から、初音のかすかに、しのび泣く聲が洩れて來た。